

市立三次中央病院

化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設計図

建物概要

工事名称	市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事	
発注者	住所	広島県三次市十日市中二丁目8番1号
	氏名	三次市長 福岡 誠志
敷地概要	地名地番	広島県三次市東酒屋町10531番地
	敷地面積	43,785.36㎡
	都市計画区域	都市計画区域内
	用途地域	第2種住居地域
	防火地域	指定なし
	指定建ぺい率	70%
	指定容積率	200%
	高さ制限	指定なし
	高度地区	指定なし
	日影規制	指定なし
	外壁の後退	指定なし
	風致地区	指定なし
建築概要	その他の指定	なし
	道路	前面道路幅員 7.500m
	建物用途	病院（耐火建築物）
	工事の種別	改修
	構造	RC造
	階数	5階建て

工事概要

- 本工事は、市立三次中央病院の改修工事です。
- ・その他工事
- 上記工事に伴う工事1式
- 病院内の改修工事の為、事前に現地をよく確認したのち技術的内容を記載した施工計画書、施工図を作成してください。
- また、工事手順、安全対策騒音対策等の内容を記載した総合仮設計画書（図面添付）及び安全計画書を作成し係員の承諾を得て工事に着手してください。
- 尚、下請協力業者は病院工事の実績のあるものとし係員の承諾を得るものとします。
- 別紙仕様書、設計図等により入念に施工を行ってください。
- 不明な点は係員と協議を行いその指示によってください。
- ・工事工程等
- 事前に関係者（病院・都市建築課・設計事務所・協力業者等）と協議を行い、詳細工程表及び総合仮設計画書を作成し、承諾を得た後工事に着手してください。
- 全体の工期は入札要綱の通りですが、病院の為、施工日及び時間に制限があります。  
（特に院内への出入りや音の発生する作業は事前調整が必要となります）
- ・備品等の移動及び復旧
- 備品等の工事に支障となる物の移動及び復旧等は全て工事請負の負担に行ってください。
- ・工事監理を建築設計事務所に委託しておりますので提出書類等は工事監理者を通して提出ください。
- ・工事手順 5階工事 完了検査 1階施設5階へ移動 1階工事 完了検査

【 注意事項 】

- 別紙提示の内訳明細書の取扱いについて
- 現場説明書及び設計図を最優先とし、内訳明細書はあくまでも参考資料とすること。
- 入札に先立って入札参加者において数量を算出し、それに基づいて入札価格を決定し入札に臨むこと。
- 尚、内訳明細書の項目や数量等に疑義がある場合は入札日前の所定の期間内に協議書を提出ください。

【 指示事項 】

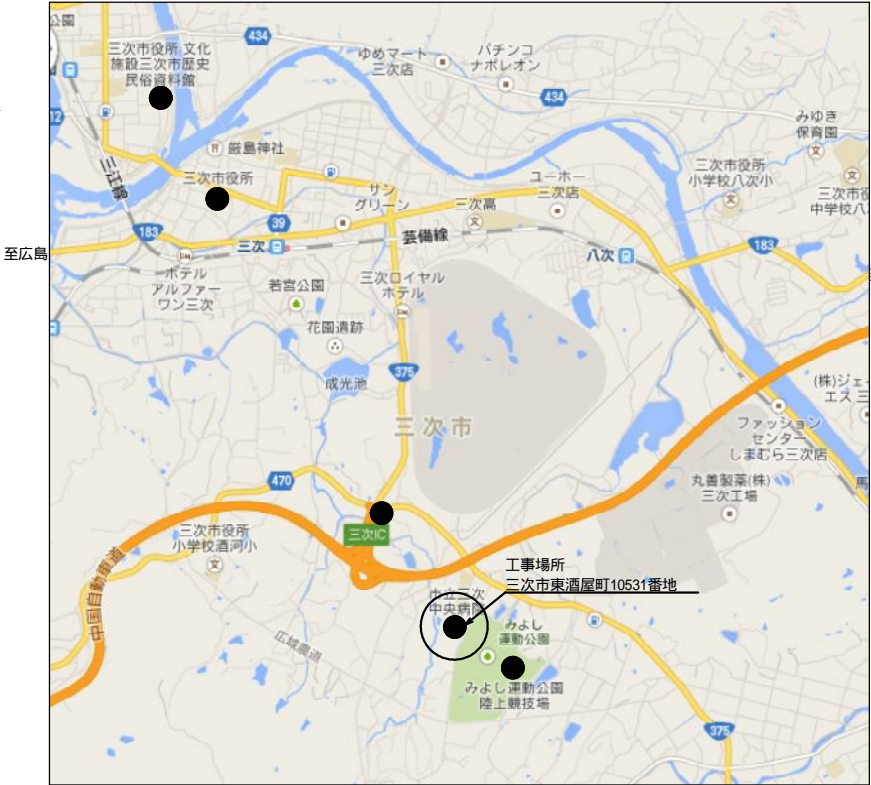
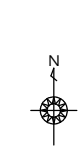
- ①工事に必要な諸官庁その他への手続きは一切請負者にて行うこと。（消防署申請も本工事とする）
- ②工事車両等の運行については、交通安全に最善の注意を払うこと。
- 万一事故等が発生した場合は、担当者に連絡するとともに諸請負者で保証し解決を図ること。
- ③消火器等を設置して火災等発生しないよう最善の注意をすること。
- 万一火災等での損害は、請負者で負担願う事になるので、工事の出来形に応じ火災保険を締結しその受取人を発注者として保険証書を提出すること。
- その最終保険契約期間は、完成日より20日間延長した期日とすること。
- 尚、建物内及び敷地内は全て禁煙とする。
- ④振動・騒音等には十分な対策を講じて工事を行うこと。
- もしこれらに関する注意及び苦情の申し出があった場合は、請負者において解決を図ること。
- ⑤作業場は常に整理整頓を心掛け、毎日作業終了後清掃を行うこと。
- ⑥着手届けに添付する工程表は、綿密な計画によって作成すること。
- 毎日最低1回は工程表の見直しを行い、7日以上の変れが生じた場合は再度工程表を作成提出し係員の承認を得ること。
- ⑦水道等の既存設備を使用する場合は、事前に使用願いを提出し承認を得ること。
- ⑧図面を製本し提出すること。・A4版 2部（表紙付、契約用）  
・A3版 部（現場用）  
○A4版 3部（現場用）（A3 2ツ折り製本）
- ⑨不明な点については、係員と協議の上施工すること。
- ⑩解体撤去及び産業廃棄物の処分については、関係法令に基づき届け等を含め、適切に処分すること。
- 必要に応じてマニフェストを提出すること。
- ⑪工事完了後は専門業者による清掃を行うこと。

提出書類一覧

提出書類はA4にて製本の事

工事名	市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事		請負業者			
	項 目	部数	提出期日	提出月日	備 考	
○	1 着手届（発注者書式）	3	契約時	月 日	設計監理者にも提出の事	
○	2 主任技術者・監理技術者・現場代理人届	3	契約時	月 日	設計監理者にも提出の事	
○	3 同上経歴書（書式は自由）	3	契約時	月 日	免許証等（写し）添付	
○	4 工事工程表	3	5日以内	月 日	A4版程度	
○	5 詳細基本工程表	3	5日以内	月 日	A3版程度	
○	6 見積書（請負者が算出した数量による内訳明細書）	3	5日以内	月 日	A4版ファイル	
○	7 施工体系図	3	随 時	月 日		
○	8 下請業者名簿	3	各工事着手前	月 日	施工体制台帳等共	
○	9 主要資材購入先名簿	3	資材搬入前	月 日		
○	10 期間別工事工程報告書	3	毎月2回	月 日	現況写真添付のこと	
○	11 工事進捗状況報告書	3	毎月2回	月 日	現況写真添付のこと	
	12 鉄筋及び鉄骨試験表	3	随 時	月 日	ミルシート等	
	13 コンクリート調査表	3	随 時	月 日		
	14 コンクリート圧縮試験表	3	随 時	月 日	4週（公共機関試験）	
○	15 施工図・製作図・承認図	3	随 時	月 日		
○	16 各種計画書	3	随 時	月 日		
○	17 工事写真	3	毎月2回	月 日	最終はCDデータ	
○	18 火災保険証の写し	3	着工前	月 日	工期の20日延長	
○	19 質疑回答	3	必要に応じて	月 日		
○	20 工事材料搬入・検査報告書	3	随 時	月 日		
○	21 各種試験成績書	3	随 時	月 日		
○	22 機能及び性能試験成績書	3	随 時	月 日		
○	23 材料出荷証明書	3	随 時	月 日		
	24 塗装関係の使用量の報告書	3	完了時	月 日		
	25 アスファルト調査表、試験表	3	随 時	月 日		
	26 工程指定の報告書（法 第12条3項）	3	随 時	月 日	写真添付のこと	
○	27 工事打合簿	3	随 時	月 日		
○	28 社内検査表	3	完了時	月 日		
○	29 竣工図（文字入り製本・A3版及びA4版）	3	完了時	月 日	原図を訂正のこと	
○	30 各工事保証書	3	完了時	月 日		
○	31 鍵番号表	3	完了時	月 日		
○	32 電気絶縁抵抗試験表	3	完了時	月 日		
○	33 テレビ共聴電解強度試験表・画面解像度表	3	完了時	月 日		
○	34 接地抵抗試験表	3	完了時	月 日		
○	35 水圧試験報告書	3	完了時	月 日		
○	36 ガス気密試験報告書-各種試験報告書	3	完了時	月 日		
	37 電気メーター指針表	3	完了時	月 日		
	38 水道メーター指針表	3	完了時	月 日		
	39 ガスメーター指針表	3	完了時	月 日		
○	40 完成写真（撮影箇所は監督員の指示による）	3	完了時	月 日	CDデータ	
○	41 総合仮設計画書（安全計画書含む）	3	5日以内	月 日	A3版程度の図面添付	
○	42 上記以外に発注者、監督員の指示によるもの	3	随 時	月 日		
○	43 提出書類綴込み用空ファイル	3	5日以内	月 日	10cm用程度	
○	44 退職金共済制度	3	随 時	月 日		
○	45 再生資源利用計画書・産廃報告	3	完了時	月 日		
○	46 安全実施報告書（KY等）	3	随 時	月 日		
○	47 社会保険等	3	随 時	月 日		

現場代理人は現場常駐とし現場事務所の位置はA-9図を参照ください。



付近見取図

MEMO




有限会社 永井 一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8 T E L 0847-67-2472  
広島県知事登録（ 19(1)第3940号 ） F A X 0847-67-3808

図面名	工事概要・付近見取図		工事名	市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設 計 図				
縮尺	—	製作日	1級建築士 第111572号	永 井 秀 昭				No. A - 1

[illegible]

防水改修工事

③

1

降雨等に対する養生方法

改修標準仕様書3.1.3(5)(7)～(9)による。  
・ 図示 [ 3.1.3 ]

2

既存防水の処理

既存保護層の撤去  
・ 行う ( 範囲 図示 ) [ 3.1.4 ] [ 3.2.3、4、6 ]  
・ 行わない  
既存防水層の撤去  
・ 行う ( 範囲 図示 )  
・ 行わない ・ 図示  
既存露出防水層表面の仕上げ塗装の除去  
・ 行う ( ・ M4AS ・ M4ASI ・ M4C ・ M4DI ・ L4X )  
・ 行わない

3

既存下地の処置

既存下地の補修箇所の形状、長さ、数量等 図示 [ 3.2.6 ]  
POS工法及びPOS1工法 ( 機械的固定工法 ) の既存保護層を撤去し防水層を非撤去とした立上り部等の処置 改修標準仕様書3.2.6(4)(9)(g) ～ による  
設備機器架台、配管受部、バラベツト、貫通パイプ回り、手すり・丸環の取付け部、塔置出入口部等の欠損部及び防水層末端部の納まり部の処理  
図示。ただし、図示が無いものは監督職員と協議する

4

アスファルト防水

屋根保護防水 [ 3.3.2～5 ]  
防水層の種類  

工法	種別	施工箇所	断熱材	絶縁用シート	立上り部の保護
・ P 2 A	・ A - 1 ・ A - 2 ・ A - 3			ゴリエレンフィルム 厚さ 0.15mm以上 又はフラットヤーンクロス 70 / m2程度	・ 乾式保護材 ・ コンクリート押え ・ れんが押え JIS R 1250
・ P 1 B	・ B - 1 ・ B - 2				
・ P 2 A I	・ A I - 1 ・ A I - 2 ・ A I - 3		(材質) JISA621に基づく押出法 ポリスチレンフォーム断熱材3種 b A ( スキン層付き ) (厚さ) (mm) 25 ・ 50	フラットヤーンクロス 70 / m2程度	
・ P 1 B I	・ B I - 1 ・ B I - 2				

  
改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ  
改修標準仕様書表3.3.5から表3.3.6による  
・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分 R種  
材料構成による区分 R種  
厚さ ( mm以上)  
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ  
改修標準仕様書表3.3.3から表3.3.4による  
・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分 R種  
材料構成による区分 R種  
厚さ ( mm以上)  
平場の保護コンクリートの厚さこて仕上げ  
こて仕上げ 水下 80mm以上  
床タイル張り 水下 60mm以上  
乾式保護材  
窯業系パネル：無石綿の繊維質原料等を主原料として、板状に押出成形シートクレープ養生したもの。  
金属複合板：金属板と樹脂を積層一体化したもの。  
( 品質・性能 )  

分類・規格	・ 窯業系パネル類 ( 寒冷地仕様 )	・ 窯業系パネル類 ( 一般地仕様 )	・ 金属複合板
寸法 ( mm )	厚さ ( mm ) 幅 ( mm )		
寸法の許容差	厚さ： + 10%、 - 5%、幅： ± 1%		
出荷時の含水率	出荷時ににおいて10%以下	-	-
曲げ強さ・曲げモーメント ( N ・ c m )	標準時 550以上 凍結融解完了時 ( 試験サイクル数 ) 400以上 ( 300 )	450以上 320以上 ( 200 )	300以上 250以上 ( 300 )
吸水率 ( % )	20以下	20以下	1以下
吸水による長さ変化率 ( % )	0.07以下	0.07以下	0.01以下
難燃性	不燃	不燃	表面材は不燃
耐凍結融解性能	3 0 0 サイクル後、著しい割れ、剥離がなく、外観上の異常がないこと。	2 0 0 サイクル後、著しい割れ、剥離がなく、外観上の異常がないこと。	3 0 0 サイクル後、著しい割れ、剥離がなく、外観上の異常がないこと。 ( 明らかに吸水しないとは認められるものは耐凍結融解試験を省略できる。 )
耐衝撃性能	質量500 ( 窯業系パネル類は 1,000 ) のなす形おもりを高さ1.0mから試験体の弱点部に落としたとき、裏面に達する穴があかないこと。	質量500のなす形おもりを高さ1.0mから試験体の弱点部に落としたとき、裏面に達する穴があかないこと。残留変形量1/100以下。	
剛性 ( E × I ) ( スパン40 c m幅30 c mの中央曲げ時に荷重720 Nの時、たわみ4mm以下となる剛性 )	-	-	80,000 N ・ c m2以上

5

改質アスファルトシート防水

( 試験方法 )  
( 1 ) 寸法の測定方法  
( 厚さ ) 供試体の周辺から20mm以上内側の四隅を0.05mmまで測定できる測定器で測り、4点の平均値を求めたパネルの厚さとする。  
( 幅 ) 供試体を平らな台に置き、供試体のほぼ中央1箇所の幅寸法を、JIS B 7512「鋼製巻尺」に規定する目量1mmの1級コンベックスルール又は、JIS B 7516「金銭性直尺」に規定する目量1mmの1級直尺を用いて測定する。  
( 2 ) 曲げ強度試験は、JIS A 1408「建築物用ボード類の曲げ及び衝撃試験方法」による。試験体は3号試験体とする。幅及び厚さは製品寸法とし、支持スパン長さは400mmとする。試験方法は試験体の表面からスパン中央全幅に集中荷重を載荷し、試験体が破壊した時の最大荷重を測定する。同時に破壊時の中央部のたわみ量について、変位計を用いて測定する。測定項目については、凍結融解試験前、同試験100、200、300サイクル完了後の合計4項目に亘って測定する。( 窯業系パネル類は200サイクルまでとする。 ) など、荷重を加える時の平均速度は、1～3分間で予想最大荷重に達する程度とする。  
( 3 ) 吸水率試験は、JIS A 5430「繊維強化セメント板」に準じて行う。  
( 4 ) 難燃性試験は、JIS A 1321「建築物の内装材料及び工法の難燃性試験方法」に準じて行う。  
( 5 ) 吸水による長さ変化率試験は、試験体 ( 幅40mm × 長さ160mm × 素材厚さ ) を乾燥機に入れ、その温度を60 ± 3 に保ち24時間経過した後取り出してJIS K 8123「塩化カルシウム ( 試験 ) 」に規定する塩化カルシウム又は JIS K 1464「工業用乾燥剤」に規定する品質に適合するシリカゲルで調整したデシケータに入れ、常温まで冷却する。次に、試験片の標線間隔が140mmになるように標線を引く。その後、1/150mm以上の精度をもつコンパレータを用いて標線間の長さを測定し、それを基準 ( L1 ) とする。次に試験片の長さ方向を水平にこぼしてし、その上端が水平下約30mmとなるように保持して、常温の水中に浸せきする。24時間経過した後、試験片を水中から取り出して湿布で表面に付着した水を拭き取り、再び標線間の長さ ( L2 ) を測る。  
吸水による長さ変化率 ( L ) は、次式によって求める。  
( L ) = ( L2 - L1 ) / L1 × 100 L : 吸水による長さ変化率 ( % )  
L1 : 乾燥時の標線間の長さ ( mm ) L2 : 吸水時の標線間の長さ ( mm )  
( 6 ) 耐凍結融解性能試験は、JIS A 5422「窯業系サイディング」の気中凍結水中融解法によって行う。100、200、300サイクル完了時の曲げ強度測定及び外観の状態を観察する。( 窯業系パネル類は200サイクルまでとする。 )  
凍結融解操作の試験条件は、試験片の切断小口面をあらかじめシールし、5～35の清水中に24時間浸せきさせた後、凍結融解試験装置の槽内に設置し、-20 ± 3の気中で約2時間の凍結20 ± 3の水中で約1時間の融解を行う約3時間を1サイクルとする。  
( 7 ) 耐衝撃性能試験は、JIS A 1408「建築物用ボード類の曲げ及び衝撃試験方法」の衝撃試験に準じて行う。試験体の支持装置は、記号S 2 対辺単純支持方法による。  
試験体の大きさは、4号 ( 長さ400mm、幅300mm ) とする。おもりは、鋼製のなす形おもりとし、記号 ( W 1 - 1000 )、質量1,000gとする。試験体を支持装置で支持して、堅固な床に水水平に置き、おもりを試験体のほぼ中央の鉛直上1.0mから試験体の弱点部に自然落下させ、裏面に達する穴の「有・無」を確認する。金属複合板の残留変形量は、最大くばみ深さを測定する。

屋根露出防水 防水層の種類  

工法	種別	施工箇所	断熱材	仕上塗料	高日射反射率防水	備考
				種類	使用量	
・ M4C	・ C-1 ・ C-2 ・ C-3 ・ C-4				・ 適用する	
・ M3D ・ P0D	・ D-1 ・ D-2				・ 適用する	脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない 改修用ドレン ・ 設ける ・ 設けない
・ P0DI ・ M3DI ・ M4DI	・ DI-1 ・ DI-2		JIS A 9621(建築物用断熱材)に基づく発泡プラスチック断熱材 ( 種類 ) 硬質ウレタンフォーム断熱材 2 種 2 号 ( 厚さ ) ( mm ) 25 ・ 50		・ 適用する	脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない 改修用ドレン ・ 設ける ・ 設けない

  
改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ  
改修標準仕様書表3.3.7から表3.3.9による  
・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分 R種  
材料構成による区分 R種  
厚さ ( mm以上)  
部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシートの種類及び厚さ  
改修標準仕様書表3.3.8から表3.3.9による  
・ JIS A 6013に基づく種類及び厚さ  
用途による区分 R種  
材料構成による区分 R種  
厚さ ( mm以上)  
脱気装置の種類 アスファルトルーフィング類の製造所の指定 ・  
脱気装置の設置数量 アスファルトルーフィング類の製造所の指定 ・ ( 個 )  
屋根露出防水絶縁断熱工法の場合の、ルーフトレンドリ回り及び立上り部周辺の断熱材の張りじまい位置 図示  
屋内防水  

工法	種別	施工場所	保護層
・ P 1 E ・ P 2 E	・ E - 1 ・ E - 2		・ 設ける ・ 設けない

  
E - 1の場合で工程3を行う部位 ( 貯水槽、浴槽等常時水に接する部位 ・ )  
保護層 ・ 設ける ( 図示 ・ )  
立上り部の押え金物の材質、形状及び寸法  
アルミニウム製 L-30 × 15 × 2.0mm程度  
屋上排水溝 図示 ・

7

塗膜防水

防水層の種類 図示 [ 3.6.2、3 ]  

工法	種別	施工箇所	仕上塗料	高日射反射率防水	備考
			種類	使用量	
・ P 0 X	X - 1 X - 2 X - 1 H X - 2 H		2成分形アクリルウレタン樹脂系 ・ ふっ素樹脂系 ・ アクリルシリコン樹脂系	主材料の製造所の仕様	・ 適用する 脱気装置 ・ 設ける ・ 設けない 改修用ドレン ・ 設ける ・ 設けない
・ L 4 X	X - 1 X - 2 X - 1 H X - 2 H		コン樹脂系	主材料の製造所の仕様	・ 適用する 脱気装置 ・ 設ける ○設けない
・ P 1 Y	Y - 2				保護層 ・ 設ける ・ 設けない
・ P 2 Y	Y - 2				保護層 ・ 設ける ・ 設けない

  
X - 1 ( 絶縁工法 ) の脱気装置の種類 主材料の製造所の仕様 ・  
X - 1 ( 絶縁工法 ) の脱気装置の設置数量 主材料の製造所の仕様 ・ ( 個 )

8

シーリング

シーリング改修工法の種類 [ 3.7.2、3、3.7.7 ]  
・ シーリング充填工法 ○ 図示  
・ シーリング再充填工法  
・ 拡張シーリング再充填工法  
・ プリッジ工法  
・ ボンドブレイカー張り  
・ エッジング材張り  
・ 適用する  
・ 適用しない  
・ 適用する  
・ 適用しない  
シーリング材の種類、施工箇所  
下表以外は、改修標準仕様書表3.7.1による  

施工箇所	シーリング材の種類 ( 記号 )
・ 打継部	・ 図示
○ その他図示による	○ MS-2

  
仕上げを行わない施工箇所  
・ 図示による ・ 打継目地  
シーリング材の目地寸法 改修標準仕様書3.7.3(1)による  
接着性試験 簡易接着性試験 ・ 引張接着性試験

9

とい

といの材質  
・ 配管用鋼管  
・ 硬質ポリ塩化ビニル管 ( VPカラー )  
・ ルーフドレン  
・ 表面処理鋼板 ( 表面及び裏面の塗膜の種類 ・ )  
・ 図示 [ 3.8.2、3 ]  
ルーフトレンドレン  

種別	施工箇所
・ ろく屋根用 ( ・ 縦型 ・ 横型 )	・ 図示
・ バルコニー用	・ 図示
・ バルコニー中継用	・ 図示

有限会社 永井一級建築士事務所  
広島県三次市甲奴町本郷650-8 T E L 0847-67-2472  
広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 ) F A X 0847-67-3808

図面名 建築工事特記仕様書 ( 2 )

縮尺 製作日

工事名 市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設計図

1級建築士 永井秀昭 No. A - 3

MEMO



外壁改修フロー一覧及び数量 ・コンクリート打放し仕上外壁の場合			6 網戸等			5 2.3 ] [ 5. 3. 3 ]			2)レバー・ハンドルのねじり強度試験(3.5KN・cm)を行なった後、トルクを除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施設時ハンドルが固定される錠は、施設状態が維持され、かつ、施設操作に支障がないこと。			多機能トイレ出入口引き戸用駆動装置 性能値 改修標準仕様書5.9.2による 引き戸用検出装置の種類は、多機能トイレスイッチとする		
既存仕上材の処理範囲 既存仕上材面全体 ・ 図示			7 樹脂製建具			・ 種類 材質 線径 網目 ・ 防虫網 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス ( SUS316 ) 製 0.25mm以上 16～18メッシュ ・ 防鳥網 ステンレス ( SUS304 ) 線材 1.5mm 網目寸法15mm ・ 落下防止対策品 性能値等 [ 5. 2. 2 ] [ 5. 3. 2～5 ] ・ 耐風圧性の等級 ( )、気密性の等級 ( )、水密性の等級 ( ) 改修標準仕様書5.3.1による種別 外部に面する建具 ・ A種 ( 建具符号： ・ 全て ・ 建具表による ・ ) ・ B種 ( 建具符号： ・ 全て ・ 建具表による ・ ) ・ C種 ( 建具符号： ・ 全て ・ 建具表による ・ ) 防音ドア、防音サッシの遮音性の等級 ・ T・1 ・ T・2 ( 建具符号： ・ 建具表による ・ ) 断熱ドア、断熱サッシの断熱性の等級 ・ H・4・H・5・H・6・H・7・H・8 ( 建具符号： ・ 建具表による ・ ) 外部に面する建具の日射熱取得性の等級			3)握り玉のねじり強度試験(3KN・cm)を行なった後、トルクを除いたとき、握り玉が正常に作動していること。また、施設時握り玉が固定される錠は、施設状態が維持され、かつ、施設操作に支障がないこと。			引き戸用検出装置 性能値 改修標準仕様書5.9.3による 種類 ・ 光線 ( 反射 ) センサー ・ 熱線センサー ・ 音波センサー ・ 光電センサー ・ 電波センサー ・ タッチスイッチ ・ 押しボタンスイッチ 戸の開閉方式 建具表による 防錆 ・ 適用する ・ 適用しない 凍結防止措置 ・ 適用する ・ 適用しない		
外 壁 調 査 ( 施 工 数 量 調 査 )			8 網製建具			【レバー・ハンドル】 ( 性能 ) < ねじり強度 > レバー・ハンドルのねじり強度試験 ( 3.5KN・cm ) を行なった後、トルクを除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施設時ハンドルが固定される錠は、施設状態が維持され、かつ、施設操作に支障がないこと。 < 引張り強度 > ハンドルの引張強度試験 ( 2KN ) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施設時ハンドルが固定される錠は、施設状態が維持され、かつ、施設操作に支障がないこと。 < 垂直荷重強度 > ハンドルの垂直荷重強度試験 ( 2KN ) を行い、荷重を除いたとき、ハンドルが正常に作動していること。また、施設時ハンドルが固定される錠は、施設状態が維持され、かつ、施設操作に支障がないこと。 試験方法は、JIS A 1541-1 ( 建築物・錠・第 1 部：試験方法 ) による。			性能値等 標準仕様書5.10.1による ( 試験方法 ) ( 1 ) 耐久性 ( 開閉繰り返し ) 試験 閉については外力によらず、試験体の自開装置及び制御装置のみにより戸を開端位置から閉端位置までの作動を確認できる試験を行う。同試験に用いる試験体は片引戸とし、開口内法有効高さ2,000mm、幅は最大寸法とする。適用戸総質量の区分毎に試験を行う。自開装置、制御装置は10万回以上の時点て1回のみ調整を行えるものとし、また、その他の制御装置についてはメーカーの耐久性試験成績書において20万回以上の耐久性を確認することで、試験に代えることができるものとする。 ( 2 ) 耐衝撃性試験 落下高さ17cmにて、ドアの中央部にドアが外れる方向に衝撃を与える。 耐衝撃性試験に用いる試験体は片引戸、開口内法有効寸法は高さ2,000mm、幅900mmとする。適用戸総質量の区分毎に試験を行う。 ( 3 ) 気密性能試験 JIS A 1516「建具の気密性試験方法」による。					
ひび割れ部改修 欠損部改修			9 網製軽量建具			15 重量シャッター			シャッターの種類 ・ 管理用シャッター ・ 外壁用防火シャッター ・ 屋内用防火シャッター ・ 防塵シャッター 外壁開口部に設ける重量シャッターの耐風圧強度 ( ) Pa 開閉方式の種類 上部電動式 ( 手動併用 ) ・ 上部手動式 安全装置 急降下制動装置、急降下停止装置を設けた電動シャッターの設置箇所 図示 障害物感知装置を設けた電動シャッターの設置箇所 図示 屋内用防火シャッター若しくは防塵シャッターの危害防止機構の設置箇所 「防火区画に用いる防火設備等の構造方法を定める件」( 昭和48年12月28日建設告示第2563号 ) に定める基準に適合するもの					
モルタル撤去 ・ しない ・ する			10 ステンレス製建具			16 軽量シャッター			管理用シャッターのシャッターケース ・ 設ける ・ 設けない スラット及びシャッターケース用鋼板 鋼板の種類 JIS G 3302 ( 溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 ) ・ JIS G 3312 ( 塗装溶融亜鉛めっき及び鋼帯 ) めっきの付着量 Z12又はF12を満足するもの ガイドレール、まぐさ、両指りに用いる基板及び基板のカバー、両指りに用いるスイッチボックス類のふたの材質 ステンレス鋼板の材料 SUS304、SUS430J1又はSUS443J1 [ 5. 1. 2. 2～4 ]					
ひび割れ部改修 欠損部改修 浮き部改修			11 建具用金物			17 オーバーヘッドドア			開閉方式の種類 手動式 ・ 上部電動式 ( 手動併用 ) 耐風圧強度 ( ) N / m <sup>2</sup> 障害物感知装置を設けた電動シャッターの設置箇所 図示 スラットの材質の種類 JIS G 3312 ( 塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯 ) めっきの付着量 Z06 又はF06を満足するもの ・ ( ) ・ JIS G 3312 ( 塗装溶融 5. 5 アルミニウム・亜鉛合金めっき鋼板及び鋼板 ) めっきの付着量 AZ90を満足するもの ( ) スラットの形状 インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形 シャッターケース 設ける ・ 設けない ガイドレール ( 中柱共 ) の材質 ステンレス鋼板 ( SUS304 ) 厚さ1.0mm 座板の材質 ( 屋外の場合 ) ステンレス製既製品 [ 5. 1. 3. 2.、3 ]					
モルタル注入工法 ( 注 1 ) A ) 0.2φ以上0.3未満 m A ) 0.3φ以上0.5未満 m A ) 0.5φ以上1.0未満 m B ) 0.2φ以上0.3未満 m C ) 0.3φ以上0.5未満 m C ) 0.5φ以上1.0未満 m			性能値等 ( 建具符号： ○ 建具表による ・ ) 簡易気密型ドアセット 気密性の等級 ・ A・3 水密性の等級 ・ W・1 外部に面する面する建具の耐風圧性 ・ S・4 ・ S・5 ・ S・6 防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級 ( ) 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級 ( ) 耐震ドア 面内変形追従性の等級 ( ) 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による ステンレス鋼板の材料 SUS304、SUS430J1又はSUS443J1 形状及び仕上 鋼板の厚さ 改修標準仕様書5.4.2による 使用箇所 ( ) 建具表による 標準型網製建具の形状及び寸法 [ 5. 2. 2 ] [ 5. 5. 2～4 ] 性能値等 ( 建具符号： ○ 建具表による ・ ) 簡易気密型ドアセット ・ 適用する 防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級 ( ) 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級 ( ) 耐震ドア 面内変形追従性の等級 ( ) 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による 鋼板の材料 亜鉛めっき鋼板 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 ・ ステンレス鋼板 ステンレス鋼板の材料 SUS304、SUS430J1又はSUS443J1 形状及び仕上 鋼板の厚さ 改修標準仕様書5.5.1による 使用箇所 ( ) 召合せ、縦小口包み板の材質 鋼板 標準型網製建具の形状及び寸法 建具表による 性能値等 ( 建具符号： ・ 建具表による ・ ) ( ) [ 5. 2. 2 ] [ 5. 4. 2 ] [ 5. 6. 2～5 ] ( ) [ 5. 7. 2.、3 ] 外部に面する面する建具の耐風圧性 ・ S・4 ・ S・5 ・ S・6 防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級 ( ) 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級 ( ) 耐震ドア 面内変形追従性の等級 ( ) 耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による ステンレス鋼板の材料 SUS304、SUS430J1又はSUS443J1 形状及び仕上 鋼板の厚さ 改修標準仕様書5.8.1による 使用箇所 ( ) 建具表による 金物の種類及び見え掛り部の材質等 改修標準仕様書5.7.1及び適用は建具表による 金物製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ 改修標準仕様書5.8.2による 樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ 標準仕様書5.8.3による 木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ 標準仕様書5.8.4による 木製建具に使用する戸車及びレール 標準仕様書5.8.5による 握り玉及びレバー・ハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 建具表による 錠前類 【 シリンドラ錠及びシリンドラ本線り錠 】 ( 品質 ) デッドボルトの出寸法は17mm以上とする。鍵付きのものはマスターキー、グランドマスターキー、コンストラクションキーなどのキーシステムが構築できるものとする。 ( 性能 ) < 使用頻度による性能 > 1) ( シリンドラ錠のみ ) ラッチボルトの開閉繰り返し試験 ( 40万回 ) を行なった後、ハンドルでの開閉操作力及びラッチング力が試験前の2倍未満であり、動作に支障がない。 2) キーによるデッドボルトの施設錠繰り返し試験 ( 10万回 ) を行なった後、試験前の回転トルクの2倍未満であり、施設錠操作に支障がない。( シリンドラ本線り錠のみ ) シリンドラ単体の施設錠繰り返し試験の評価は											

19	ガラス	<p>・ 必ず裏張り（種別（<input type="checkbox"/> 型<input type="checkbox"/> 型））  上張り（押入等の裏側以外）<input type="checkbox"/> 鳥の子<input type="checkbox"/> 新鳥の子又はビニル紙程度  縁仕上げ<input type="checkbox"/> 塗り縁<input type="checkbox"/> 生地縁（素地）<input type="checkbox"/> 生地縁（ウレタンクリヤー塗装）  見込み寸法<input type="checkbox"/> 建具表による<input type="checkbox"/>  ・ 戸がすま<input type="checkbox"/> 見込み寸法<input type="checkbox"/> 建具表による<input type="checkbox"/>  ・ 紙張り障子<input type="checkbox"/> 見込み寸法<input type="checkbox"/> 建具表による<input type="checkbox"/>  枠の材料<input type="checkbox"/> 木製特（6 章内装改修工事による）  ・ 鋼製特（亜鉛めっき鋼板<input type="checkbox"/> ビニル被覆鋼板<input type="checkbox"/> カラー鋼板<input type="checkbox"/> ステンレス鋼板）  くつずりの材料<input type="checkbox"/> ステンレス鋼板<input type="checkbox"/> 木製（3.7、5.13.2～4）（図5.14.1）</p> <p>下記のガラス以外の品種、厚さの呼びによる種類等  建具表による  合わせガラスの材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに合わせガラスの合計厚さ及び特性による種類  下記以外は建具表による</p> <table> <tr> <td>材料板ガラスの種類、組合せ</td><td>落球衝撃は特異性並びにショットバック衝撃特性による種類</td></tr> <tr> <td>・ フロート板、フロート板合わせガラス</td><td>・ 類<input type="checkbox"/> 1 類<input type="checkbox"/> ・ 2 類<input type="checkbox"/> 類<input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>強化ガラスの形状による種類、材料板ガラスの種類による名称及び特性による種類  下記以外は建具表による</p> <table> <tr> <td>材料板ガラスによる種類による名称</td><td>材料板ガラス</td><td>破片の形状及びショットバック衝撃特性による種類</td></tr> <tr> <td>・ フロート強化ガラス</td><td>・ フロート板ガラス</td><td>・ 類<input type="checkbox"/> 類<input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>熱線吸収ガラスの板ガラスによる種類、厚さによる種類及び性能による種類  下記以外は建具表による</p> <table> <tr> <td>材料板ガラスによる種類</td><td>性能による種類</td><td>色 調</td></tr> <tr> <td>・ 熱線吸収フロート板ガラス</td><td>・ 1 種<input type="checkbox"/> 2 種<input type="checkbox"/></td><td>・ グリーン</td></tr> <tr> <td>・ 熱線吸収入り磨き板ガラス</td><td></td><td></td></tr> </table> <p>複層ガラスの材料板ガラスの種類及び厚さの組合せ並びに複層ガラスの厚さ  下記以外は建具表による<input type="checkbox"/> AGC（株）サンバランスのメーカー仕様基準する</p> <table> <tr> <td>断熱性による区分</td><td>乾燥気体の種類</td></tr> <tr> <td>・ T1<input type="checkbox"/> T2<input type="checkbox"/> T3<input type="checkbox"/> T4<input type="checkbox"/> T5<input type="checkbox"/> T6<input type="checkbox"/></td><td>・ 空気<input type="checkbox"/> アルゴン<input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>日射取得性、日射遮蔽性による区分</p> <table> <tr> <td>・ G<input type="checkbox"/> S<input type="checkbox"/></td><td>乾燥気体の種類</td></tr> <tr> <td></td><td>・ 空気<input type="checkbox"/> アルゴン<input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>熱線反射ガラスの材料板ガラスの種類及び厚さによる種類  下記以外は建具表による<input type="checkbox"/> AGC（株）サンバランスのメーカー仕様基準する</p> <table> <tr> <td>材料板ガラスによる種類</td><td>日射熱遮蔽性による区分</td><td>耐久性による区分</td></tr> <tr> <td>色調（<input type="checkbox"/> ブルー<input type="checkbox"/> グレー<input type="checkbox"/> アクアグリーン<input type="checkbox"/> ）</td><td>・ 1 種<input type="checkbox"/> ・ 2 種<input type="checkbox"/> ・ 3 種<input type="checkbox"/></td><td>A 類<input type="checkbox"/> A 類<input type="checkbox"/> B 類<input type="checkbox"/> B 類<input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>反射皮膜面<input type="checkbox"/> 内面<input type="checkbox"/> 外面<input type="checkbox"/>  映像調整<input type="checkbox"/> 行わない<input type="checkbox"/> 行う<input type="checkbox"/></p> <p>ガラスの留め材及び溝の大きさ</p> <table> <tr> <td>建具の種類</td><td>ガラス留め材</td><td>ガラス溝の大きさ（mm）</td></tr> <tr> <td>アルミニウム製</td><td>シーリング材 ・ ガスケット ・ グレージングチャンネル形</td><td>建具の製造所の仕様による</td></tr> <tr> <td>鋼製及び鋼製軽量</td><td>シーリング材</td><td>建具の製造所の仕様による</td></tr> <tr> <td>ステンレス製</td><td>シーリング材</td><td>建具の製造所の仕様による</td></tr> <tr> <td>樹脂製</td><td>シーリング材 ・ ガスケット ・ グレージングチャンネル形</td><td>建具の製造所の仕様による</td></tr> </table> <p>耐震性能  建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による</p> <table> <tr> <td>表面形状</td><td>呼び寸法（mm）</td><td>厚さ（mm）</td><td>色調</td><td>目地幅（mm）</td><td>伸縮調整目地位置（mm）</td><td>防火性能</td></tr> <tr> <td>・ 正方形</td><td>・ 160×160</td><td>・ 95 ・ 125</td><td>クリア<input type="checkbox"/> 乳白<input type="checkbox"/></td><td>8～15</td><td>外側 標準仕様書5.14.5(2)(f)(a)</td><td>・ 無し ・ 有り</td></tr> <tr> <td></td><td>・ 200×200</td><td>・ 95 ・ 125</td><td></td><td></td><td>内側 標準仕様書5.14.5(2)(f)(a)</td><td></td></tr> </table> <p>壁用金属枠及び補強材の材質・形状 図示</p> <p>カ骨 材質 ステンレス鋼（SUS304）  寸法 径5.5mm  形状 はしご形状補筋及び単筋</p> <p>化粧目地モルタルの色（<input type="checkbox"/> ）  シーリングの種類（<input type="checkbox"/> ）  金属製化粧カバー 材質<input type="checkbox"/> ステンレス製<input type="checkbox"/> アルミニウム製  寸法 図示  形状 図示</p> <p>工法 1 章 適用区分による風圧力の（<input type="checkbox"/> 1<input type="checkbox"/> 1.15<input type="checkbox"/> 1.3）倍の風圧力に対応した工法  目地部の横力骨の納まり</p> <p>ガラスブロック製造所の仕様による 図示</p>	材料板ガラスの種類、組合せ	落球衝撃は特異性並びにショットバック衝撃特性による種類	・ フロート板、フロート板合わせガラス	・ 類 <input type="checkbox"/> 1 類 <input type="checkbox"/> ・ 2 類 <input type="checkbox"/> 類 <input type="checkbox"/>	材料板ガラスによる種類による名称	材料板ガラス	破片の形状及びショットバック衝撃特性による種類	・ フロート強化ガラス	・ フロート板ガラス	・ 類 <input type="checkbox"/> 類 <input type="checkbox"/>	材料板ガラスによる種類	性能による種類	色 調	・ 熱線吸収フロート板ガラス	・ 1 種 <input type="checkbox"/> 2 種 <input type="checkbox"/>	・ グリーン	・ 熱線吸収入り磨き板ガラス			断熱性による区分	乾燥気体の種類	・ T1 <input type="checkbox"/> T2 <input type="checkbox"/> T3 <input type="checkbox"/> T4 <input type="checkbox"/> T5 <input type="checkbox"/> T6 <input type="checkbox"/>	・ 空気 <input type="checkbox"/> アルゴン <input type="checkbox"/>	・ G <input type="checkbox"/> S <input type="checkbox"/>	乾燥気体の種類		・ 空気 <input type="checkbox"/> アルゴン <input type="checkbox"/>	材料板ガラスによる種類	日射熱遮蔽性による区分	耐久性による区分	色調（ <input type="checkbox"/> ブルー <input type="checkbox"/> グレー <input type="checkbox"/> アクアグリーン <input type="checkbox"/> ）	・ 1 種 <input type="checkbox"/> ・ 2 種 <input type="checkbox"/> ・ 3 種 <input type="checkbox"/>	A 類 <input type="checkbox"/> A 類 <input type="checkbox"/> B 類 <input type="checkbox"/> B 類 <input type="checkbox"/>	建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ（mm）	アルミニウム製	シーリング材 ・ ガスケット ・ グレージングチャンネル形	建具の製造所の仕様による	鋼製及び鋼製軽量	シーリング材	建具の製造所の仕様による	ステンレス製	シーリング材	建具の製造所の仕様による	樹脂製	シーリング材 ・ ガスケット ・ グレージングチャンネル形	建具の製造所の仕様による	表面形状	呼び寸法（mm）	厚さ（mm）	色調	目地幅（mm）	伸縮調整目地位置（mm）	防火性能	・ 正方形	・ 160×160	・ 95 ・ 125	クリア <input type="checkbox"/> 乳白 <input type="checkbox"/>	8～15	外側 標準仕様書5.14.5(2)(f)(a)	・ 無し ・ 有り		・ 200×200	・ 95 ・ 125			内側 標準仕様書5.14.5(2)(f)(a)		<p>⑥ ① 他部位との取り合い等</p> <p>② 既存床の撤去及び下地補修</p> <p>③ 既存壁の撤去及び下地補修</p> <p>4 ④ 製材</p> <p>⑤ 造作用集成材</p>	<p>既存間仕切壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井、壁面及び床の改修範囲</p> <p>○ 壁厚程度とし、既存仕上に準じた仕上げを行う ○ 図示  天井内の既存壁の撤去に伴う当該壁の取り合う天井の改修範囲  ○ 壁面より両側500mm程度とし、既存仕上に準じた仕上げを行う ○ 図示  既存天井の撤去に伴う取り合い部の壁面の改修  ○ 既存のまま ○ 図示</p> <p>ビニルシート等の撤去 ○ 仕上材のみ（接着剤とも）  ○ 下地モルタルとも（○ 図示の範囲<input type="checkbox"/> 撤去範囲全て）</p> <p>合成樹脂塗床材の除去工法<input type="checkbox"/> 機械的除去工法<input type="checkbox"/> 目荒し工法  既存のコンクリート又はモルタル面の下地処理に用いるポリマーセメントモルタル及びエポキシ樹脂モルタルは、4 章外装改修工事による。</p> <p>間仕切壁撤去に伴う他の構造体の補修</p> <p>改修標準仕様書4.3.10によるモルタル塗り  （仕上げ厚又は全塗厚25mmを超える場合の処置 図示<input type="checkbox"/> ）</p>	<p>6 ⑦ 造作用単板種層材</p> <p>⑧ 合板等</p>	<p>ホルムアルデヒド放散量 F 又は標準仕様書6.5.2(1)(f)(b)による<input type="checkbox"/></p> <p>・ JAS 0701に基づく造作用単板種層材</p> <table> <tr> <th>施工箇所</th><th>品名</th><th>寸法（mm）</th><th>表面の化粧加工</th><th>防虫処理</th><th>間伐材等の適用</th></tr> <tr> <td>・ 図示</td><td></td><td></td><td>・ 有り（加工：<input type="checkbox"/> 天然木化粧加工<input type="checkbox"/> 塗装加工<input type="checkbox"/> ） ・ 無し（等級：<input type="checkbox"/> ）</td><td>・ 適用する<input type="checkbox"/> ・ 適用しない<input type="checkbox"/></td><td>・<input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>・ JAS 0701以外の造作用単板種層材</p> <table> <tr> <th>施工箇所</th><th>品名</th><th>寸法（mm）</th><th>表面の化粧加工</th><th>防虫処理</th><th>含水率</th><th>間伐材等の適用</th></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>・ 有り（加工：<input type="checkbox"/> 天然木化粧加工<input type="checkbox"/> 塗装加工<input type="checkbox"/> ） ・ 無し（<input type="checkbox"/> ）</td><td>・ 適用する<input type="checkbox"/> ・ 適用しない<input type="checkbox"/></td><td>14%以下</td><td>・<input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>・ JAS 3079に基づく直交集積板</p> <table> <tr> <th>施工箇所</th><th>品名</th><th>強度等級</th><th>種別</th><th>接着性能（使用環境）</th><th>樹種名</th><th>寸法（mm）</th><th>間伐材等の適用</th></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>・<input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>ホルムアルデヒド放散量 F 又は標準仕様書6.5.2(1)(f)(b)による<input type="checkbox"/></p> <p>○ 普通合板</p> <table> <tr> <th>施工箇所</th><th>厚さ（mm）</th><th>単板の樹種名</th><th>接着の程度</th><th>板面の品質</th><th>防虫処理</th><th>間伐材等の適用</th></tr> <tr> <td>○ 図示</td><td>5.5</td><td></td><td>1 類<input type="checkbox"/> 2 類<input type="checkbox"/></td><td>広葉樹 2 等以上 針葉樹 C-D 以上</td><td>・ 適用する<input type="checkbox"/> ・ 適用しない<input type="checkbox"/></td><td>・<input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>○ 構造用合板</p> <table> <tr> <th>施工箇所</th><th>等級</th><th>単板の樹種名</th><th>接着の程度</th><th>板面の品質</th><th>厚さ（mm）</th><th>防虫処理</th><th>強度等級</th><th>間伐材等の適用</th></tr> <tr> <td>○ 図示</td><td>2 級以上 1 級</td><td></td><td>1 類<input type="checkbox"/> ・ 特類<input type="checkbox"/></td><td>C-D 以上</td><td>12</td><td>・ 適用する<input type="checkbox"/> ・ 適用しない<input type="checkbox"/></td><td>（<input type="checkbox"/> ）</td><td>・<input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>・ 「合板の日本農林規格」による化粧ばり構造用合板</p> <table> <tr> <th>施工箇所</th><th>厚さ（mm）</th><th>単板の樹種名</th><th>接着の程度</th><th>防虫処理</th><th>強度等級</th><th>間伐材等の適用</th></tr> <tr> <td>○ 図示</td><td>2 級以上 1 級</td><td></td><td>1 類<input type="checkbox"/> ・ 特類<input type="checkbox"/></td><td>C-D 以上</td><td>12</td><td>・ 適用する<input type="checkbox"/> ・ 適用しない<input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>・ 「合板の日本農林規格」による天然木化粧合板</p> <table> <tr> <th>施工箇所</th><th>化粧板に使用する単板の樹種名</th><th>厚さ（mm）</th><th>接着の程度</th><th>防虫処理</th><th>強度等級</th><th>間伐材等の適用</th></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td>1 類<input type="checkbox"/> 2 類<input type="checkbox"/></td><td>・ 適用する<input type="checkbox"/> ・ 適用しない<input type="checkbox"/></td><td>（<input type="checkbox"/> ）</td><td>・<input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>・ 「合板の日本農林規格」による特殊加工化粧合板</p> <table> <tr> <th>施工箇所</th><th>厚さ（mm）</th><th>接着の程度</th><th>表面性能</th><th>化粧加工の方法</th><th>防虫処理</th><th>間伐材等の適用</th></tr> <tr> <td></td><td></td><td>1 類<input type="checkbox"/> 2 類<input type="checkbox"/></td><td></td><td></td><td>・ 適用する<input type="checkbox"/> ・ 適用しない<input type="checkbox"/></td><td>・<input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>・ パーティクルボード</p> <table> <tr> <th>施工箇所</th><th>表裏面の状態による区分</th><th>曲げ強さによる区分</th><th>耐水性による区分</th><th>難燃性による区分</th><th>厚さ（mm）</th></tr> <tr> <td></td><td></td><td>13タイプ</td><td>P 又はM</td><td></td><td>15</td></tr> </table> <p>・ JAS 0360に基づく構造用パネル</p> <table> <tr> <th>施工箇所</th><th>等級</th><th>寸法（mm）</th></tr> <tr> <td></td><td>・ 1 級<input type="checkbox"/> 2 級<input type="checkbox"/> 3 級<input type="checkbox"/> 4 級<input type="checkbox"/></td><td></td></tr> </table> <p>・ ミディアムデンシティファイバーボード（MDF）</p> <table> <tr> <th>施工箇所</th><th>厚さ（mm）</th><th>表裏面の状態による区分</th><th>曲げ強さによる区分</th><th>接着剤による区分</th><th>難燃性による区分</th><th>間伐材等の適用</th></tr> <tr> <td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td>・<input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>・ その他図示  造作材の化粧面の釘打ち  隠し釘打ち<input type="checkbox"/> 釘頭埋め木<input type="checkbox"/> つぶし釘打ち<input type="checkbox"/> 釘頭現し</p> <p>諸金物  かすがい、座金、箱金物、短冊金物  （標準仕様書 表6.5.3～5に示す程度の市販品 表8.20.1のF種程度）  ・ 〈形状： 寸法： 材質： 〉</p> <p>8 ⑧ 接合具等</p> <p>・ その他図示  造作材の化粧面の釘打ち  隠し釘打ち<input type="checkbox"/> 釘頭埋め木<input type="checkbox"/> つぶし釘打ち<input type="checkbox"/> 釘頭現し</p> <p>諸金物  かすがい、座金、箱金物、短冊金物  （標準仕様書 表6.5.3～5に示す程度の市販品 表8.20.1のF種程度）  ・ 〈形状： 寸法： 材質： 〉</p> <p>9 ⑨ 防腐・防蟻処理</p> <p>・ 薬剤の加圧注入による防腐防蟻処理</p> <table> <tr> <th>適用部材</th><th>保存処理性能区分</th></tr> <tr> <td>根太他</td><td>・ K 2<input type="checkbox"/> K 3<input type="checkbox"/> K 4<input type="checkbox"/></td></tr> <tr> <td></td><td>・ K 2<input type="checkbox"/> K 3<input type="checkbox"/> K 4<input type="checkbox"/></td></tr> <tr> <td></td><td>・ K 2<input type="checkbox"/> K 3<input type="checkbox"/> K 4<input type="checkbox"/></td></tr> </table> <p>・ 薬剤の塗布等による防腐、防蟻処理</p> <table> <tr> <th>適用部材</th><th>処理の方法</th><th>薬剤の種類</th></tr> <tr> <td></td><td>薬剤の製造所の仕様による</td><td>JIS K 1571に適合又は同等品</td></tr> </table> <p>・ 薬剤の接着剤への混入による防腐、防蟻処理  適用部位（<input type="checkbox"/> ）  ・ 合板等の加圧注入処理等の適用  適用部位（<input type="checkbox"/> ）</p> <p>・ 間仕切軸組に用いる木材の樹木名（製材を用いる場合）<input type="checkbox"/> 6.5.6  杉又は松  ・ 床組みに用いる木材の樹種名（製材を用いる場合）</p> <p>⑩ ⑪ 窓、出入口その他</p> <p>○ 窓、出入口その他に用いる木材の樹木名（製材を用いる場合）<input type="checkbox"/> 6.5.7  吊元材、水廻りの下枠及び敷居はひのき、その他は杉又は松</p> <p>・ 縁甲板及び上がりこまちに用いる木材の樹種名（製材を用いる場合）<input type="checkbox"/> 6.5.8  ひのき</p> <p>・ 壁脚縁、野縁受桟、野縁及び吊木に用いる木材の樹種名（製材を用いる場合）<input type="checkbox"/> 6.5.9  杉又は松</p>	施工箇所	品名	寸法（mm）	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用	・ 図示			・ 有り（加工： <input type="checkbox"/> 天然木化粧加工 <input type="checkbox"/> 塗装加工 <input type="checkbox"/> ） ・ 無し（等級： <input type="checkbox"/> ）	・ 適用する <input type="checkbox"/> ・ 適用しない <input type="checkbox"/>	・ <input type="checkbox"/>	施工箇所	品名	寸法（mm）	表面の化粧加工	防虫処理	含水率	間伐材等の適用				・ 有り（加工： <input type="checkbox"/> 天然木化粧加工 <input type="checkbox"/> 塗装加工 <input type="checkbox"/> ） ・ 無し（ <input type="checkbox"/> ）	・ 適用する <input type="checkbox"/> ・ 適用しない <input type="checkbox"/>	14%以下	・ <input type="checkbox"/>	施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能（使用環境）	樹種名	寸法（mm）	間伐材等の適用								・ <input type="checkbox"/>	施工箇所	厚さ（mm）	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用	○ 図示	5.5		1 類 <input type="checkbox"/> 2 類 <input type="checkbox"/>	広葉樹 2 等以上 針葉樹 C-D 以上	・ 適用する <input type="checkbox"/> ・ 適用しない <input type="checkbox"/>	・ <input type="checkbox"/>	施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ（mm）	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用	○ 図示	2 級以上 1 級		1 類 <input type="checkbox"/> ・ 特類 <input type="checkbox"/>	C-D 以上	12	・ 適用する <input type="checkbox"/> ・ 適用しない <input type="checkbox"/>	（ <input type="checkbox"/> ）	・ <input type="checkbox"/>	施工箇所	厚さ（mm）	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用	○ 図示	2 級以上 1 級		1 類 <input type="checkbox"/> ・ 特類 <input type="checkbox"/>	C-D 以上	12	・ 適用する <input type="checkbox"/> ・ 適用しない <input type="checkbox"/>	施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ（mm）	接着の程度	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用				1 類 <input type="checkbox"/> 2 類 <input type="checkbox"/>	・ 適用する <input type="checkbox"/> ・ 適用しない <input type="checkbox"/>	（ <input type="checkbox"/> ）	・ <input type="checkbox"/>	施工箇所	厚さ（mm）	接着の程度	表面性能	化粧加工の方法	防虫処理	間伐材等の適用			1 類 <input type="checkbox"/> 2 類 <input type="checkbox"/>			・ 適用する <input type="checkbox"/> ・ 適用しない <input type="checkbox"/>	・ <input type="checkbox"/>	施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ（mm）			13タイプ	P 又はM		15	施工箇所	等級	寸法（mm）		・ 1 級 <input type="checkbox"/> 2 級 <input type="checkbox"/> 3 級 <input type="checkbox"/> 4 級 <input type="checkbox"/>		施工箇所	厚さ（mm）	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分	間伐材等の適用							・ <input type="checkbox"/>	適用部材	保存処理性能区分	根太他	・ K 2 <input type="checkbox"/> K 3 <input type="checkbox"/> K 4 <input type="checkbox"/>		・ K 2 <input type="checkbox"/> K 3 <input type="checkbox"/> K 4 <input type="checkbox"/>		・ K 2 <input type="checkbox"/> K 3 <input type="checkbox"/> K 4 <input type="checkbox"/>	適用部材	処理の方法	薬剤の種類		薬剤の製造所の仕様による	JIS K 1571に適合又は同等品	<p>14 ⑭ 軽量鉄骨天井下地</p> <p>⑮ 軽量鉄骨壁下地</p> <p>⑯ ビニル床シート</p> <p>17 ビニル床タイル</p> <p>⑰ 接着剤</p> <p>⑱ ビニル幅木</p> <p>20 ゴム床タイル</p> <p>21 カーベツト敷き</p>	<p>野縁等の種類</p> <p>屋外（<input type="checkbox"/> 25形<input type="checkbox"/> ） 屋内（<input type="checkbox"/> 19形<input type="checkbox"/> 25形）  ・ 屋外の軒天井、ビロティ天井等  工法 適用区分による風圧力の（<input type="checkbox"/> 1<input type="checkbox"/> 1.15<input type="checkbox"/> 1.3）倍の風圧力に対応した工法  1 章 適用区分による風圧力の（<input type="checkbox"/> 1<input type="checkbox"/> 1.15<input type="checkbox"/> 1.3）倍の風圧力に対応した工法  野縁受、つりボルト及びインサートの間隔<input type="checkbox"/> 図示  周辺部の端からの間隔<input type="checkbox"/> 図示  野縁の間隔<input type="checkbox"/> 図示</p> <p>既存の埋込みインサート ○ 使用する<input type="checkbox"/> 使用しない<input type="checkbox"/> ○ 納り等で使用できない場合は新規とする  あと施工アンカーの施工後の確認試験  ・ 行う（試験箇所数 屋内の場合、当該隅において3箇所）  （確認強度 改修標準仕様書6.6.4(1)(f)による）  ・ 行わない</p> <p>○ つりボルトの間隔が900mmを超える場合  補強方法 図示 ○ 揺れ止め補強  ・ 天井のふところが高3.0mを超える場合  補強方法 図示</p> <p>・ 天井の下地材における耐震性を考慮した補強  補強箇所 高さが6 mを超える天井<input type="checkbox"/> 図示  補強方法 「特定天井及び特定天井の構造耐力上安全な構造方法を定める件」（平成25年国土交通省告示第771号）第3 第2 項第二号に適合させる。  ・ 図示</p> <p>耐震性能  建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による  ・ 木野縁部-インサート新設  ・ 軽天部-インサート再利用（納り等で使用できない場合は新規とする）</p> <p>スタッド、ランナの種類</p> <p>改修標準仕様書表6.7.1によるスタッドの高さによる区分に応じた種類<input type="checkbox"/> 図示  スタッドの高さが5.0mを超える場合 図示  出入口及びこれに準ずる開口部の補強 改修標準仕様書6.7.4.(5)による</p> <p>⑰ ビニル床シート</p> <table> <tr> <th>種類の記号</th><th>色柄</th><th>特殊機能</th><th>厚さ（mm）</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>F S</td><td>○ 無地 ・ マーブル柄 ・ 柄物</td><td>・ 帯電防止 ・ 耐動高毒性 ○ 防汚性</td><td>2.0</td><td></td></tr> </table> <p>目地処理（工法 熱溶接工法<input type="checkbox"/> ） ・ 突付け（施工箇所：<input type="checkbox"/> ）</p> <p>特殊機能  帯電防止<input type="checkbox"/> 帯電防止性能評価値（JIS A 1455）1.2以上～3.2未満  又は体積電気抵抗値（JIS A 1454）1×10<sup>9</sup>～1×10<sup>10</sup> 程度<sup>10</sup></p> <p>○ ノンワックス、抗ウィルス</p> <p>⑱ ビニル床タイル</p> <table> <tr> <th>種類の記号</th><th>色柄</th><th>寸法</th><th>特殊機能</th><th>厚さ（mm）</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>K T<input type="checkbox"/> T T<input type="checkbox"/> F T<input type="checkbox"/> F O A<input type="checkbox"/> F O B<input type="checkbox"/></td><td>・ 無地 ・ 柄物</td><td>・ 300×300 ・ 450×450 ・ 500×500</td><td>・ 帯電防止 ・ 防汚性</td><td>2.0 ・ 2.5 ・ 3.0</td><td></td></tr> </table> <p>特殊機能  帯電防止<input type="checkbox"/> 帯電防止性能評価値（JIS A 1455）1.2以上～3.2未満  又は体積電気抵抗値（JIS A 1454）1×10<sup>9</sup>～1×10<sup>10</sup> 程度<sup>10</sup></p> <p>⑰ 接着剤</p> <p>〔6.5.3.4〕〔6.8.2〕〔6.9.3〕〔6.11.4.5〕</p> <p>接着剤は可塑剤（難揮発性の可塑剤を除く）が添加されていないものとする。  ホルムアルデヒド放散量  規制対象外  施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種類  ・ 図示</p> <p>⑱ ビニル幅木</p> <p>〔6.8.2〕</p> <p>材質の種類 軟質<input type="checkbox"/> 硬質<input type="checkbox"/>  高さ（mm） 60<input type="checkbox"/> 75<input type="checkbox"/> ○ 100  厚さ（mm） 1.5以上<input type="checkbox"/></p> <p>20 ゴム床タイル</p> <p>〔6.8.2〕</p> <p>種類<input type="checkbox"/> 単層品<input type="checkbox"/> 複層品  色柄（<input type="checkbox"/> ）  厚さ（mm）<input type="checkbox"/> 3.0<input type="checkbox"/> 4.5<input type="checkbox"/> 6.0<input type="checkbox"/> 9.0  寸法（mm）（<input type="checkbox"/> ）</p> <p>21 カーベツト敷き</p> <p>〔6.9.2.3〕〔表6.9.1〕</p> <p>・ 織じゅうたん</p> <table> <tr> <th>織り方</th><th>バイルの形状</th><th>帯電性</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>・ ウィルトンカーベツト ・ ダブルフェースカーベツト ・ アクシミンターカーベツト</td><td>・ カットバイル ・ ルーフバイル ・ カット、ループ併用</td><td>・ 適用する<input type="checkbox"/> ・ 適用しない<input type="checkbox"/></td><td></td></tr> </table> <p>色柄  模様のない無地  バイル糸の繊維端等  無地の織りじゅうたんの種別（<input type="checkbox"/> A種<input type="checkbox"/> B種<input type="checkbox"/> C種）  織じゅうたんの接合方法  ヒートボンド工法<input type="checkbox"/> つづり縫い</p> <p>・ タフテッドカーベツト</p> <table> <tr> <th>バイルの形状</th><th>バイル長さ（mm）</th><th>工法</th><th>帯電性</th><th>備考</th></tr> <tr> <td>・ カットバイル ・ ルーフバイル ・ カット、ループ併用</td><td>・ 5～7 ・ 4～6</td><td>・ 全面接着工法 ・ グリッパ工法</td><td>・ 適用する<input type="checkbox"/> ・ 適用しない<input type="checkbox"/></td><td></td></tr> </table> <p>タフテッドカーベツト用接着剤のホルムアルデヒド放散量 F</p> <p>・ タイルカーベツト</p> <table> <tr> <th>バイルの形状</th><th>種類</th><th>施工箇所</th><th>寸法（mm）</th><th>総厚さ（mm）</th><th>備 考</th></tr> <tr> <td>ループバイル</td><td>・ 第一種 ・ 第二種</td><td>・ 図示</td><td>500×500</td><td>6.5</td><td></td></tr> <tr> <td>・ カットバイル</td><td>・ 第一種 ・ 第二種</td><td></td><td>500×500</td><td>6.5</td><td></td></tr> <tr> <td>・ カット、ループ併用</td><td>・ 第一種 ・ 第二種</td><td></td><td>500×500</td><td>6.5</td><td></td></tr> </table> <p>タイルカーベツト用接着剤のホルムアルデヒド放散量 F</p> <p>タイルカーベツトの敷き方 平 場 市松敷き<input type="checkbox"/> 模様流し<input type="checkbox"/>  階段部分 模様流し<input type="checkbox"/> 市松敷き<input type="checkbox"/></p> <p>見切り、押え金物の材質、種類及び形状 図示  下敷き材 反毛フェルト（JIS L 3204）の第2種号 呼び厚さ 8mm<input type="checkbox"/></p>	種類の記号	色柄	特殊機能	厚さ（mm）	備考	F S	○ 無地 ・ マーブル柄 ・ 柄物	・ 帯電防止 ・ 耐動高毒性 ○ 防汚性	2.0		種類の記号	色柄	寸法	特殊機能	厚さ（mm）	備考	K T <input type="checkbox"/> T T <input type="checkbox"/> F T <input type="checkbox"/> F O A <input type="checkbox"/> F O B <input type="checkbox"/>	・ 無地 ・ 柄物	・ 300×300 ・ 450×450 ・ 500×500	・ 帯電防止 ・ 防汚性	2.0 ・ 2.5 ・ 3.0		織り方	バイルの形状	帯電性	備考	・ ウィルトンカーベツト ・ ダブルフェースカーベツト ・ アクシミンターカーベツト	・ カットバイル ・ ルーフバイル ・ カット、ループ併用	・ 適用する <input type="checkbox"/> ・ 適用しない <input type="checkbox"/>		バイルの形状	バイル長さ（mm）	工法	帯電性	備考	・ カットバイル ・ ルーフバイル ・ カット、ループ併用	・ 5～7 ・ 4～6	・ 全面接着工法 ・ グリッパ工法	・ 適用する <input type="checkbox"/> ・ 適用しない <input type="checkbox"/>		バイルの形状	種類	施工箇所	寸法（mm）	総厚さ（mm）	備 考	ループバイル	・ 第一種 ・ 第二種	・ 図示	500×500	6.5		・ カットバイル	・ 第一種 ・ 第二種		500×500	6.5		・ カット、ループ併用	・ 第一種 ・ 第二種		500×500	6.5	
材料板ガラスの種類、組合せ	落球衝撃は特異性並びにショットバック衝撃特性による種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ フロート板、フロート板合わせガラス	・ 類 <input type="checkbox"/> 1 類 <input type="checkbox"/> ・ 2 類 <input type="checkbox"/> 類 <input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
材料板ガラスによる種類による名称	材料板ガラス	破片の形状及びショットバック衝撃特性による種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ フロート強化ガラス	・ フロート板ガラス	・ 類 <input type="checkbox"/> 類 <input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
材料板ガラスによる種類	性能による種類	色 調																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ 熱線吸収フロート板ガラス	・ 1 種 <input type="checkbox"/> 2 種 <input type="checkbox"/>	・ グリーン																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
・ 熱線吸収入り磨き板ガラス																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
断熱性による区分	乾燥気体の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ T1 <input type="checkbox"/> T2 <input type="checkbox"/> T3 <input type="checkbox"/> T4 <input type="checkbox"/> T5 <input type="checkbox"/> T6 <input type="checkbox"/>	・ 空気 <input type="checkbox"/> アルゴン <input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
・ G <input type="checkbox"/> S <input type="checkbox"/>	乾燥気体の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	・ 空気 <input type="checkbox"/> アルゴン <input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
材料板ガラスによる種類	日射熱遮蔽性による区分	耐久性による区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
色調（ <input type="checkbox"/> ブルー <input type="checkbox"/> グレー <input type="checkbox"/> アクアグリーン <input type="checkbox"/> ）	・ 1 種 <input type="checkbox"/> ・ 2 種 <input type="checkbox"/> ・ 3 種 <input type="checkbox"/>	A 類 <input type="checkbox"/> A 類 <input type="checkbox"/> B 類 <input type="checkbox"/> B 類 <input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
建具の種類	ガラス留め材	ガラス溝の大きさ（mm）																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
アルミニウム製	シーリング材 ・ ガスケット ・ グレージングチャンネル形	建具の製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
鋼製及び鋼製軽量	シーリング材	建具の製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
ステンレス製	シーリング材	建具の製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
樹脂製	シーリング材 ・ ガスケット ・ グレージングチャンネル形	建具の製造所の仕様による																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
表面形状	呼び寸法（mm）	厚さ（mm）	色調	目地幅（mm）	伸縮調整目地位置（mm）	防火性能																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
・ 正方形	・ 160×160	・ 95 ・ 125	クリア <input type="checkbox"/> 乳白 <input type="checkbox"/>	8～15	外側 標準仕様書5.14.5(2)(f)(a)	・ 無し ・ 有り																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
	・ 200×200	・ 95 ・ 125			内側 標準仕様書5.14.5(2)(f)(a)																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
施工箇所	品名	寸法（mm）	表面の化粧加工	防虫処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
・ 図示			・ 有り（加工： <input type="checkbox"/> 天然木化粧加工 <input type="checkbox"/> 塗装加工 <input type="checkbox"/> ） ・ 無し（等級： <input type="checkbox"/> ）	・ 適用する <input type="checkbox"/> ・ 適用しない <input type="checkbox"/>	・ <input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
施工箇所	品名	寸法（mm）	表面の化粧加工	防虫処理	含水率	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			・ 有り（加工： <input type="checkbox"/> 天然木化粧加工 <input type="checkbox"/> 塗装加工 <input type="checkbox"/> ） ・ 無し（ <input type="checkbox"/> ）	・ 適用する <input type="checkbox"/> ・ 適用しない <input type="checkbox"/>	14%以下	・ <input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
施工箇所	品名	強度等級	種別	接着性能（使用環境）	樹種名	寸法（mm）	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
							・ <input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
施工箇所	厚さ（mm）	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	防虫処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
○ 図示	5.5		1 類 <input type="checkbox"/> 2 類 <input type="checkbox"/>	広葉樹 2 等以上 針葉樹 C-D 以上	・ 適用する <input type="checkbox"/> ・ 適用しない <input type="checkbox"/>	・ <input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
施工箇所	等級	単板の樹種名	接着の程度	板面の品質	厚さ（mm）	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
○ 図示	2 級以上 1 級		1 類 <input type="checkbox"/> ・ 特類 <input type="checkbox"/>	C-D 以上	12	・ 適用する <input type="checkbox"/> ・ 適用しない <input type="checkbox"/>	（ <input type="checkbox"/> ）	・ <input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
施工箇所	厚さ（mm）	単板の樹種名	接着の程度	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
○ 図示	2 級以上 1 級		1 類 <input type="checkbox"/> ・ 特類 <input type="checkbox"/>	C-D 以上	12	・ 適用する <input type="checkbox"/> ・ 適用しない <input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
施工箇所	化粧板に使用する単板の樹種名	厚さ（mm）	接着の程度	防虫処理	強度等級	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			1 類 <input type="checkbox"/> 2 類 <input type="checkbox"/>	・ 適用する <input type="checkbox"/> ・ 適用しない <input type="checkbox"/>	（ <input type="checkbox"/> ）	・ <input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
施工箇所	厚さ（mm）	接着の程度	表面性能	化粧加工の方法	防虫処理	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
		1 類 <input type="checkbox"/> 2 類 <input type="checkbox"/>			・ 適用する <input type="checkbox"/> ・ 適用しない <input type="checkbox"/>	・ <input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
施工箇所	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	耐水性による区分	難燃性による区分	厚さ（mm）																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		13タイプ	P 又はM		15																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
施工箇所	等級	寸法（mm）																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	・ 1 級 <input type="checkbox"/> 2 級 <input type="checkbox"/> 3 級 <input type="checkbox"/> 4 級 <input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
施工箇所	厚さ（mm）	表裏面の状態による区分	曲げ強さによる区分	接着剤による区分	難燃性による区分	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
						・ <input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
適用部材	保存処理性能区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
根太他	・ K 2 <input type="checkbox"/> K 3 <input type="checkbox"/> K 4 <input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	・ K 2 <input type="checkbox"/> K 3 <input type="checkbox"/> K 4 <input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	・ K 2 <input type="checkbox"/> K 3 <input type="checkbox"/> K 4 <input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
適用部材	処理の方法	薬剤の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	薬剤の製造所の仕様による	JIS K 1571に適合又は同等品																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
種類の記号	色柄	特殊機能	厚さ（mm）	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
F S	○ 無地 ・ マーブル柄 ・ 柄物	・ 帯電防止 ・ 耐動高毒性 ○ 防汚性	2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
種類の記号	色柄	寸法	特殊機能	厚さ（mm）	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
K T <input type="checkbox"/> T T <input type="checkbox"/> F T <input type="checkbox"/> F O A <input type="checkbox"/> F O B <input type="checkbox"/>	・ 無地 ・ 柄物	・ 300×300 ・ 450×450 ・ 500×500	・ 帯電防止 ・ 防汚性	2.0 ・ 2.5 ・ 3.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
織り方	バイルの形状	帯電性	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
・ ウィルトンカーベツト ・ ダブルフェースカーベツト ・ アクシミンターカーベツト	・ カットバイル ・ ルーフバイル ・ カット、ループ併用	・ 適用する <input type="checkbox"/> ・ 適用しない <input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
バイルの形状	バイル長さ（mm）	工法	帯電性	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・ カットバイル ・ ルーフバイル ・ カット、ループ併用	・ 5～7 ・ 4～6	・ 全面接着工法 ・ グリッパ工法	・ 適用する <input type="checkbox"/> ・ 適用しない <input type="checkbox"/>																																																																																																																																																																																																																																																																																																												
バイルの形状	種類	施工箇所	寸法（mm）	総厚さ（mm）	備 考																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
ループバイル	・ 第一種 ・ 第二種	・ 図示	500×500	6.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・ カットバイル	・ 第一種 ・ 第二種		500×500	6.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																											
・ カット、ループ併用	・ 第一種 ・ 第二種		500×500	6.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																											

MEMO



有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8

T E L 0847-67-2472

広島県知事登録（ 19(1)第3940号 ）

F A X 0847-67-3808

図面名

建築工事特記仕様書（ 4 ）

縮尺

—

製作日

工事名

市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設 計 図

1 級建築士  
第111572号

永 井 秀 昭

No. A - 5




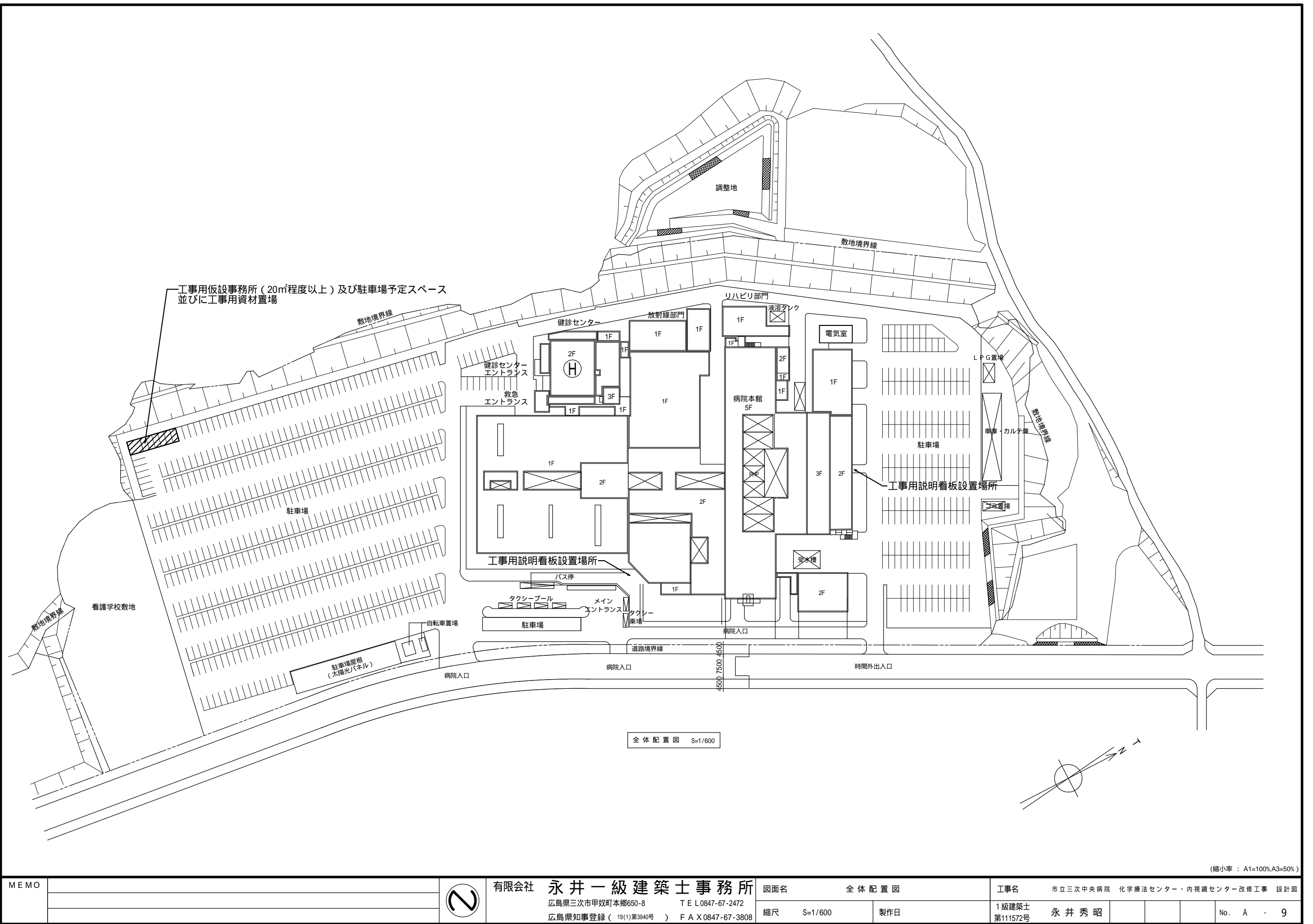





9	床点検口	<table><tr><th>材種</th><th>寸法 (mm)</th><th>形式</th><th>備考</th></tr><tr><td>・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 銅製</td><td>・ 450×450 600×600</td><td>・ 一般形 ・ 密閉形</td><td>・ 屋内外用 ・ 屋内用</td><td>・ 鍵付き</td></tr></table> <p>密閉形とは、ボルト、ナット等メカニカル構造にパッキンを装着したものとす。 (品質・性能)</p> <table><tr><th>部材名</th><th>材質</th><th>屋内外用</th><th>屋内用</th></tr><tr><td rowspan="3">受枠材 蓋枠材</td><td>アルミニウム及びアルミニウム合金押出形材</td><td>JIS H 4100のA6063S-T5 (表面処理) JIS H 8602のB種又はJIS H 8601のAA15</td><td></td></tr><tr><td>ステンレス製</td><td>JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L、SUS443J1 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度</td><td>JIS G 4305のSUS430 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度</td></tr><tr><td>銅製</td><td>-</td><td>標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさび止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの</td></tr><tr><td>二重蓋の中蓋</td><td>鉄鉄</td><td>JIS G 5501のFC150、FC200</td><td></td></tr><tr><td></td><td>その他</td><td>塩化ビニル樹脂製等</td><td></td></tr><tr><td rowspan="2">目地材</td><td>黄銅</td><td>JIS H 3100 のC2600、C2720、C2801 JIS H 3250 のC3602、C3604</td><td></td></tr><tr><td>ステンレス</td><td>JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 JIS G 4308のSUS304</td><td></td></tr><tr><td rowspan="3">底板材コーナースペース底板補強材</td><td>ステンレス鋼板</td><td>JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L、SUS443J1 JIS G 4308のSUS304</td><td>JIS G 4305のSUS430</td></tr><tr><td>アルミニウム板</td><td>JIS H 4000(A1100P H24) 表面処理：陽極酸化塗装機 合被膜 JIS H 8601(AA15) JIS H 8602(B)</td><td>-</td></tr><tr><td>銅材</td><td>-</td><td>銅製又はJIS G 3313にメラミン樹脂焼付塗装若しくは、標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさび止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの</td></tr><tr><td colspan="2">パッキン材</td><td colspan="3">塩化ビニル系ゴム、軟質塩化ビニル、クロロプレン、スポンジラバー、エチレンプロピレン等種の材質、形状に適した弾力性、密着性を有するもの</td></tr><tr><td colspan="2">アンカー材</td><td colspan="3">銅製に電気亜鉛めっき又は防錆塗料を行ったもの</td></tr><tr><td colspan="2">取手</td><td colspan="3">黄銅鋼鉄製、黄銅製、アルミニウム押出形材・合金鉄鉄製、ステンレス鉄鋼品、ステンレス製等ステンレス鋼材、アルミニウム押出形材などで被覆した、合成樹脂製のものは、衝撃による変形・割れが生じないものとする</td></tr><tr><td colspan="2">鍵</td><td colspan="3">黄銅製、ステンレス製、亜鉛合金製とする 施錠・開錠は、鍵又は開閉用ハンドル式とする</td></tr><tr><td colspan="2">蓋の耐荷重性能</td><td colspan="3">蓋中央部が荷重値P≒1,000Nにおいて残留たわみが点検口の有孔径の0.08%以内であること。 受け枠、蓋その他の使用上支障がないこと。 破壊荷重は、荷重値のPnの2倍以上であること。</td></tr><tr><td colspan="2">受け枠寸法の許容差</td><td colspan="3">±0.5mm以下</td></tr><tr><td colspan="2">蓋付寸法の許容差</td><td colspan="3">±0.5mm以下</td></tr><tr><td colspan="2">受け枠と蓋枠のクリアランス</td><td colspan="3">片側2.0mm以内 (試験方法)</td></tr><tr><td colspan="2">耐荷重試験</td><td colspan="3">試験体は、張物用とし、600mm角程度、枠見込みは、40mm以下とする。 試験は、蓋枠の四周を支持させ、蓋の中央部に 50mmの加圧板を設置し、加圧する。 本試験前に200Nを加圧した後、本試験を行う。 本試験は、1,000Nで加圧、荷重除去を3回繰り返し行った後、その後試験体が破壊する(終局荷重)まで加圧する。 測定は、蓋中央部にかかる加圧を200N増す毎にたわみと受け枠の変形その他の異常について1,000Nまで3回繰り返し返す。</td></tr></table>	材種	寸法 (mm)	形式	備考	・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 銅製	・ 450×450 600×600	・ 一般形 ・ 密閉形	・ 屋内外用 ・ 屋内用	・ 鍵付き	部材名	材質	屋内外用	屋内用	受枠材 蓋枠材	アルミニウム及びアルミニウム合金押出形材	JIS H 4100のA6063S-T5 (表面処理) JIS H 8602のB種又はJIS H 8601のAA15		ステンレス製	JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L、SUS443J1 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度	JIS G 4305のSUS430 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度	銅製	-	標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさび止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの	二重蓋の中蓋	鉄鉄	JIS G 5501のFC150、FC200			その他	塩化ビニル樹脂製等		目地材	黄銅	JIS H 3100 のC2600、C2720、C2801 JIS H 3250 のC3602、C3604		ステンレス	JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 JIS G 4308のSUS304		底板材コーナースペース底板補強材	ステンレス鋼板	JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L、SUS443J1 JIS G 4308のSUS304	JIS G 4305のSUS430	アルミニウム板	JIS H 4000(A1100P H24) 表面処理：陽極酸化塗装機 合被膜 JIS H 8601(AA15) JIS H 8602(B)	-	銅材	-	銅製又はJIS G 3313にメラミン樹脂焼付塗装若しくは、標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさび止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの	パッキン材		塩化ビニル系ゴム、軟質塩化ビニル、クロロプレン、スポンジラバー、エチレンプロピレン等種の材質、形状に適した弾力性、密着性を有するもの			アンカー材		銅製に電気亜鉛めっき又は防錆塗料を行ったもの			取手		黄銅鋼鉄製、黄銅製、アルミニウム押出形材・合金鉄鉄製、ステンレス鉄鋼品、ステンレス製等ステンレス鋼材、アルミニウム押出形材などで被覆した、合成樹脂製のものは、衝撃による変形・割れが生じないものとする			鍵		黄銅製、ステンレス製、亜鉛合金製とする 施錠・開錠は、鍵又は開閉用ハンドル式とする			蓋の耐荷重性能		蓋中央部が荷重値P≒1,000Nにおいて残留たわみが点検口の有孔径の0.08%以内であること。 受け枠、蓋その他の使用上支障がないこと。 破壊荷重は、荷重値のPnの2倍以上であること。			受け枠寸法の許容差		±0.5mm以下			蓋付寸法の許容差		±0.5mm以下			受け枠と蓋枠のクリアランス		片側2.0mm以内 (試験方法)			耐荷重試験		試験体は、張物用とし、600mm角程度、枠見込みは、40mm以下とする。 試験は、蓋枠の四周を支持させ、蓋の中央部に 50mmの加圧板を設置し、加圧する。 本試験前に200Nを加圧した後、本試験を行う。 本試験は、1,000Nで加圧、荷重除去を3回繰り返し行った後、その後試験体が破壊する(終局荷重)まで加圧する。 測定は、蓋中央部にかかる加圧を200N増す毎にたわみと受け枠の変形その他の異常について1,000Nまで3回繰り返し返す。		
		材種	寸法 (mm)	形式	備考																																																																																										
		・ アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 銅製	・ 450×450 600×600	・ 一般形 ・ 密閉形	・ 屋内外用 ・ 屋内用	・ 鍵付き																																																																																									
		部材名	材質	屋内外用	屋内用																																																																																										
		受枠材 蓋枠材	アルミニウム及びアルミニウム合金押出形材	JIS H 4100のA6063S-T5 (表面処理) JIS H 8602のB種又はJIS H 8601のAA15																																																																																											
			ステンレス製	JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L、SUS443J1 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度	JIS G 4305のSUS430 (表面処理) HL又は2B仕上げ程度																																																																																										
			銅製	-	標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさび止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの																																																																																										
		二重蓋の中蓋	鉄鉄	JIS G 5501のFC150、FC200																																																																																											
			その他	塩化ビニル樹脂製等																																																																																											
		目地材	黄銅	JIS H 3100 のC2600、C2720、C2801 JIS H 3250 のC3602、C3604																																																																																											
ステンレス	JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 JIS G 4308のSUS304																																																																																														
底板材コーナースペース底板補強材	ステンレス鋼板	JIS G 4305のSUS304、SUS430J1L、SUS443J1 JIS G 4308のSUS304	JIS G 4305のSUS430																																																																																												
	アルミニウム板	JIS H 4000(A1100P H24) 表面処理：陽極酸化塗装機 合被膜 JIS H 8601(AA15) JIS H 8602(B)	-																																																																																												
	銅材	-	銅製又はJIS G 3313にメラミン樹脂焼付塗装若しくは、標準仕様書表18.3.1及び表18.3.2のさび止め塗料塗り等の防錆処理を行ったもの																																																																																												
パッキン材		塩化ビニル系ゴム、軟質塩化ビニル、クロロプレン、スポンジラバー、エチレンプロピレン等種の材質、形状に適した弾力性、密着性を有するもの																																																																																													
アンカー材		銅製に電気亜鉛めっき又は防錆塗料を行ったもの																																																																																													
取手		黄銅鋼鉄製、黄銅製、アルミニウム押出形材・合金鉄鉄製、ステンレス鉄鋼品、ステンレス製等ステンレス鋼材、アルミニウム押出形材などで被覆した、合成樹脂製のものは、衝撃による変形・割れが生じないものとする																																																																																													
鍵		黄銅製、ステンレス製、亜鉛合金製とする 施錠・開錠は、鍵又は開閉用ハンドル式とする																																																																																													
蓋の耐荷重性能		蓋中央部が荷重値P≒1,000Nにおいて残留たわみが点検口の有孔径の0.08%以内であること。 受け枠、蓋その他の使用上支障がないこと。 破壊荷重は、荷重値のPnの2倍以上であること。																																																																																													
受け枠寸法の許容差		±0.5mm以下																																																																																													
蓋付寸法の許容差		±0.5mm以下																																																																																													
受け枠と蓋枠のクリアランス		片側2.0mm以内 (試験方法)																																																																																													
耐荷重試験		試験体は、張物用とし、600mm角程度、枠見込みは、40mm以下とする。 試験は、蓋枠の四周を支持させ、蓋の中央部に 50mmの加圧板を設置し、加圧する。 本試験前に200Nを加圧した後、本試験を行う。 本試験は、1,000Nで加圧、荷重除去を3回繰り返し行った後、その後試験体が破壊する(終局荷重)まで加圧する。 測定は、蓋中央部にかかる加圧を200N増す毎にたわみと受け枠の変形その他の異常について1,000Nまで3回繰り返し返す。																																																																																													
10	手すり	<table><tr><th>材質</th><th>表面仕上げ</th><th>直径(mm)</th><th>取付箇所</th></tr><tr><td>・ 集成材 ・ ステンレスパイプ ・ 銅製パイプ ・ ビニル製ハンドレール</td><td>・ クリアラッカー ・ HL程度 ・ S O P ・ E P - G</td><td>・ 35 ・ 45</td><td></td></tr></table>	材質	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所	・ 集成材 ・ ステンレスパイプ ・ 銅製パイプ ・ ビニル製ハンドレール	・ クリアラッカー ・ HL程度 ・ S O P ・ E P - G	・ 35 ・ 45																																																																																						
		材質	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所																																																																																										
・ 集成材 ・ ステンレスパイプ ・ 銅製パイプ ・ ビニル製ハンドレール	・ クリアラッカー ・ HL程度 ・ S O P ・ E P - G	・ 35 ・ 45																																																																																													
11	天井見切り縁等	壁及び下がり壁と天井の取合いの見切縁(天井見切縁、下がり壁見切縁)の材種 アルミニウム既製品 ○ ビニル既製品																																																																																													
12	視覚障害者用床タイル (視覚障害者誘導用ブロック)	(11.2.2、19.2.2)																																																																																													
		<table><tr><th>施工箇所</th><th>種類</th><th>寸法(mm)</th><th>厚さ(mm)</th></tr><tr><td rowspan="4">屋内</td><td>玄関</td><td>・ 塩化ビニル製 ・ セラミックタイル ・ レジンコンクリート製 ・ コンクリート製</td><td>300×300 300×300 300×300</td><td>・ 7.0 ・ 7.0</td></tr><tr><td rowspan="3">屋外</td><td>玄関</td><td>・ セラミックタイル ・ レジンコンクリート製 ・ コンクリート製</td><td>300×300 300×300</td><td>・ 7.0</td></tr></table>	施工箇所	種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	屋内	玄関	・ 塩化ビニル製 ・ セラミックタイル ・ レジンコンクリート製 ・ コンクリート製	300×300 300×300 300×300	・ 7.0 ・ 7.0	屋外	玄関	・ セラミックタイル ・ レジンコンクリート製 ・ コンクリート製	300×300 300×300	・ 7.0																																																																															
施工箇所	種類	寸法(mm)	厚さ(mm)																																																																																												
屋内	玄関	・ 塩化ビニル製 ・ セラミックタイル ・ レジンコンクリート製 ・ コンクリート製	300×300 300×300 300×300	・ 7.0 ・ 7.0																																																																																											
	屋外	玄関	・ セラミックタイル ・ レジンコンクリート製 ・ コンクリート製	300×300 300×300	・ 7.0																																																																																										
		突起の形状、配列及び寸法は JIS T 9251による																																																																																													
		13	鉄筋 A 構造設計図優先とする	8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (5.2.1)(表5.2.1)																																																																																											
<table><tr><th>種類の記号</th><th>呼び名</th><th>備考</th></tr><tr><td>S D 2 9 5 A</td><td>D 1 6 以下</td><td></td></tr><tr><td>S D 3 4 5</td><td>D 1 9 以上</td><td></td></tr></table>	種類の記号			呼び名	備考	S D 2 9 5 A	D 1 6 以下		S D 3 4 5	D 1 9 以上																																																																																					
種類の記号	呼び名	備考																																																																																													
S D 2 9 5 A	D 1 6 以下																																																																																														
S D 3 4 5	D 1 9 以上																																																																																														
14	溶接金網	8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (5.2.2)																																																																																													
		<table><tr><th>種類</th><th>網目寸法、鉄線の径(mm)</th><th>備考</th></tr><tr><td>溶接金網</td><td></td><td></td></tr><tr><td>・ 鉄筋格子</td><td></td><td></td></tr></table>	種類	網目寸法、鉄線の径(mm)	備考	溶接金網			・ 鉄筋格子																																																																																						
種類	網目寸法、鉄線の径(mm)	備考																																																																																													
溶接金網																																																																																															
・ 鉄筋格子																																																																																															
15	鉄筋の継手及び定着 A 構造設計図優先とする	8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (5.3.4)																																																																																													
		鉄筋の継手の方法等 重ね継ぎ手																																																																																													
		鉄筋の重ね継ぎ手の長さ 40dと標準仕様書表5.3.2の重ね継ぎ手の長さのうち大きい値とする																																																																																													
		鉄筋の定着長さ 柱に取り付ける束の引っ張り鉄筋の直線定着長さは40d以上とし、それ以外は標準仕様書表5.3.4による																																																																																													
		機械式定着工法 適用する 適用箇所 種類																																																																																													
		・ 図示による ・ 摩擦圧接接合 ・ 埋合グラウト固定 ・ 嵌合グラウト固定																																																																																													

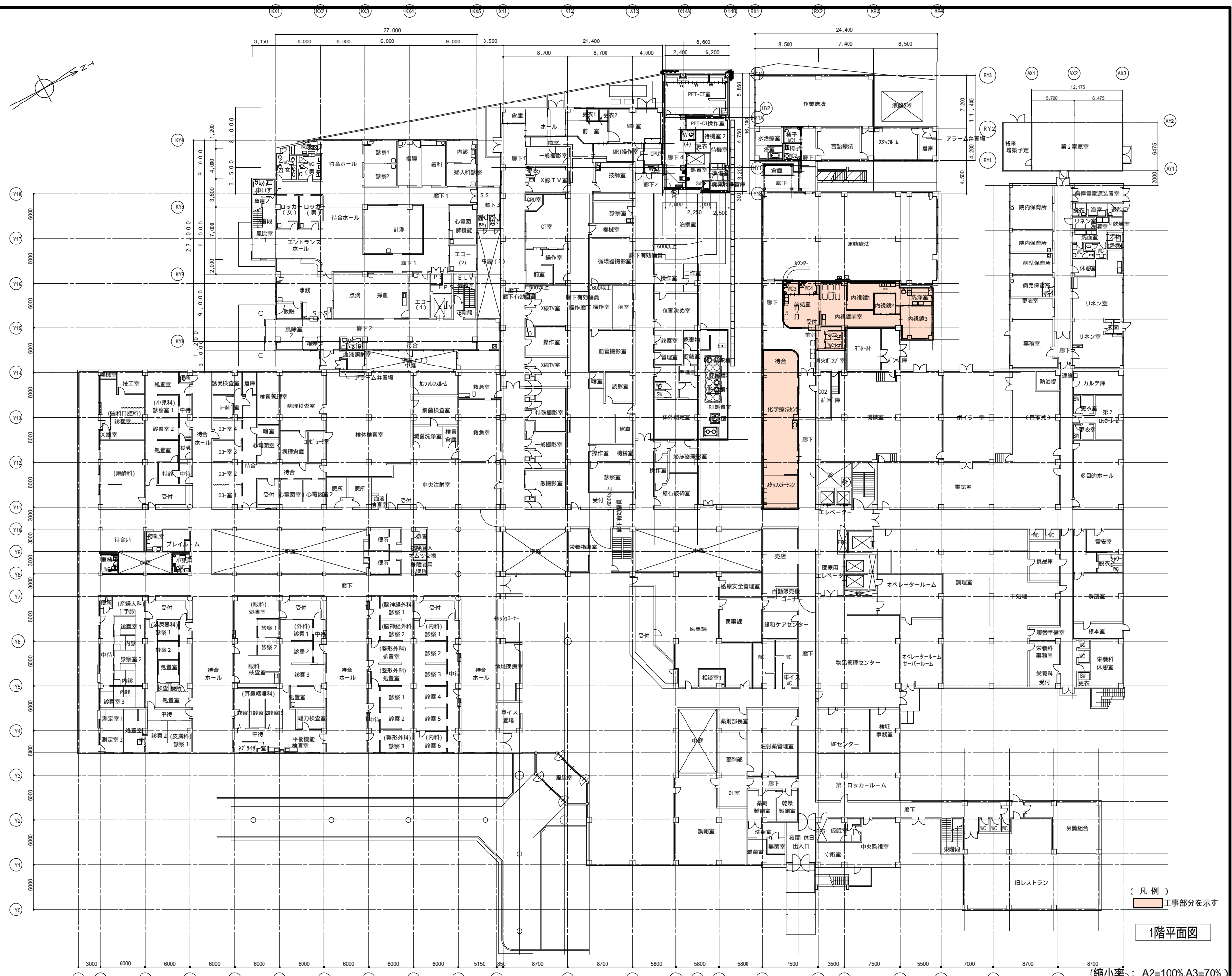
16	コンクリートの気乾単位容積質量による種類及び強度等 A 構造設計図優先とする	8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (6.2.1~4)																
	設計基準強度 (Fc) {N/mm2}	スランプ (cm)	適用箇所		------------------------	----------------	---------------------------		24	標準仕様書表6.2.2による	コンクリート全て (無筋コンクリートを除く)							
17	セメント A 構造設計図優先とする	種類 (6.3.1)																
普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又は フライアッシュセメントA種 ・ 高炉セメントB種 ・ フライアッシュセメントB種																		
18	型枠	8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (6.8.2)																
せき板の材料 合板 厚さ( 12mm ) ・ メッシュ型枠 ・ 断熱材を兼用した型枠 厚さ25mm以下かつ熱抵抗値1mh / k C a 1以上																		
19	無筋コンクリート A 構造設計図優先とする	8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による (6.14.1)																
	種 類	設計基準強度 (Fc) {N/mm2}	スランプ (mm)	施 工 箇 所		----------	------------------------	-----------	--------------------------		普通コンクリート	18	15	標準仕様書6.14.1(4)(7)~(8)による				
		種類 普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリカセメントA種又は フライアッシュセメントA種 ・ 高炉セメントB種 ・ フライアッシュセメントB種																
20	床コンクリート 直均し仕上げ A 構造設計図優先とする	(8.1.4)(表8.1.5)																
仕上げる平たんさは、図示以外は下記による		施工箇所																
		改修標準仕様書表8.1.5による平たんさの種類別																
		a種	合成樹脂塗床、ビニル系床材張り、床コンクリート直均し仕上げ、フリーアクセスフロア(置敷式) ( )															
		b種	カーペット張り、防水下地、セルフレベリング材塗り ( )															
		c種	タイル張り、モルタル塗り、フリーアクセスフロア(支柱調整式) ( )															
21	あと施工アンカー A 構造設計図優先とする	(14.1.3)																
6章内装改修工事 軽量鉄骨天井下地及び8章耐震改修工事にかかる部分は除き、下記による あと施工アンカー施工後の確認試験 行う ○ 行わない																		
22	トイレブース	(20.2.5)																
	表面材の材料	脚部	ドアエッジ		------------------------------	-------	---------------------------------		メラミン樹脂系化粧板 ・ ポリエステル樹脂系化粧板	幅木タイプ	材質				アルミニウム製 ・ ステンレス製 ・ 表面材と同材			
		(品質・性能) (1)パネル																
		項目	品質・性能															
		表面材	メラミン樹脂系、ポリエステル樹脂系化粧板又はメラミン樹脂系単一材とする。															
		裏打ち材	JIS A 6512「可動間仕切」の表9に対応する材質のうち、銅材については、防食処理及び防錆処理を施した材料とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。															
		心材	JIS A 6512「可動間仕切」の表9に対応する材質とする。ただし、メラミン樹脂系単一材の場合は適用しない。															
		枠材	JIS A 6512「可動間仕切」の表9に対応する材質のうち、銅材については、亜鉛めっき															
		エッジ材	処理を施した材料とする。															
		小口	防水処理を施す。															
		(2)構造金物																
		項目	品質・性能															
		脚部	JIS G 4305「冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯」に規定するSUS304、SUS430J1L、SUS443J1とし、仕上げはHL程度とする。															
		(脚具、幅木)																
		(3)付属金物																
		項目	品質・性能															
		ヒンジ	耐蝕性のあるものとする。															
		ラッチセット	腐蝕の恐れのある材料には防錆処理を施してあるものとする。															
		戸当り	戸当り部のゴムは、使用に十分耐える材質であるものとする。															
		(4)外観は、JIS A 6512「可動間仕切」の5.b)による。																
		(5)パネル表面材の耐薬品性・耐汚染性・耐ひっかき性・開閉耐久性																
		項目	品質・性能															
		耐薬品性及び耐汚染性	耐引っかき性															
		メラミン樹脂系化粧板及びメラミン樹脂系単一材	JIS K 6903(2008)「熱硬化性樹脂高圧化粧板」の表8品質による耐汚染性(B法)の規定を満足していること。															
		低圧メラミン樹脂系化粧板	ポリエステル樹脂系加工化粧板合板、ポリエステル樹脂系化粧板MDF、ポリエステル樹脂系化粧板パーティクルボードのいずれかの品質に適合していること。															
		ポリエステル樹脂系加工化粧板合板	JAS「合板の日本農林規格」第9条特殊加工化粧板合板に示された耐汚染性B試験において、試験片の表面に色が残らないこと。平均値が10μm以内であること。															
		ポリエステル樹脂系加工化粧板MDF	JIS A 5905「繊維板」の表18の規定に適合していること。															
		ポリエステル樹脂系化粧板パーティクルボード	JIS A 5908「パーティクルボード」の表11の規定に適合していること。															
		(試験方法) (1)ヒンジは、JIS A 1510-2「建築用ドア金物の試験方法・第2部：ドア用金物」に規定する試験による。 (2)戸当りの衝撃試験は、JIS A 1510-2に規定する試験による。 パネル材料のホルムアルデヒド放散量 JIS A 6512によりF 以上																

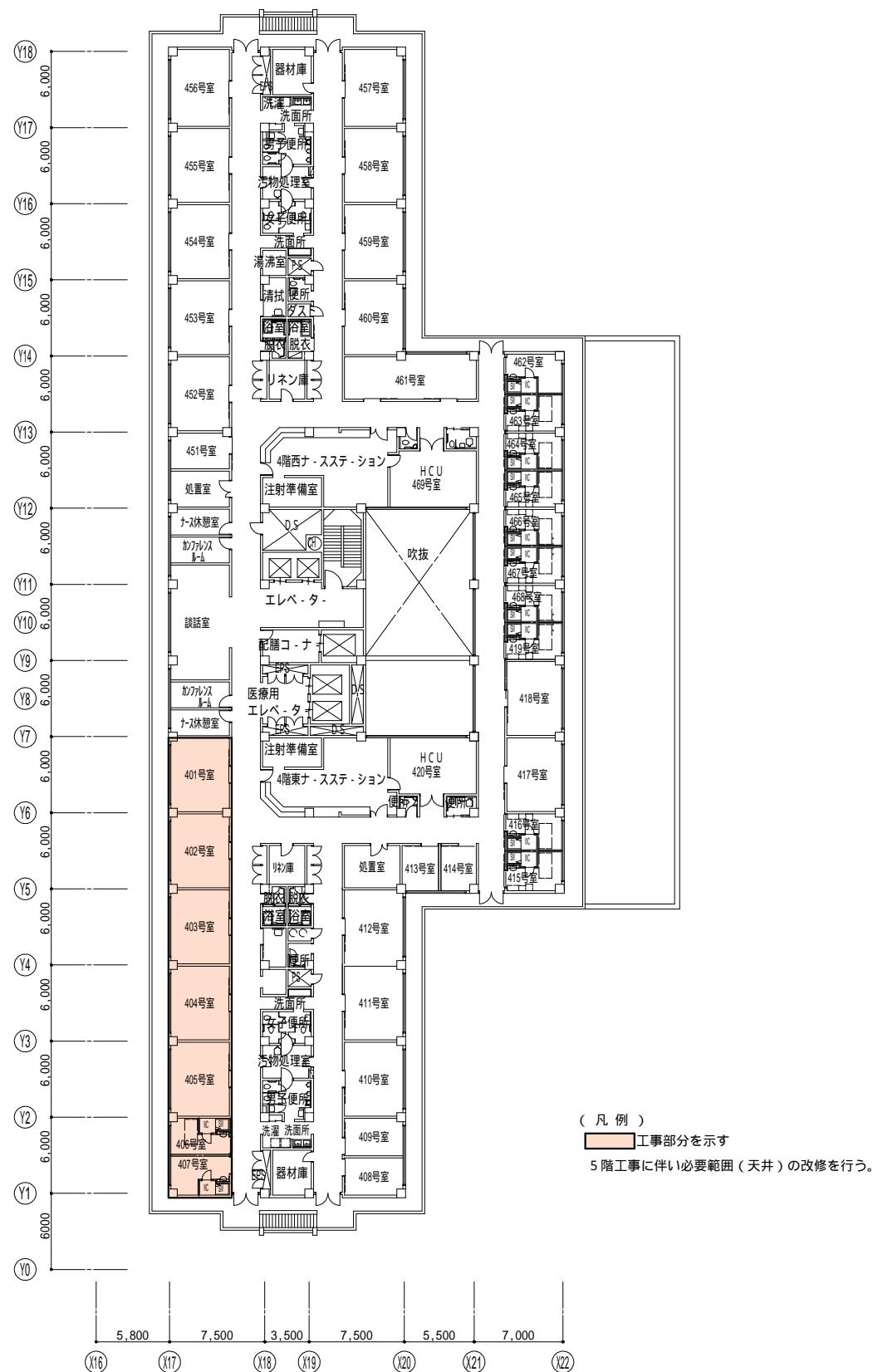
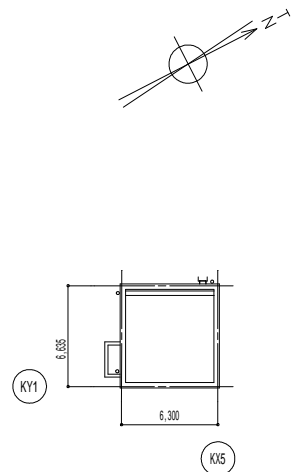
MEMO			有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 T E L 0847-67-2472 広島県知事登録 (19(1)第3940号) F A X 0847-67-3808	図面名 建築改修工事特記仕様書(7)		工事名 市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設計図					
				縮尺	—	製作日	1級建築士 永井秀昭				
							第111572号	No. A	-	8	



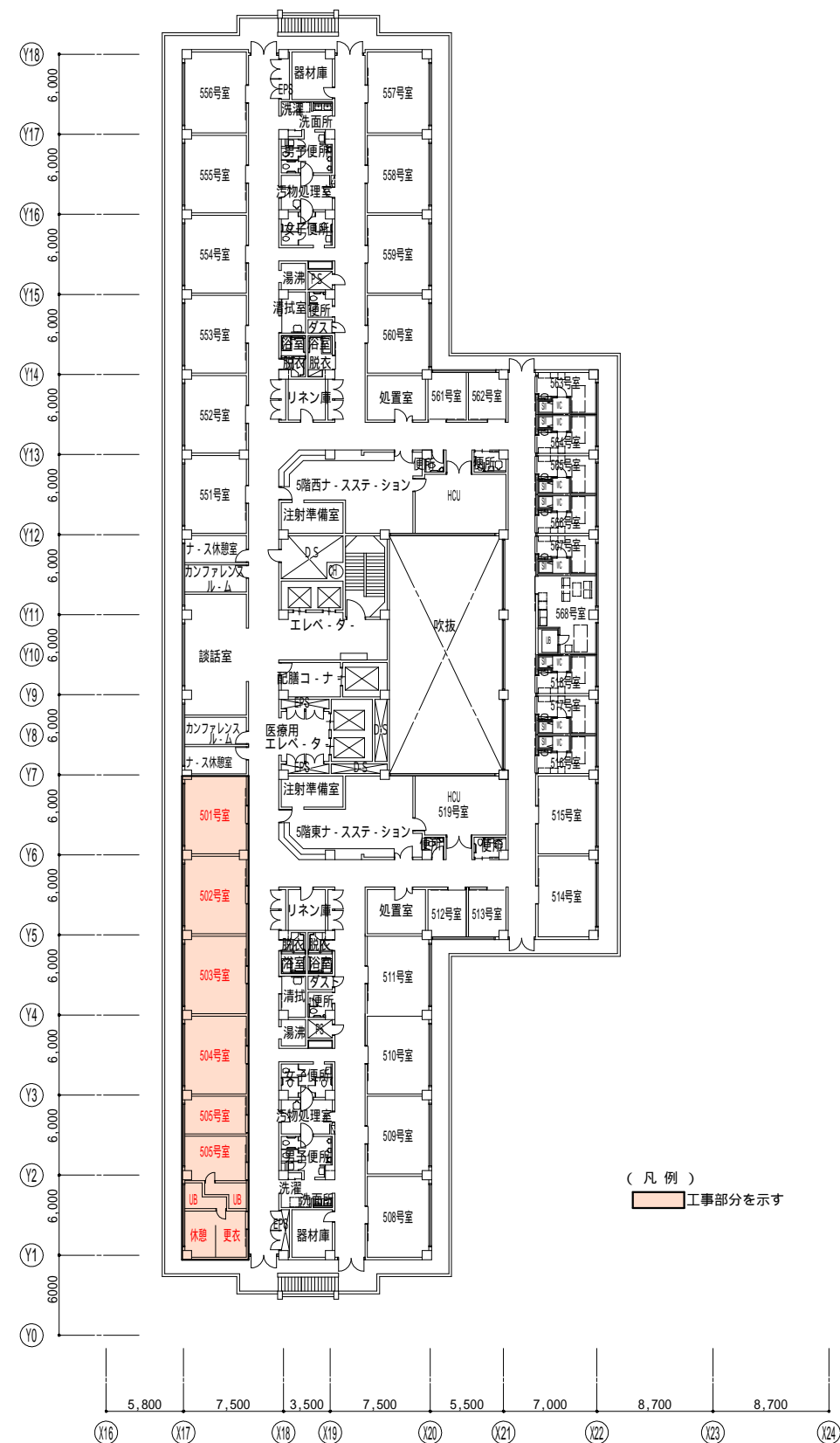
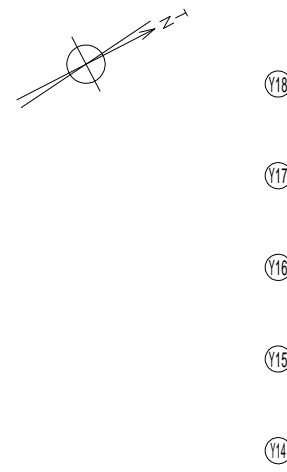
(縮小率 : A1=100%,A3=50%)

MEMO			有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8      T E L 0847-67-2472 広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 )      F A X 0847-67-3808	図面名                      全 体 配 置 図		工事名                      市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設計図						
				縮尺                      S=1/600                      製作日	1級建築士 第111572号	永井秀昭					No.    A                      -                      9	






4階平面図

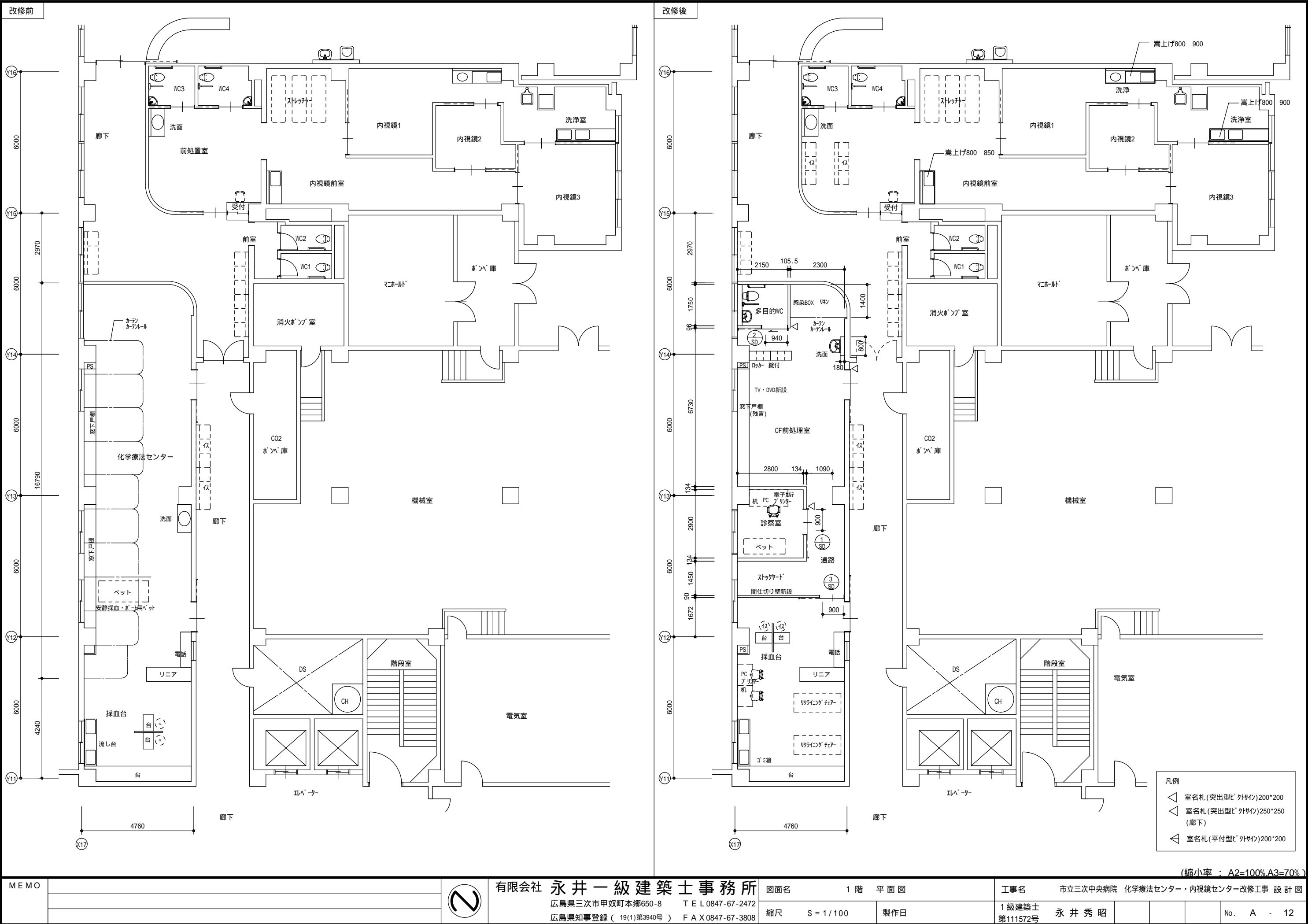


5階平面図

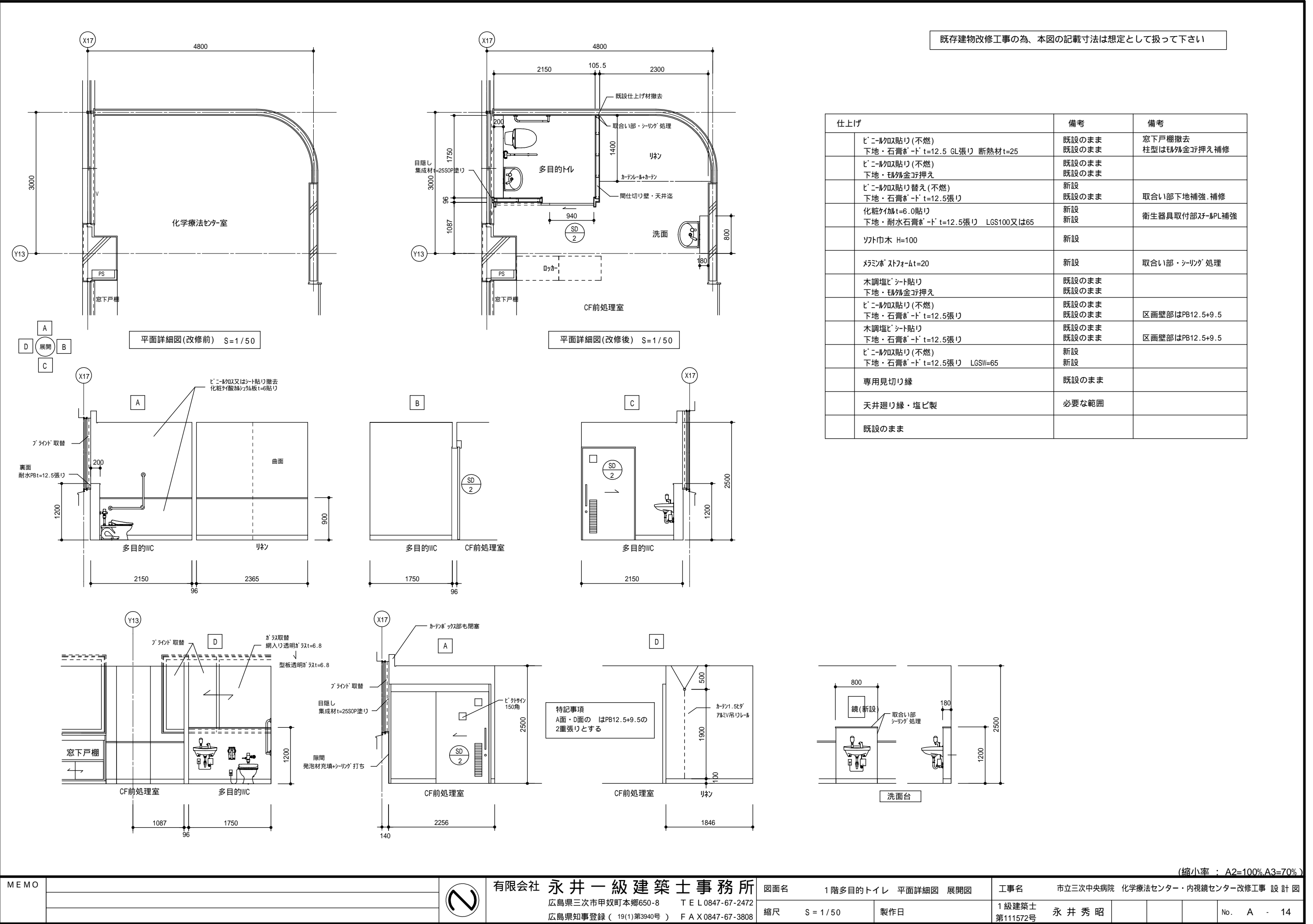
(縮小率: A2=100%, A3=70%)

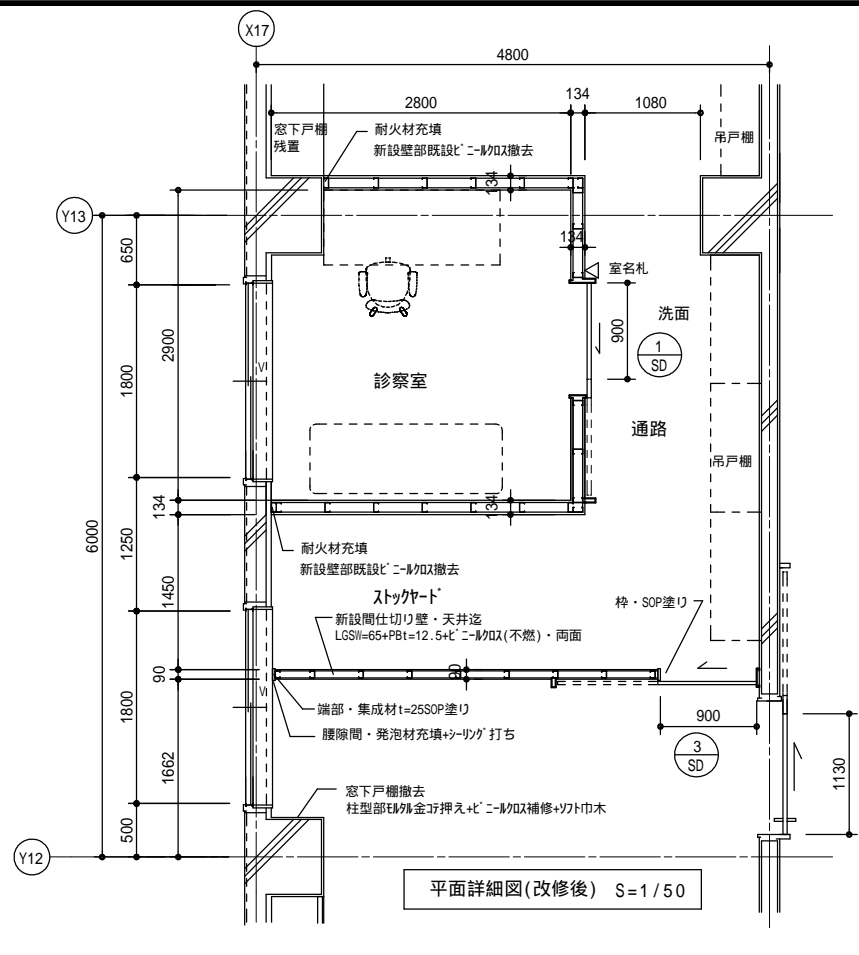
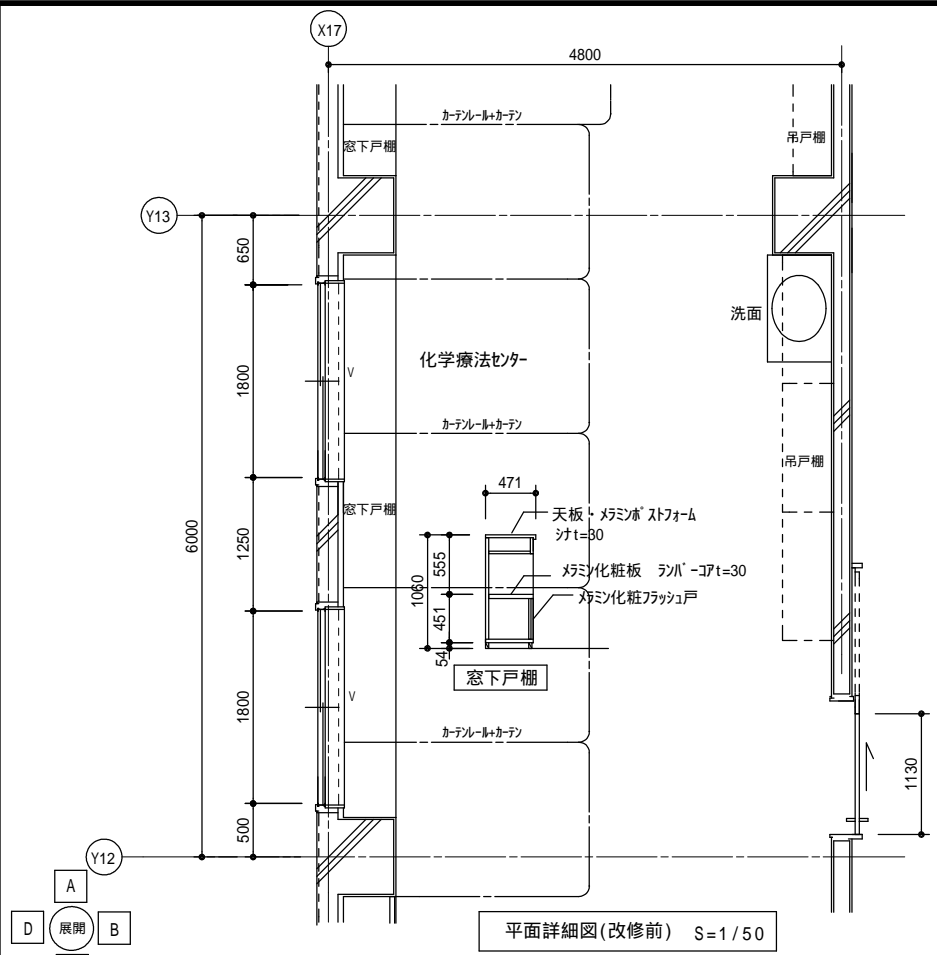
MEMO			有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8    TEL 0847-67-2472 広島県知事登録( 19(1)第3940号 )    FAX 0847-67-3808		図面名                      4・5階平面図(工事場所図)		工事名                      市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設 計 図						
	縮尺                      S = 1/350                      製作日				1級建築士 永井秀昭						No.    A    -    11		
	第111572号												





階	室名	床		巾木	腰		壁		天井		天井高さ	備考			
			下地			下地				下地					
1	化学療法センタ	長尺塩ビシート貼りt=2.0 ノワックス	塩ビ	ソト巾木 H=100	木調塩ビシート貼り(不燃) H=900 専用見切り縁H=25	塩ビ 不燃PB	ビニルクロス貼り(不燃)	塩ビ 不燃PB	化粧石膏ボードt=9.5(不燃)	軽天	2500	ブラインド・窓下戸棚・吊戸棚・カーテン・カーテンル・洗面 電気設備・機械設備			
		新設間仕切壁下カット 長尺塩ビシート貼りt=2.0 貼り替え	下地処理	ソト巾木 H=100	新設壁部・化粧タイルt=6.0貼り・ジョイナー 既設壁部・化粧タイルt=6.0貼り・ジョイナー	2重張りPB 耐水PB	新設壁部・化粧タイルt=6.0貼り・ジョイナー 既設壁部・化粧タイルt=6.0貼り・ジョイナー	2重張りPB 耐水PB	新設壁周囲撤去+化粧石膏PBt=9.5不燃 その他の部分・化粧石膏PBt=9.5不燃張替え	軽天カット補修 既設のまま	既設のまま 2500	電気設備・機械設備			
	リネ	新設間仕切壁下カット 取合い部補修・その他既設のまま	下地処理 既設のまま	新設壁ソト巾木 H=100 その他既設のまま	新設壁部・ビニルクロス貼り(不燃) その他既設のまま	2重張りPB 既設のまま	新設壁部・ビニルクロス貼り(不燃) その他既設のまま	2重張りPB 既設のまま	新設壁周囲撤去+化粧石膏PBt=9.5不燃 その他既設のまま	軽天カット補修 既設のまま	既設のまま 2500	カーテン・カーテンル・電気設備・機械設備			
		CF前処理室	新設間仕切壁下カット 取合い部補修・その他既設のまま	下地処理 既設のまま	新設壁ソト巾木 H=100 その他既設のまま	新設壁部・ビニルクロス貼り(不燃) その他既設のまま	2重張りPB 既設のまま	新設壁部・ビニルクロス貼り(不燃) その他既設のまま	2重張りPB 既設のまま	新設壁周囲撤去+化粧石膏PBt=9.5不燃 その他既設のまま	軽天カット補修 既設のまま	既設のまま 2500	カーテン、カーテンルの撤去、洗面台 電気設備・機械設備		
	診察室	新設間仕切壁下カット 長尺塩ビシート貼りt=2.0 貼り替え	下地処理	ソト巾木 H=100	新設壁、撤去部・ビニルクロス貼り(不燃) 既設部・ビニルクロス貼り替え(不燃)	2重張りPB 1重張りPB	新設壁、撤去部・ビニルクロス貼り(不燃) 既設部・ビニルクロス貼り替え(不燃)	2重張りPB 1重張りPB	新設壁周囲撤去+化粧石膏PBt=9.5不燃 その他の部分・化粧石膏PBt=9.5不燃張替え	軽天カット補修 既設のまま	既設のまま 2500	窓下戸棚、吊戸棚、カーテン、カーテンルの撤去 電気設備・機械設備			
		スタッフード	新設間仕切壁下カット 取合い部補修・その他既設のまま	下地処理 既設のまま	ソト巾木 H=100 その他既設のまま	新設壁、撤去部・ビニルクロス貼り(不燃) その他既設のまま	2重張りPB 1重張りPB	新設壁、撤去部・ビニルクロス貼り(不燃) その他既設のまま	2重張りPB 1重張りPB	新設壁周囲撤去+化粧石膏PBt=9.5不燃 その他既設のまま	軽天カット補修 既設のまま	既設のまま 2500	窓下戸棚、吊戸棚、カーテン、カーテンルの撤去 電気設備・機械設備		
5	病室(501～506)	長尺塩ビシート貼りt=2.0	塩ビ	ソト巾木 H=100	ビニルクロス貼り	塩ビ 不燃PB	ビニルクロス貼り	塩ビ 不燃PB	ビニルクロス貼り	軽天 不燃PB	2600	カーテン・カーテンル(窓・仕切り)・洗面ユニット・機器ユニット(壁付)・室名札 電気設備・機械設備			
		間仕切壁撤去部・長尺塩ビシート貼りt=2.0 その他既設のまま	下地処理 既設のまま	ソト巾木 H=100 その他既設のまま	間仕切壁撤去部・ビニルクロス貼り(不燃) その他既設のまま	2重張りPB 既設のまま	間仕切壁撤去部・ビニルクロス貼り(不燃) その他既設のまま	2重張りPB 既設のまま	間仕切壁撤去部・ビニルクロス貼り(不燃) その他既設のまま	軽天カット・PB 既設のまま	2600	カーテン・カーテンル(仕切り)・洗面・機器ユニット(壁付)撤去・室名札新設 電気設備・機械設備			
	診察室	新設間仕切壁下カット その他既設のまま	下地処理 既設のまま	新設壁ソト巾木 H=100 その他既設のまま	新設壁部・ビニルクロス貼り(不燃) 既設部・ビニルクロス貼り替え(不燃)	2重張りPB 既設のまま	新設壁部・ビニルクロス貼り(不燃) 既設部・ビニルクロス貼り替え(不燃)	2重張りPB 既設のまま	間仕切壁撤去部・ビニルクロス貼り(不燃) その他の部分・ビニルクロス貼り替え(不燃)	軽天カット・PB 既設のまま	2600	室名札新設 電気設備・機械設備			
		ユニットバス(FRP製)前室	長尺塩ビシート貼りt=2.0	塩ビ	ソト巾木 H=100	ユニットバス(FRP製) ビニルクロス貼り	不燃PB	ユニットバス(FRP製) ビニルクロス貼り	不燃PB	ユニットバス(FRP製) ビニルクロス貼り	軽天・PB	2600	浴槽・便器・洗面・電気設備・機械設備 他 洗面化粧台・電気設備・機械設備 他		
	トイレ・2前室	長尺塩ビシート貼りt=2.0 長尺塩ビシート貼りt=2.0	下地処理 下地処理	ソト巾木 H=100貼替 ソト巾木 H=100貼替	ビニルクロス貼り貼り替え ビニルクロス貼り貼り替え	PB12.5貼替 PB12.5貼替	ビニルクロス貼り貼り替え ビニルクロス貼り貼り替え	PB12.5貼替 PB12.5貼替	化粧石膏ボードt=9.5(不燃) 化粧石膏ボードt=9.5(不燃)	軽天改修 軽天改修	2600 2600	室名札・電気設備・機械設備 室名札・電気設備・機械設備			
		NS休憩室	長尺塩ビシート貼りt=2.0	塩ビ	ソト巾木 H=100	ビニルクロス貼り	塩ビ 不燃PB	ビニルクロス貼り	塩ビ 不燃PB	ビニルクロス貼り	軽天 不燃PB	2600	カーテン・カーテンル(窓)・室名札・アラーム・デジコン 電気設備・機械設備		
	NS休憩室 ロッカー室		既設のまま 既設のまま	既設のまま 既設のまま	既設のまま 既設のまま	既設のまま 既設のまま	既設のまま 既設のまま	既設のまま 既設のまま	既設のまま 既設のまま	既設のまま 既設のまま	既設のまま 既設のまま	既設のまま 既設のまま	カーテン・カーテンル・ロッカー		
		病室(401～407)	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	ビニルクロス貼り 必要により貼替える(下地共)	軽天 不燃PB	既設のまま	天井点検口新設 アルミ製600角(各室17所計77所)		
										カーテン カーテン	一般部 化学療法室	シヨール セル-G 同等品(不燃) シヨール 制菌バロール 200 同等品(不燃)	床材・ノンワックス・抗ウィルス 天井廻り縁は塩ビとする		
建具リスト															
記号・個数	<div><div>1</div><div>SD</div></div> 2			<div><div>2</div><div>SD</div></div> 1			<div><div>3</div><div>SD</div></div> 1			<div><div>1</div><div>WD</div><div>1A</div><div>WD</div></div> 1 + 1			<div><div>1</div><div>AP</div></div> 1		
姿図															
型式	軽量型片引き戸(戸袋無し納まりタイプ)小窓・ガラス付			軽量型片引き戸(戸袋無し納まりタイプ)小窓・ガラス付			軽量型片引き戸(戸袋無し納まりタイプ)中窓付			片開きフラッシュドア 小窓・固定ガラス(アルミ既製品)付			アルミ・デジコン FIX		
取付場所	1階診察室 5階診察室			1階多目的便所			1階通路			5階 トイレ			5階 化学療法センタ		
枠見込・仕上	扉・化粧銅板 枠・SOP塗り			扉・化粧銅板 枠・SOP塗り			扉・化粧銅板 枠・SOP塗り			130(36) 張り合板 3方枠・集成材SOP塗り			50 アルミ・		
ガラス	型板ガラスt=4.0			型板ガラスt=4.0			型板ガラスt=4.0			型板ガラスt=4.0			P・カー鋼板t=0.4 へーパ-コア芯		
建具金物	自閉装置・シリンダ錠・サターン・フリースタール 抗菌引き棒・指はさみ防止ゴム 他			自閉装置・表示付非常開錠シリンダ・大型サターン・フリースタール 抗菌引き棒・指はさみ防止ゴム 他			自閉装置・シリンダ錠・サターン・フリースタール 抗菌引き棒・指はさみ防止ゴム 他			レバー・ハンドル表示付きサタ錠・非常開錠・DC・戸当り・丁番他			取付金物		
備考	メーカー標準金物一式			メーカー標準金物一式			メーカー標準金物一式			メーカー標準金物一式			メーカー標準金物一式 (縮小率 : A2=100%,A3=70%)		
MEMO															
<div><div><div></div><div>有限会社 永井一級建築士事務所</div><div>広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472</div><div>広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 ) FAX 0847-67-3808</div></div></div>				図面名 仕 上 げ 表 建 具 リ ス ト				工事名 市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設 計 図							
				縮尺 S = 1 / 50		製作日		1 級建築士 第111572号		永 井 秀 昭				No. A - 13	

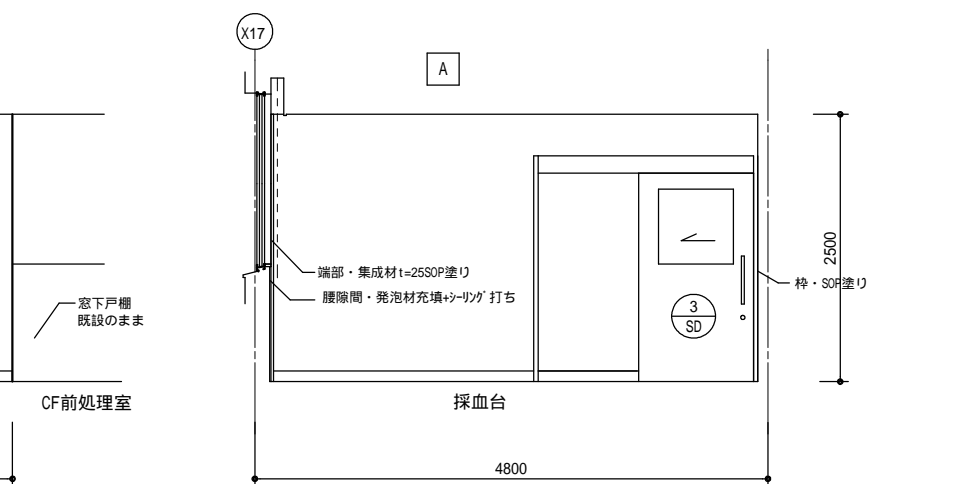
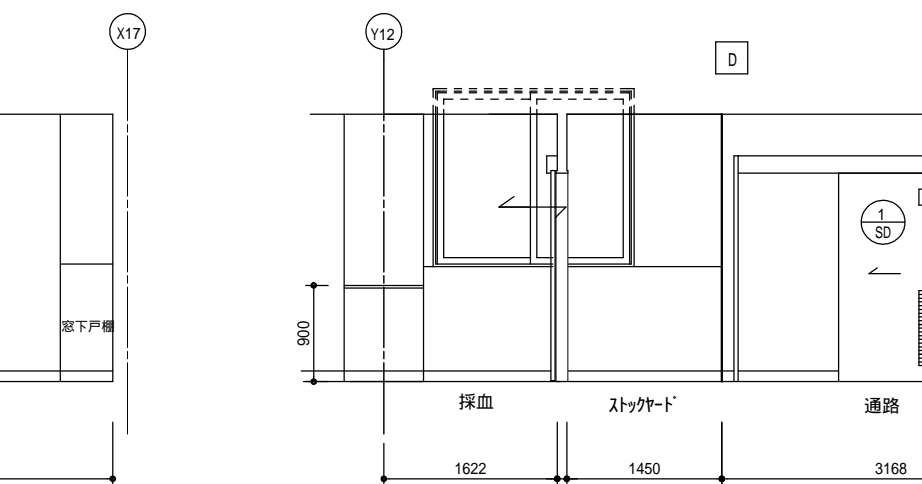
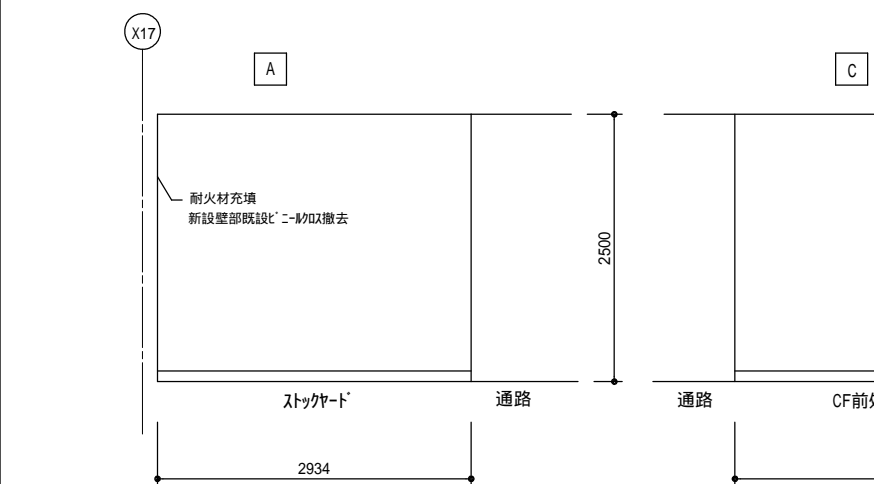
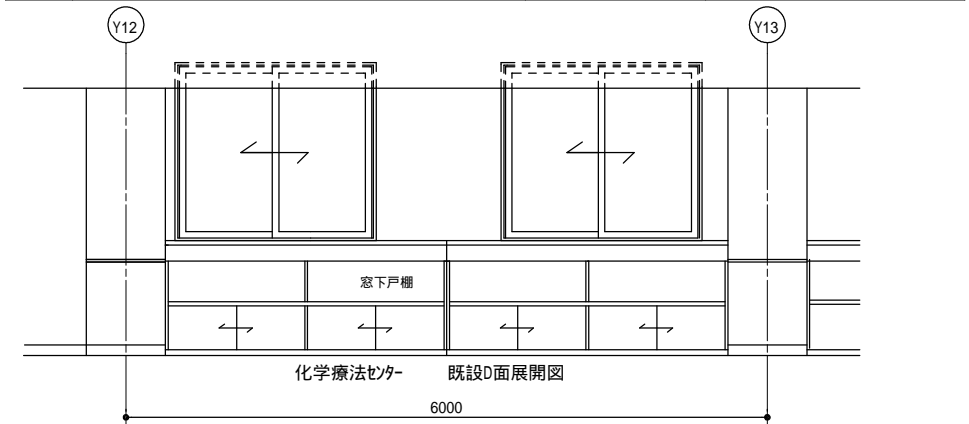
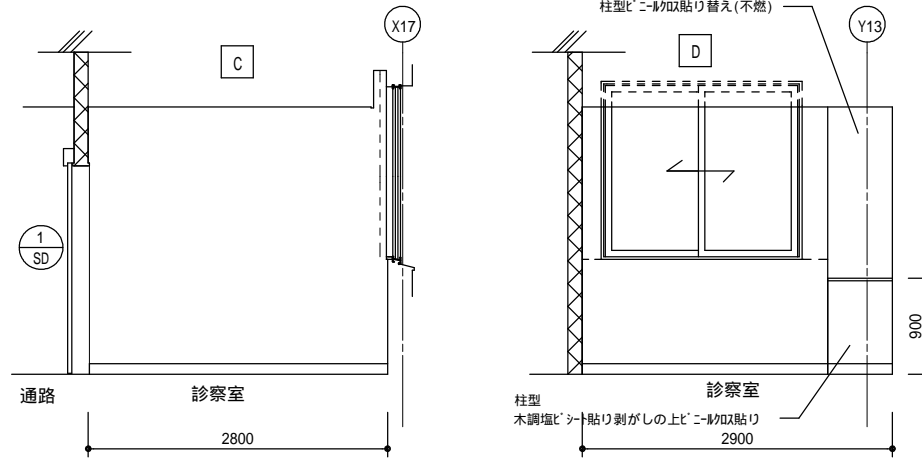
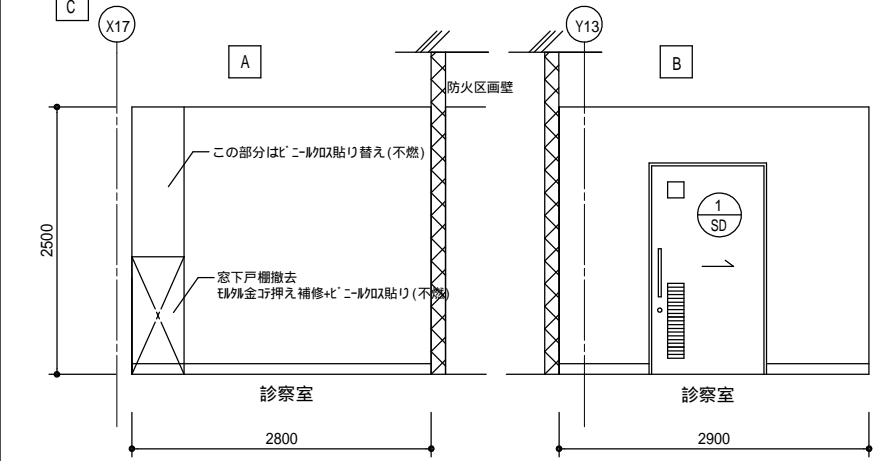




既存建物改修工事の為、本図の記載寸法は想定として扱って下さい

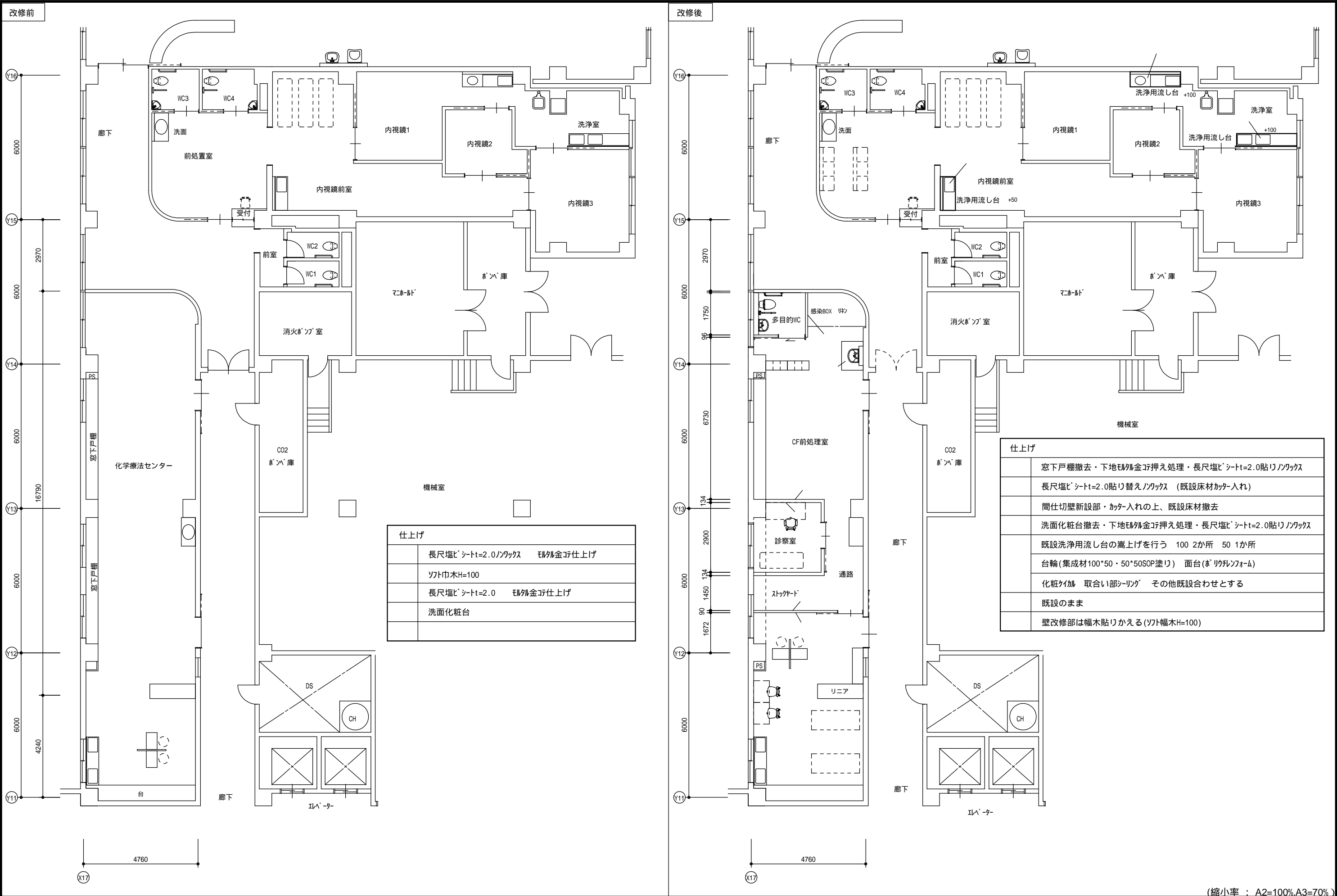
新設間仕切り壁の仕様  
耐火構造FP060NP-0200 遮音構造S01-0112  
吉野石膏ALV-ウォルズ・W1  
タイガ-ハイパ-ハードC(THHC) 9.5mm 上張面材  
タイガ-ボ-ド・タイズ(TBZ)12.5mm 下張面材 \*\*レンガ張り  
スタット90形 90\*45\*0.8 (9.5+12.5+90+12.5+9.5)  
グラスウール 密度24kg/m3 厚50mm  
間仕切り壁はスラブ下迄伸ばし隙間は所定の材料にて処理を行う(壁取合い部は全て処理)  
FL-FL 迄4,500mm

仕上げ	備考	備考
ビニルクロス貼り(不燃) 下地・石膏ボード t=12.5 GL張り 断熱材 t=25	現場発泡ウレタ吹付	新設 新設 窓下戸棚撤去 柱型はALV金コ押し補修
ビニルクロス貼り(不燃) 下地・ALV金コ押し		既設のまま 既設のまま 診察室内は貼り替え
ビニルクロス貼り替え(不燃) 下地・石膏ボード t=12.5張り		新設 既設のまま 取合い部下地補強・補修
化粧タイル t=6.0貼り 下地・耐水石膏ボード t=12.5張り LGS100又は65		新設 新設 衛生器具取付部スチールPL補強
ソフト巾木 H=100		新設
タミボ-ストフォーム t=20		新設
木調塩ビシート貼り 下地・ALV金コ押し		既設のまま 既設のまま 診察室内は貼り替え
ビニルクロス貼り(不燃) 下地・石膏ボード t=12.5張り		既設のまま 既設のまま
ビニルクロス貼り(不燃) 診察室新設間仕切り部(上記参照)		新設 新設 耐火区画仕様
ビニルクロス貼り(不燃) 下地・石膏ボード t=12.5張り LGSW=65		新設 新設
専用見切り縁		既設のまま
既設のまま		

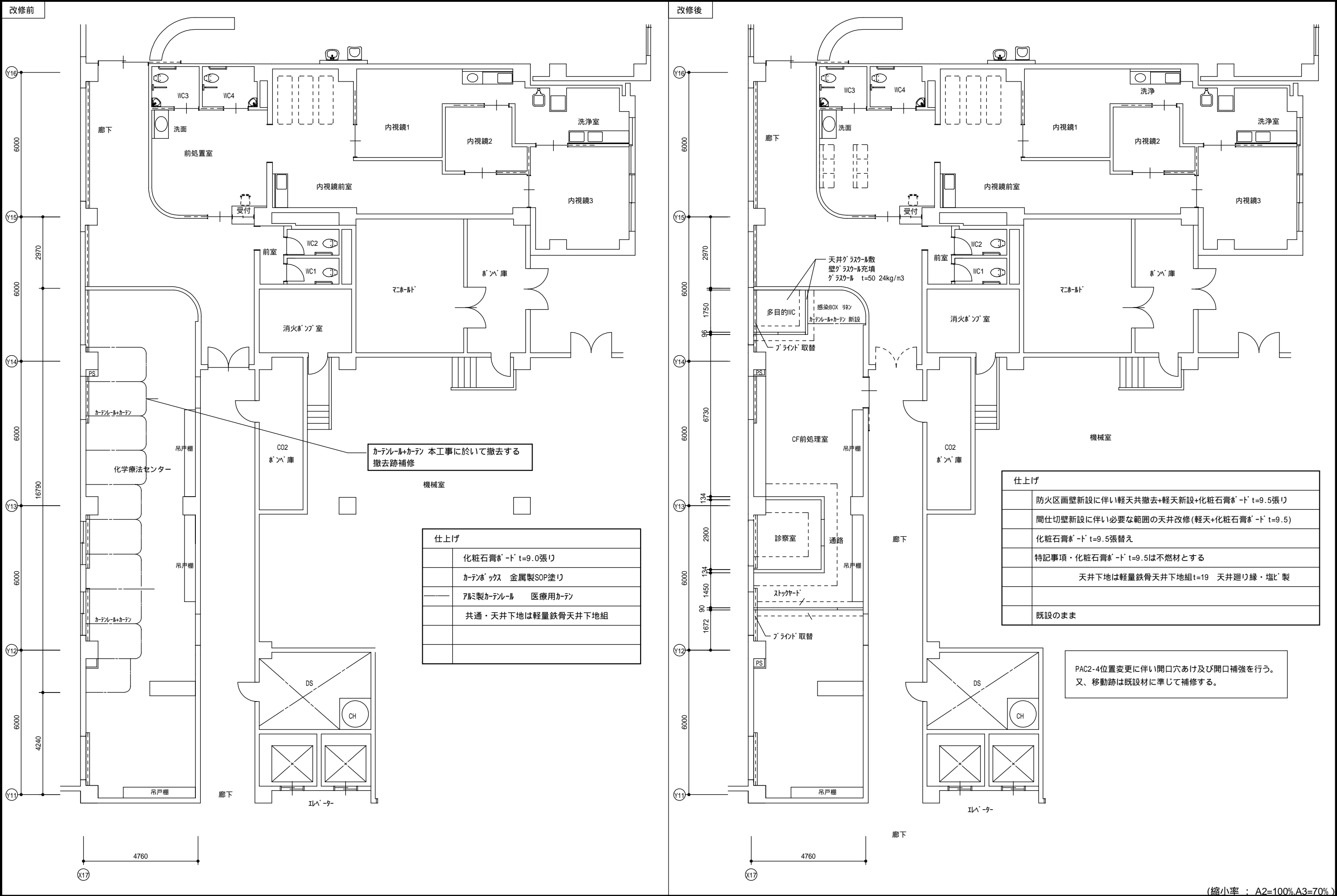


(縮小率 : A2=100%,A3=70%)

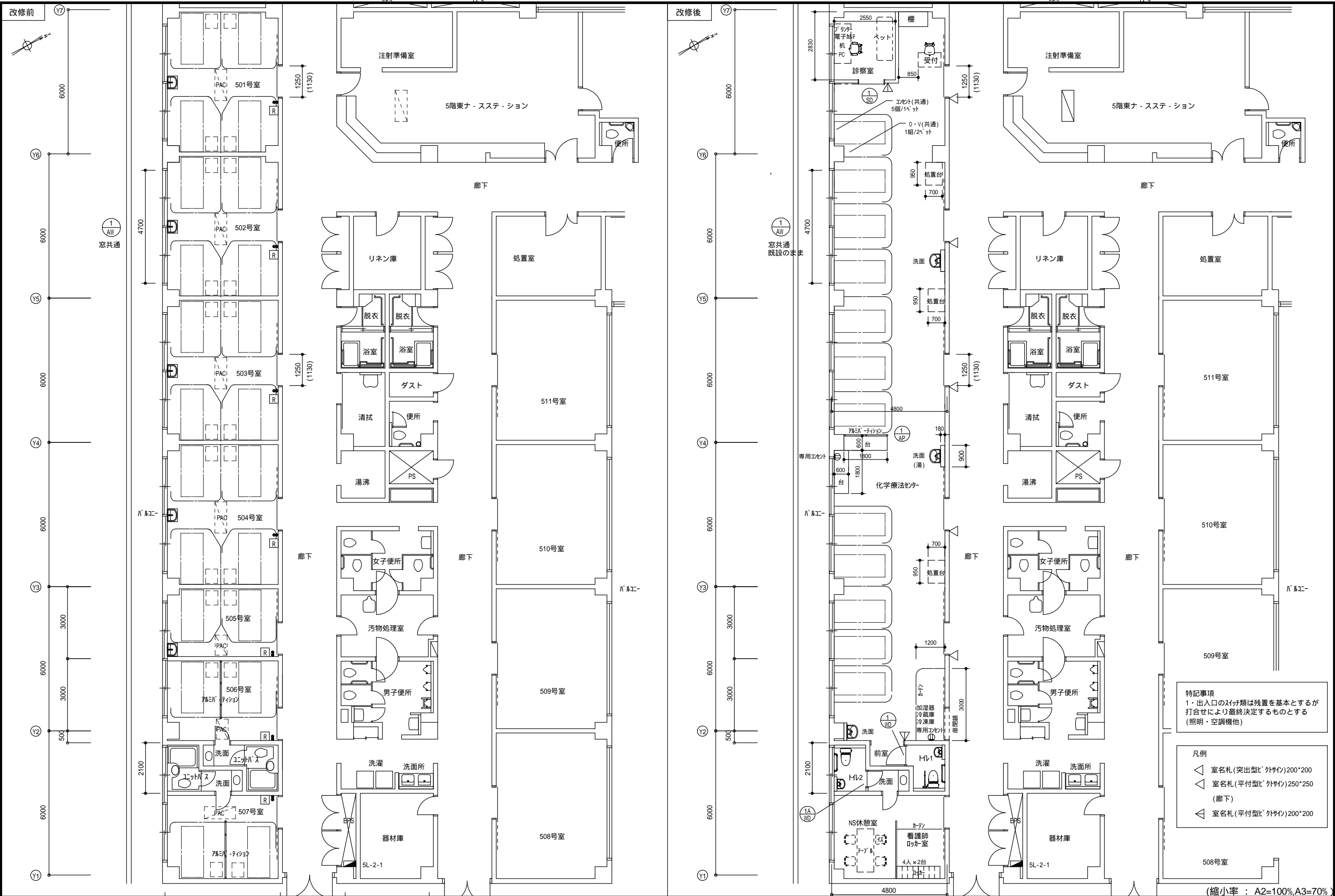




(縮小率 : A2=100% A3=70%)



(縮小率：A2=100% A3=70%)

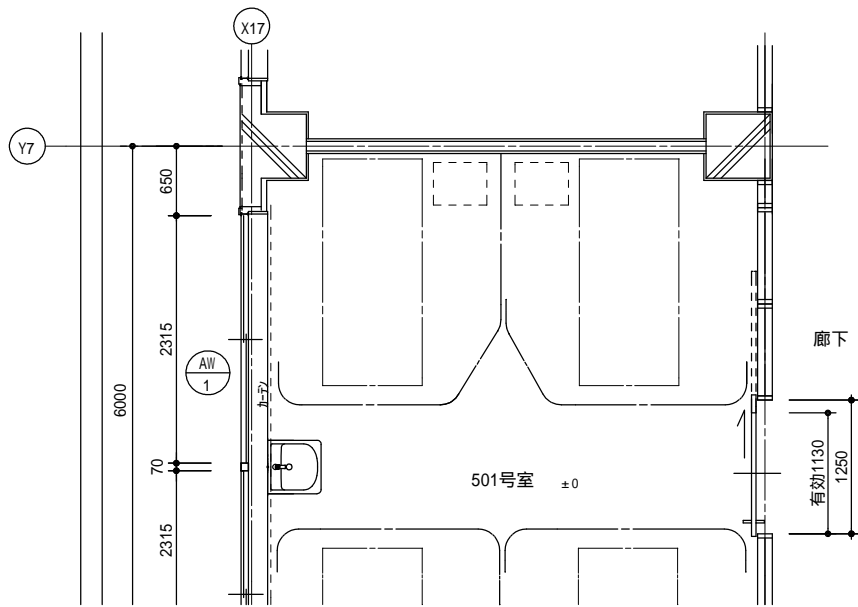


特記事項  
1・出入口のスイッチ類は残置を基本とするが  
打合せにより最終決定するものとする  
(照明・空調機他)

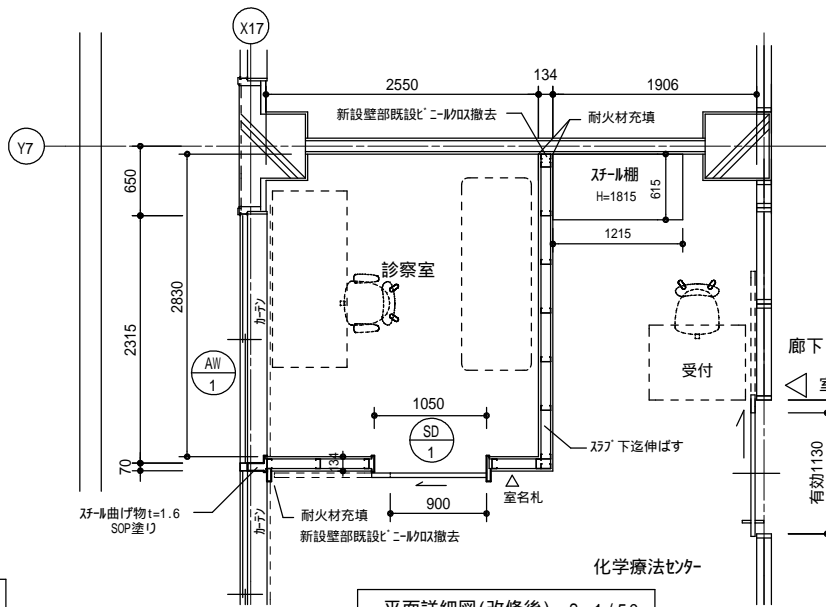
- 凡例
- △ 室名札(突出型)外サイ)200\*200
  - △ 室名札(平付型)外サイ)250\*250 (廊下)
  - △ 室名札(平付型)外サイ)200\*200

(縮小率： A2=100% A3=70%)

MEMO	有限会社 永井一級建築士事務所			図面名 5 階 平 面 図		工事名 市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設 計 図				
	広島県三次市甲奴町本郷650-8 T E L 0847-67-2472			縮尺 S = 1/100		1 級建築士 永 井 秀 昭				
	広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 ) F A X 0847-67-3808			製作日		第111572号		No. A - 18		

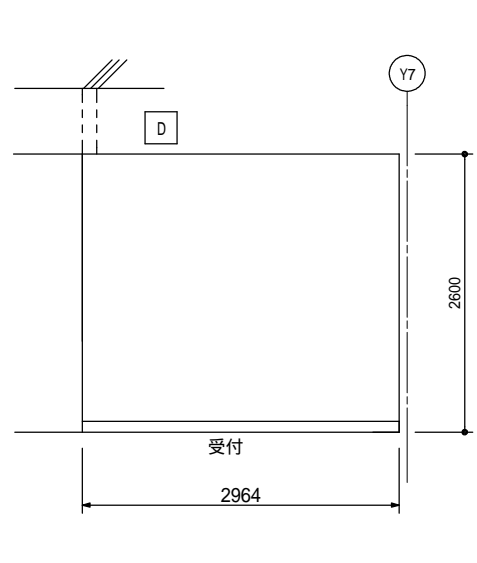
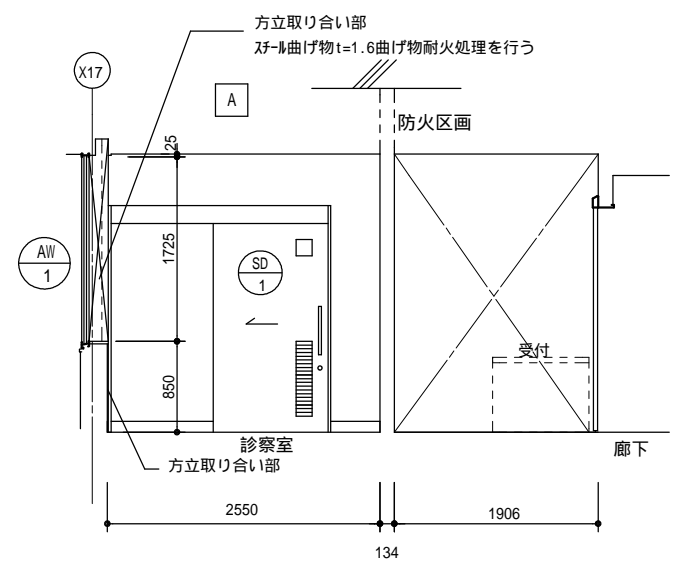
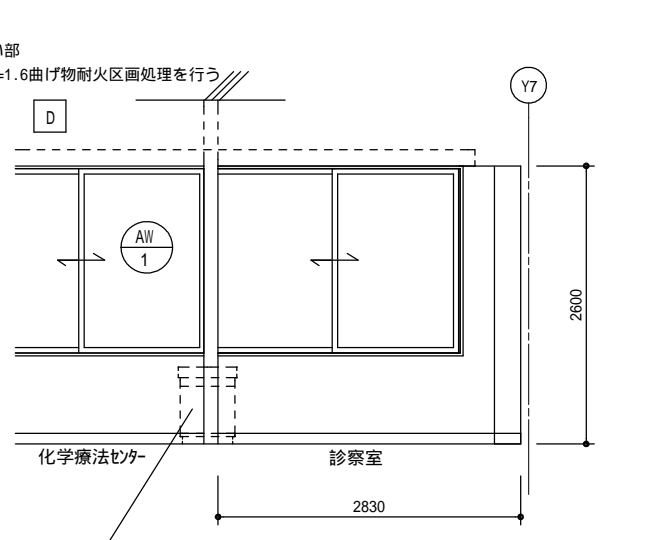
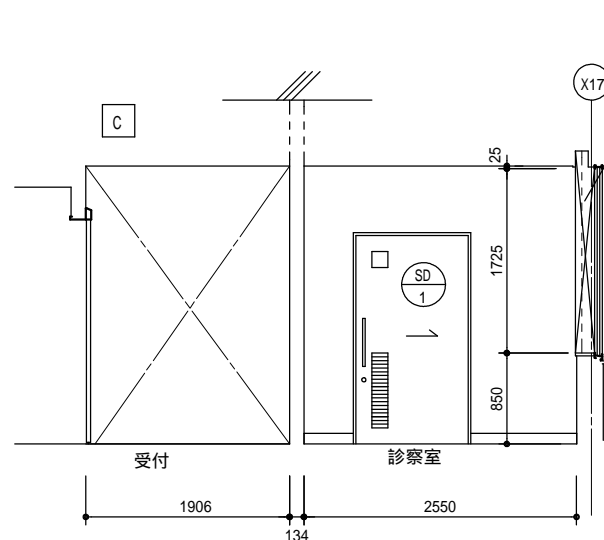
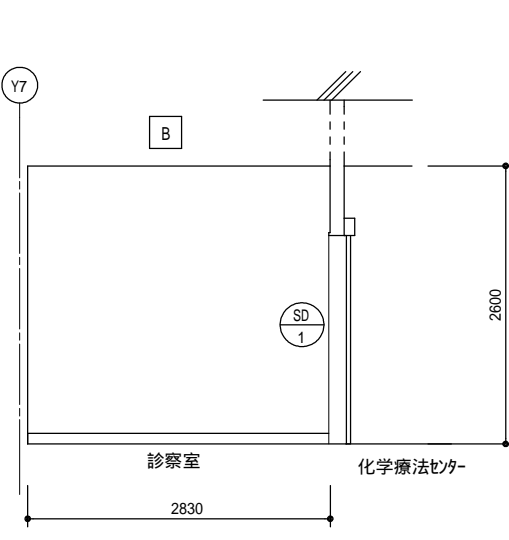
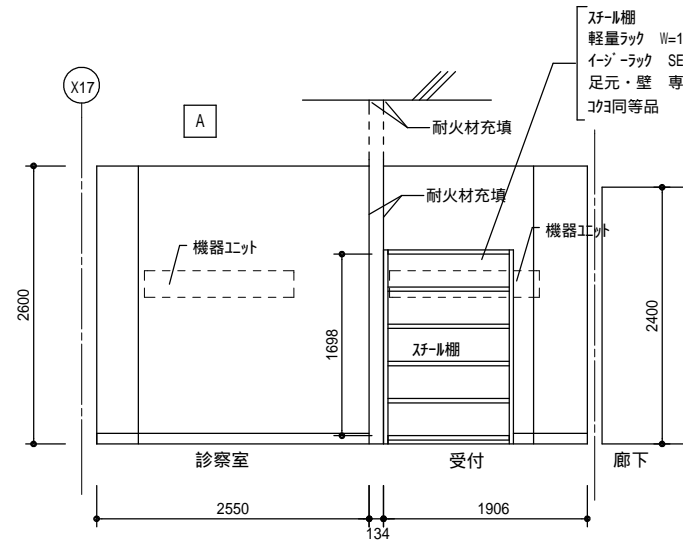
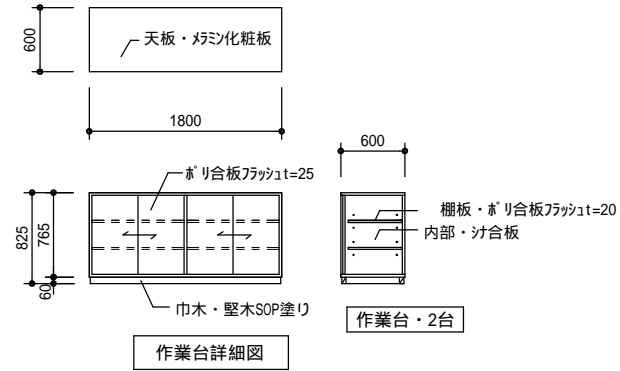
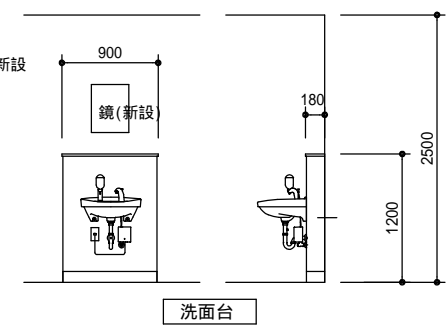


平面詳細図(改修前) S=1/50



平面詳細図(改修後) S=1/50

新設間仕切り壁の仕様  
耐火構造FP060NP-0200 遮音構造S01-0112  
吉野石膏ハイパ-ウォ-ルZ・W1  
タイガ-ハイパ-ル-ドC(THHC) 9.5mm 上張面材  
タイガ-ホ-ド・タイグZ(TBZ)12.5mm 下張面材 \*\*レンガ張り  
スチ-ル90形 90\*45\*0.8 ( 9.5+12.5+90+12.5+9.5 ) 仕上げは不燃加工貼り  
グラスウ-ル 密度24kg/m3 厚50mm  
間仕切り壁はスチ-ル下迄伸ばし隙間は所定の材料にて処理を行う(壁取合い部は全て処理)  
FL-FL 迄4,500mm

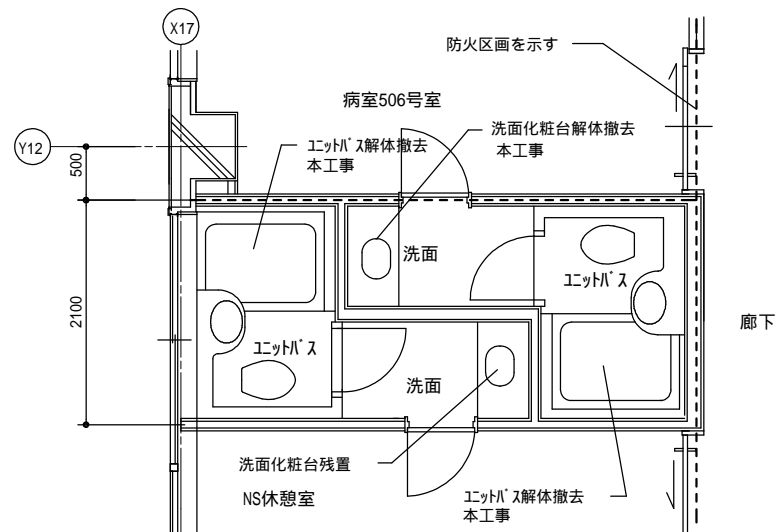


仕上げ	備考	仕上げ	備考
ビニ-ル貼付 下地・石膏ホ-ド t=12.0 GL張り 断熱材t=25	既設のまま	ビニ-ル貼付 防火区画新設間仕切り壁	耐火仕様
ビニ-ル貼付 下地・モルタル金網押え	既設のまま	ソフト巾木 H=100	
ビニ-ル貼付 下地・石膏ホ-ド t=12.0 2重張り 両面共	既設のまま	SOP塗り 3方枠及び方立取合部	
ソフト巾木 H=100	既設のまま	ビニ-ル貼付替え	柱型・モルタル下地 壁・PB下地
片引き軽量鋼製戸 吊下げ露出タイプ 自閉式	既設のまま		
カーテンボックス スチ-ルt=1.6 SOP塗り	既設のまま		
窓カーテン カラーガラス70 木額縁t=25 SOP塗り	既設のまま		
機器ユニット 撤去の上石膏ホ-ド t=12.5+9.5にて閉塞し ビニ-ル貼付替えとする			
既設のまま			

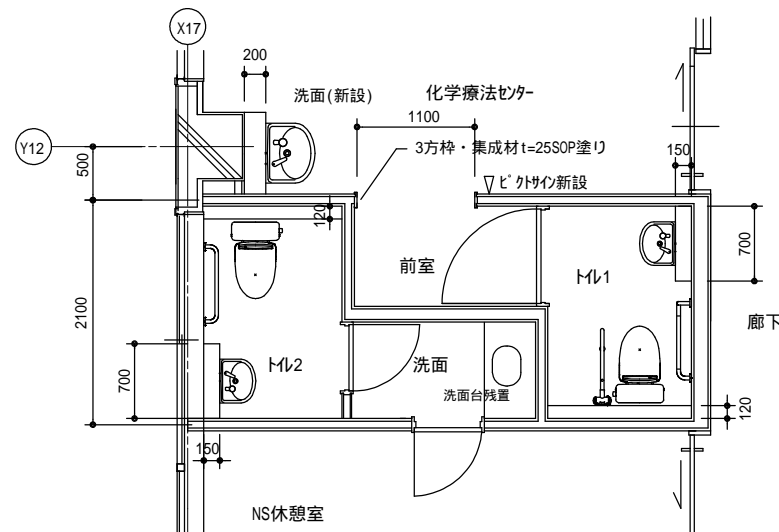
(縮小率: A2=100%, A3=70%)



改修工事の為、本図の記載寸法は想定として扱って下さい

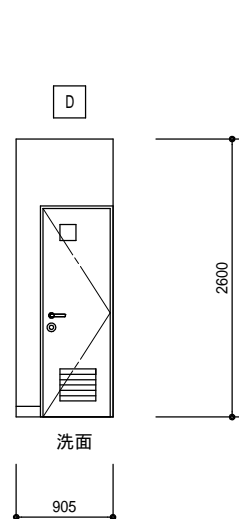
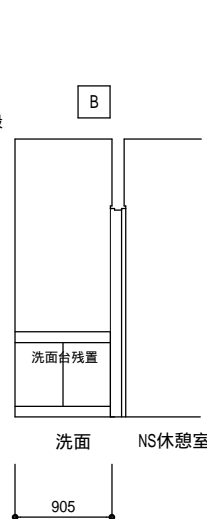
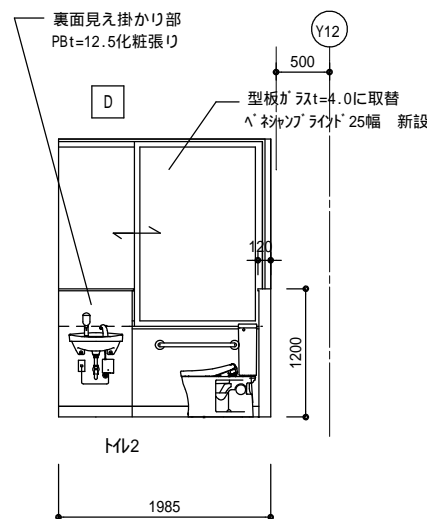
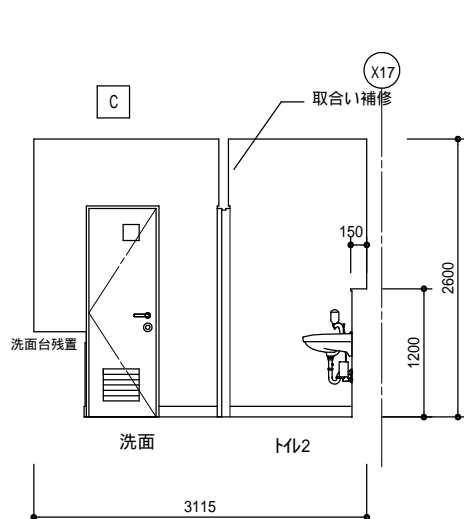
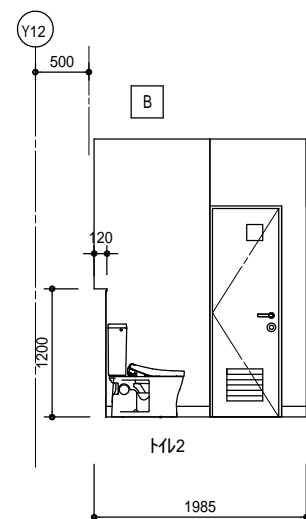
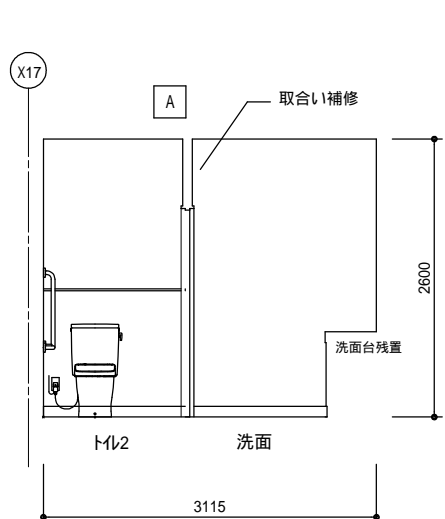
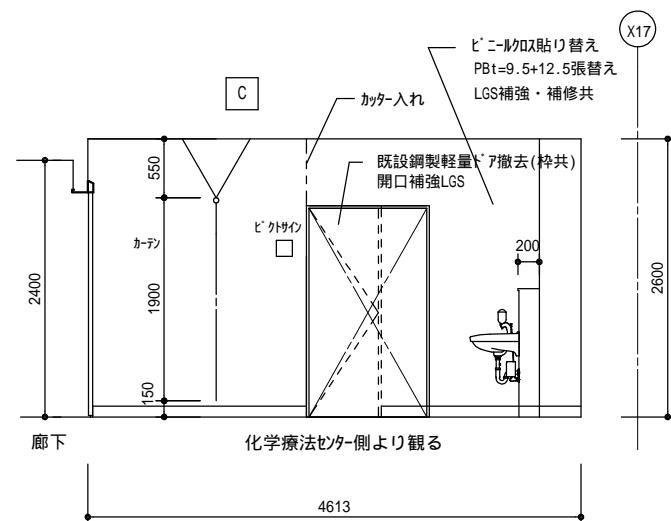
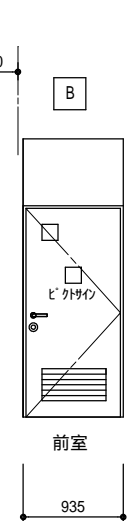
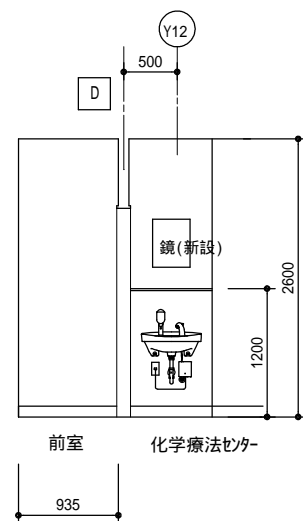
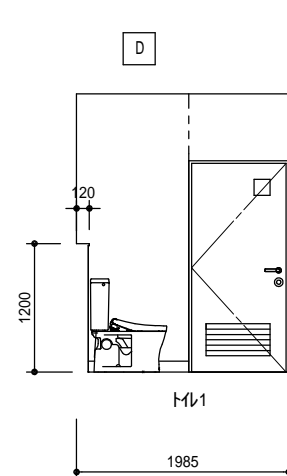
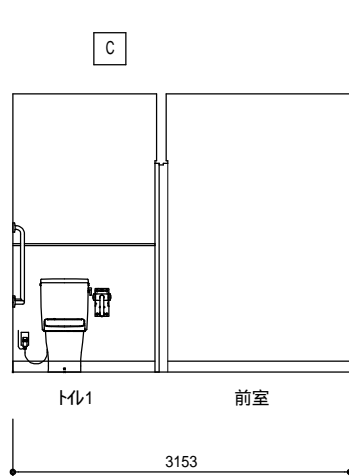
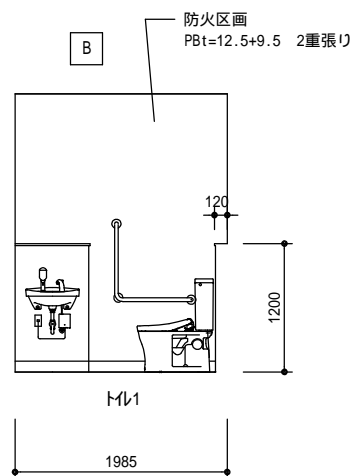
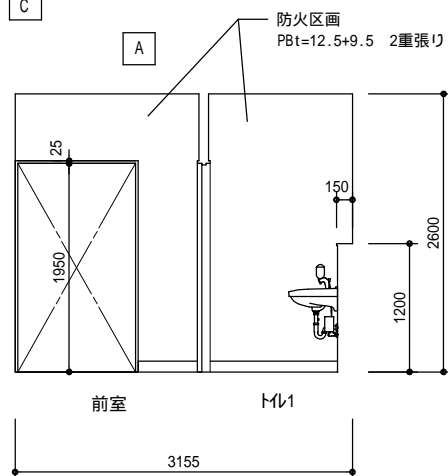
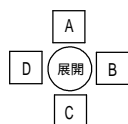


平面詳細図(改修前) S=1/50



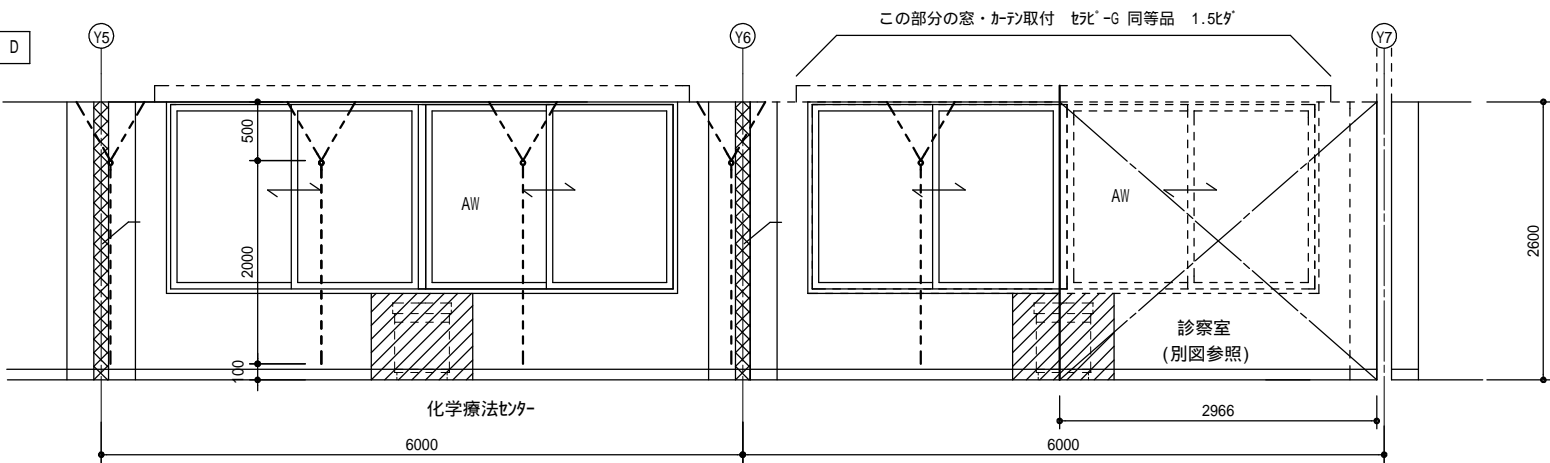
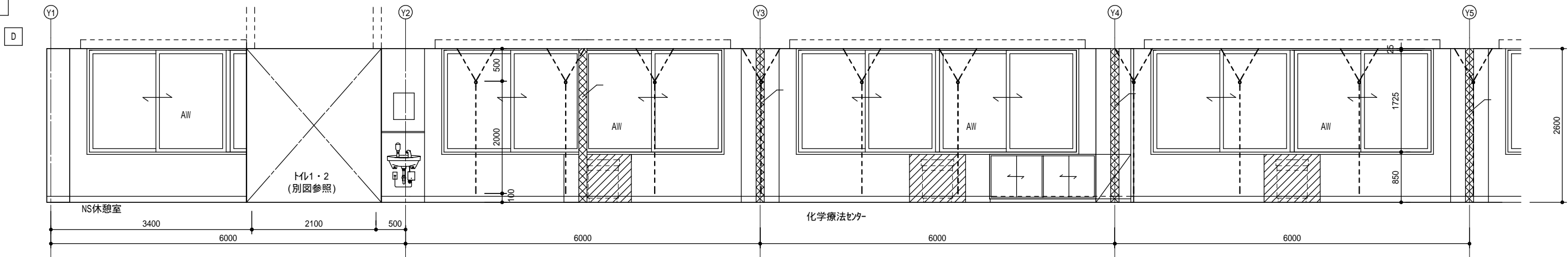
平面詳細図(改修後) S=1/50

仕上げ		備考	備考
	ビニルクロス貼り(不燃) 下地・石膏ボード t=12.5 GL張り 断熱材 t=25	新設	
	ビニルクロス貼り(不燃) 下地・モルタル金押し	既設のまま	
	ビニルクロス貼り(不燃) 下地・石膏ボード t=12.5張り	新設	
	化粧タイル t=6.0貼り 下地・耐水石膏ボード t=12.5張り LGS100又は65	新設	衛生器具取付部スチールPL下地補強
	ソフト巾木 H=100	新設	
	メラミンストッカー t=20	新設	
	枠・集成材 t=25 SOP塗り	新設	
	木製建具	新設	3枠・集成材 t=25 SOP塗り
	ビニルクロス貼り替え(不燃) 下地・石膏ボード t=12.5張り	新設 既設のまま	
	ビニルクロス貼り(不燃) 下地・石膏ボード t=12.5張り LGSW=65	新設	
	既設のまま		
ロッカー新設・4人用×2台=8人 コクヨLK-4同等品 専用金具にて床、壁固定			

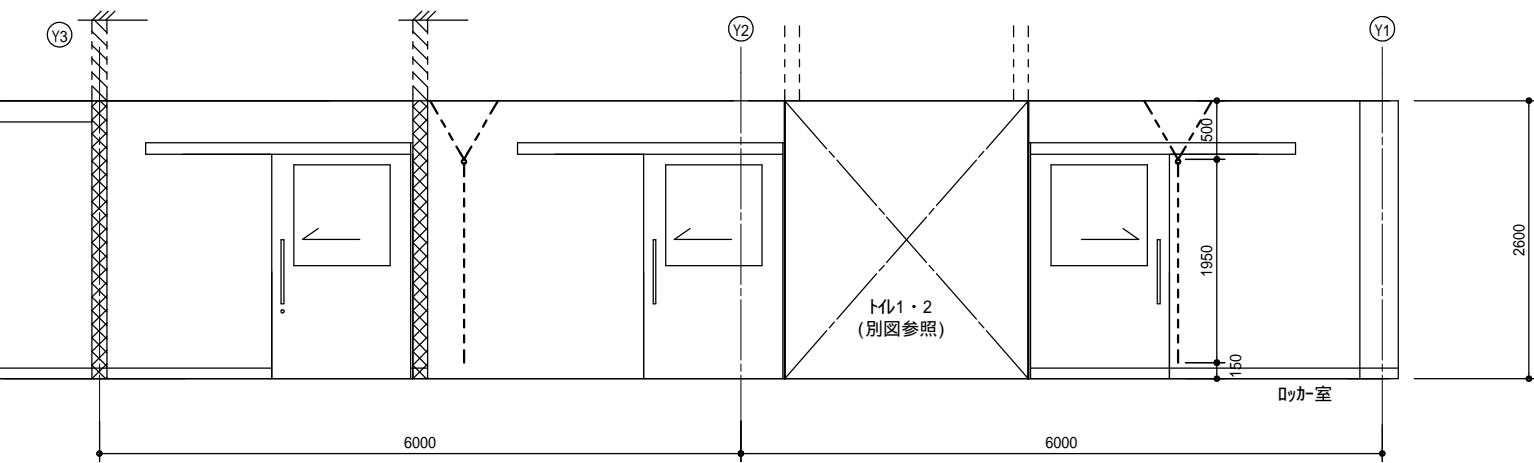
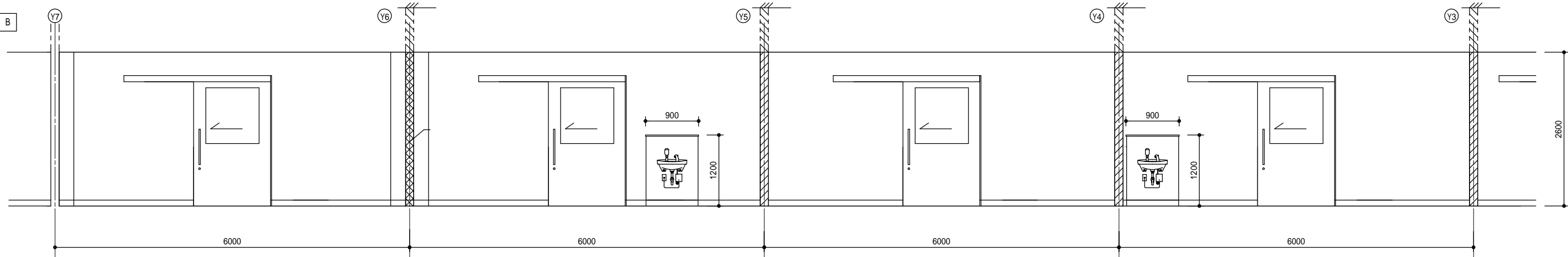


(縮小率: A2=100%, A3=70%)

改修後



仕上げ	
間仕切り壁(防火区画壁)撤去に伴い下地材を全面に補修の上、ビニールクロス貼り(ビニールクロスは不燃・各所共通)	防火区画壁仕様・PBt=9.5+12.5+LGS95+PBt=12.5+9.5
間仕切り壁(防火区画壁)撤去に伴い撤去跡はPBt=12.5+9.5張りにて防火区画処理を行う	
間仕切り壁(防火区画壁)撤去に伴いビニールクロス貼り替え (見外面補修共)	
洗面化粧台撤去に伴い撤去跡の補修を行う。断熱材t=25(現場発泡ウレタン吹付)+PBt=12.5(GL工法)+ビニールクロス貼り(不燃)	
ソフト巾木 H=100 床及び壁貼り替え部分はソフト巾木(H=100)も取替え	
洗面器新設に伴いLGS65+耐水PBt=12.5・面台はマニタ・スチールt=20 (別図参照)	
カーテン・アルミ吊りカーテンール 新設	
間仕切り壁(防火区画壁)撤去に伴い撤去跡はPBt=12.5+9.5張りにて防火区画処理を行う。仕上げ・ビニールクロス貼り(不燃) 巾木	
既設のまま	



(縮小率：A2=100%A3=70%)

MEMO



有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8

T E L 0847-67-2472

広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 )

F A X 0847-67-3808

図面名

5 階 展 開 図 ( 改 修 後 )

工事名

市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設 計 図

縮尺

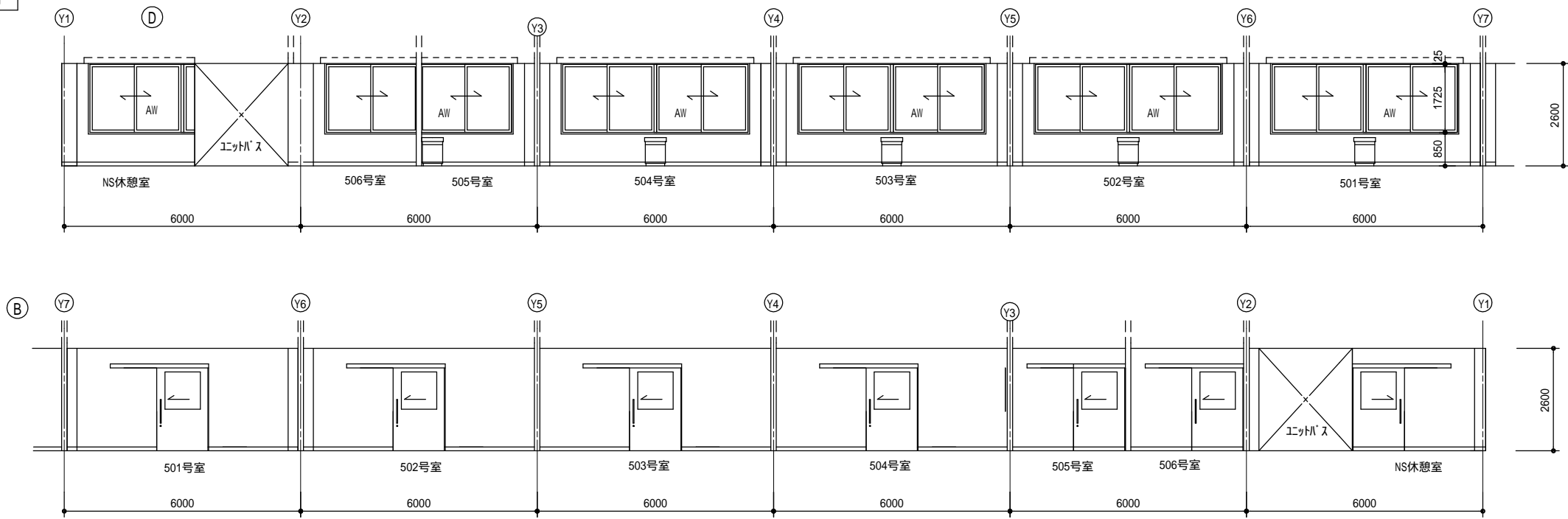
S = 1 / 50

製作日

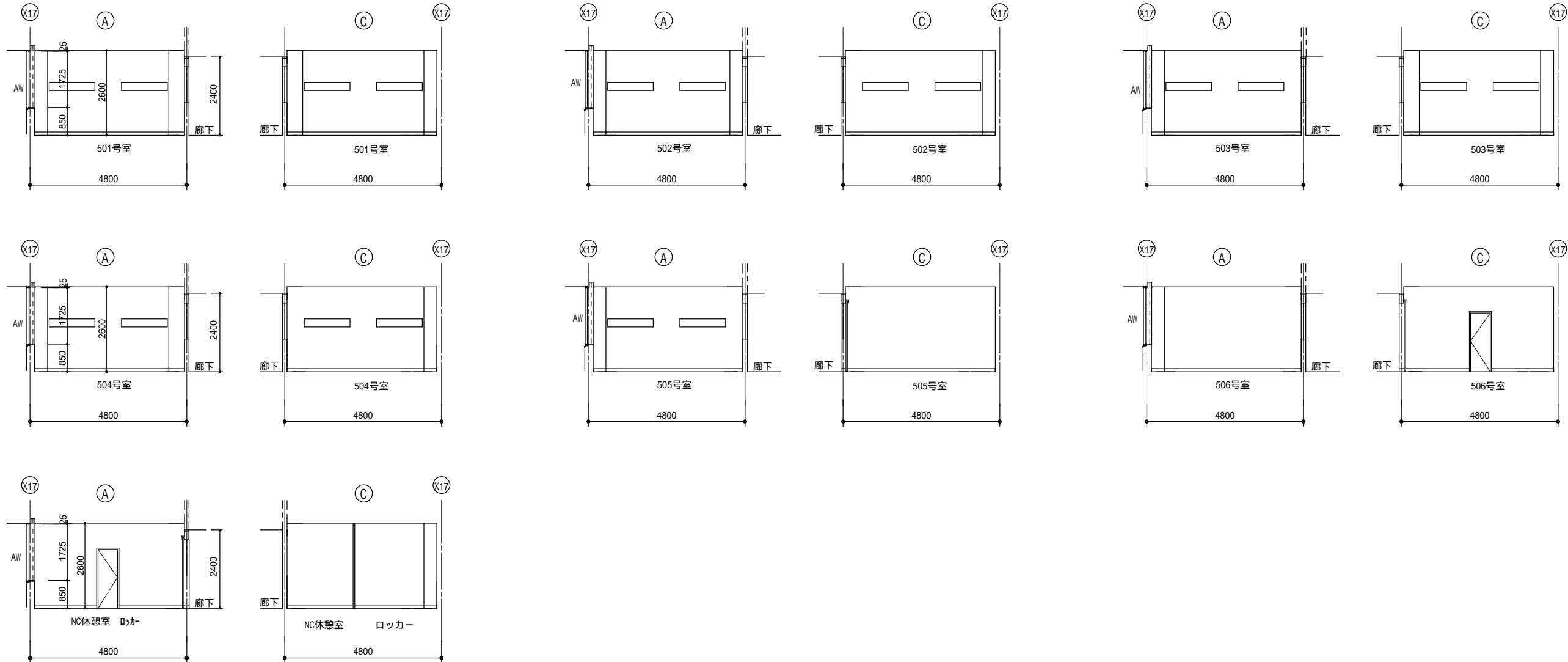
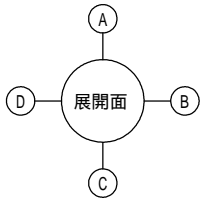
1 級 建 築 士  
第111572号

永 井 秀 昭

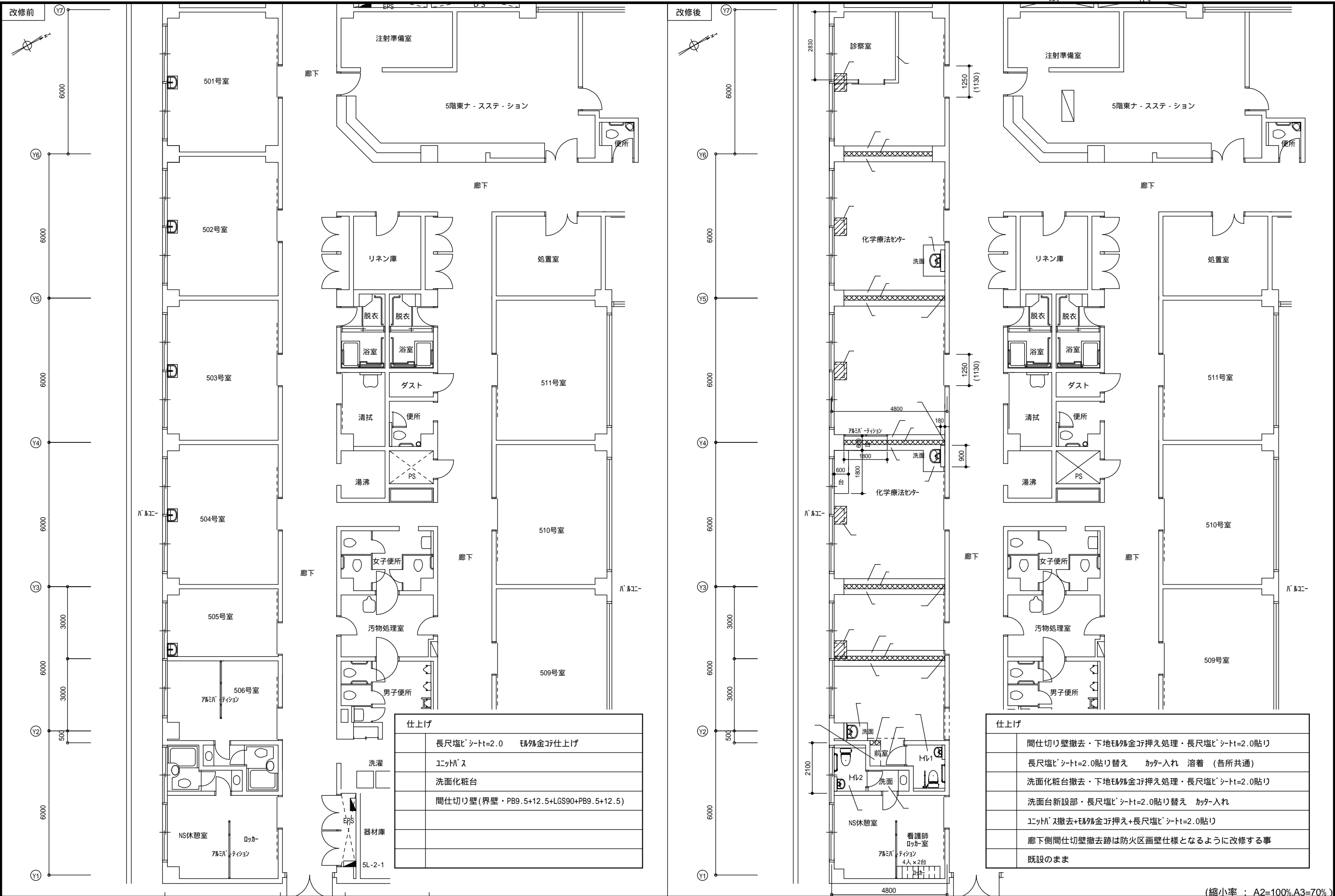
No. A - 21



仕上げ	
	ビニール貼 下地・石膏ボード t=12.0 GL張り 断熱材 t=25
	ビニール貼 下地・モルタル押え
	ビニール貼 下地・石膏ボード t=12.0 2重張り 両面共
	ソフト巾木 H=100
	片引き軽量鋼製戸 吊下げ露出タイプ 自閉式 鋼製パネーション
	中窓・ブレイム 透明ガラス 309号室 型板ガラス
	カーテンボックス スチール t=1.6 SOP塗り
	窓カーテン カーテンミッド70 木額縁 t=25 SOP塗り
	機器エントランス・窓側のエントランスは医療ガス無し



(縮小率 : A2=100%, A3=70%)

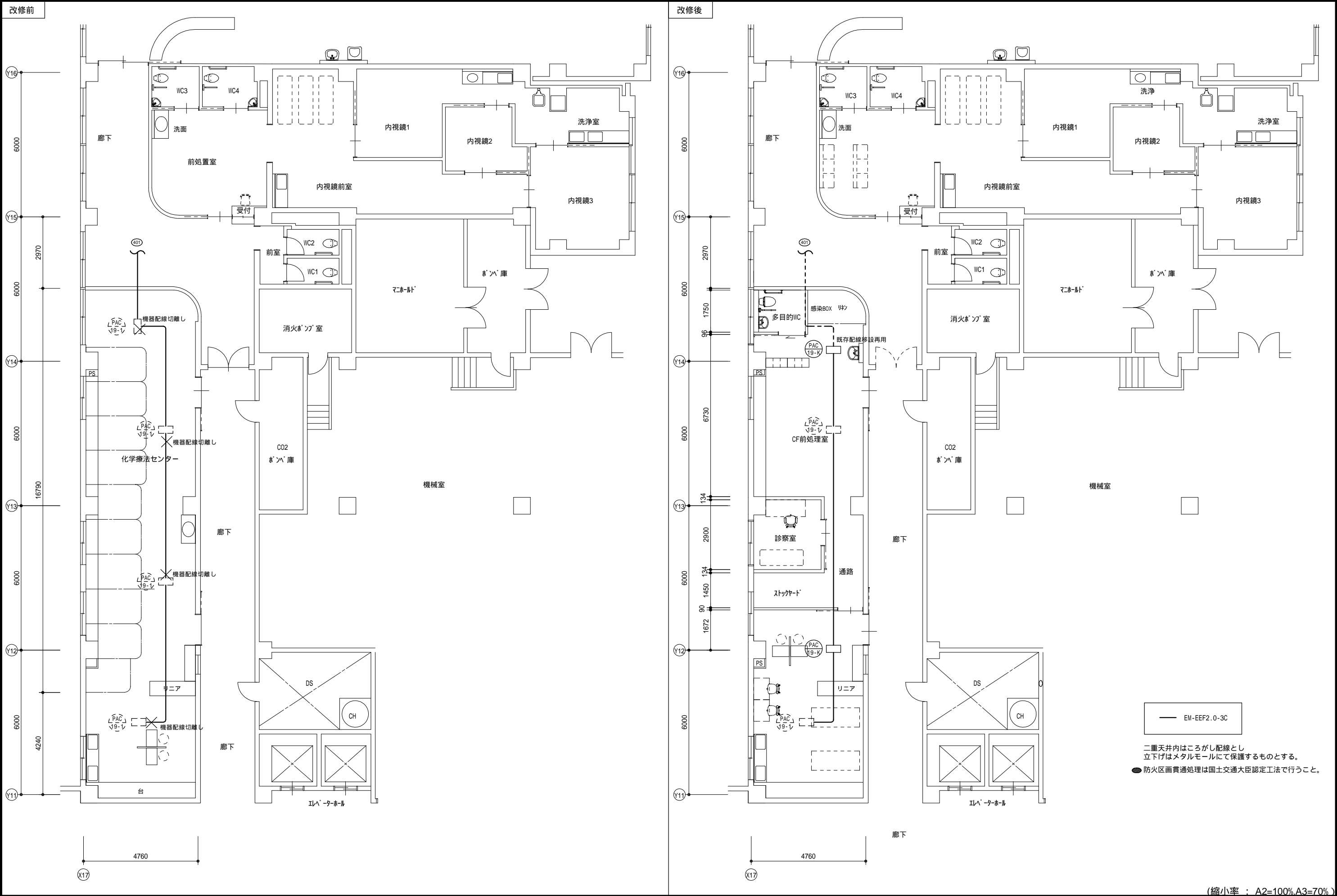







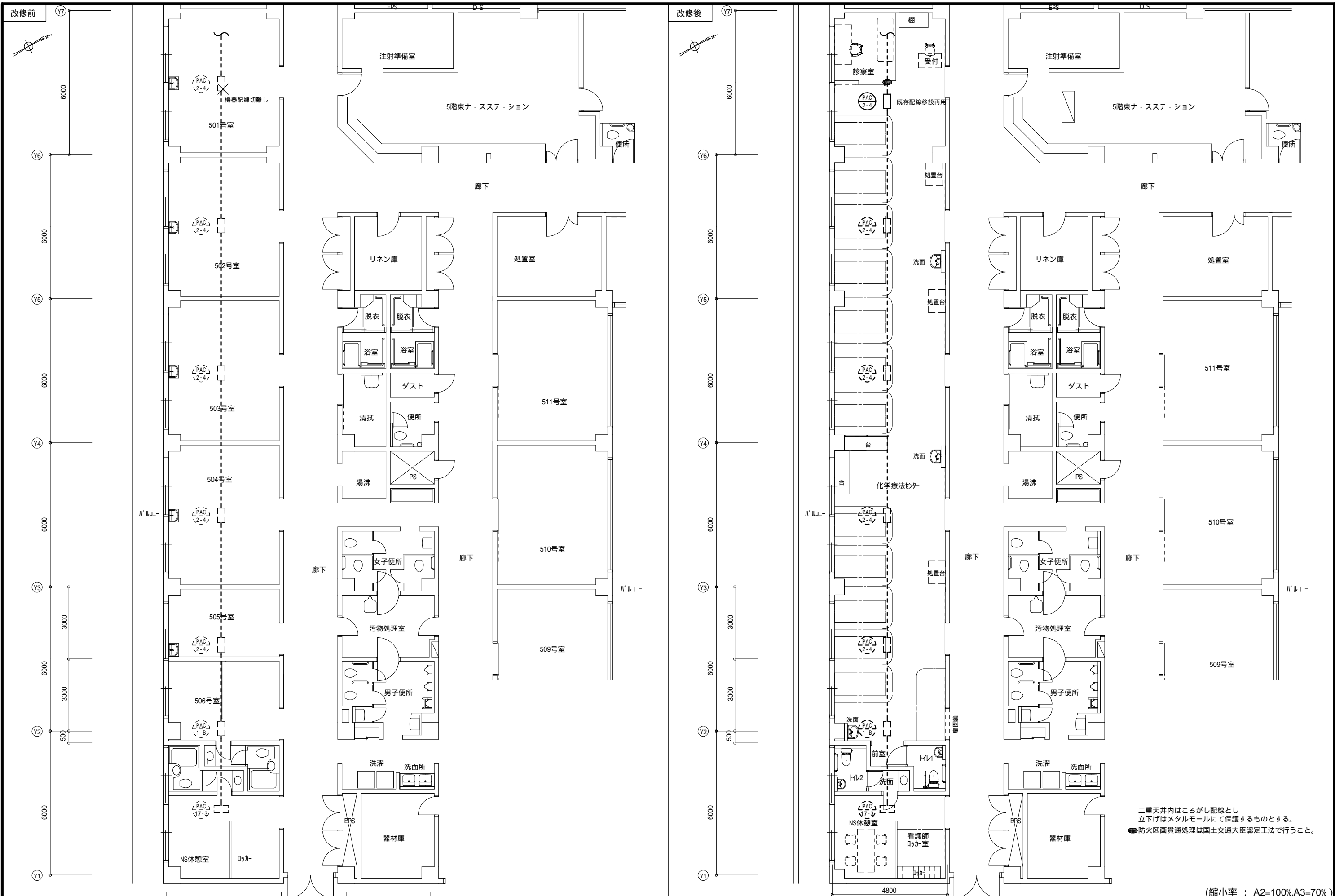




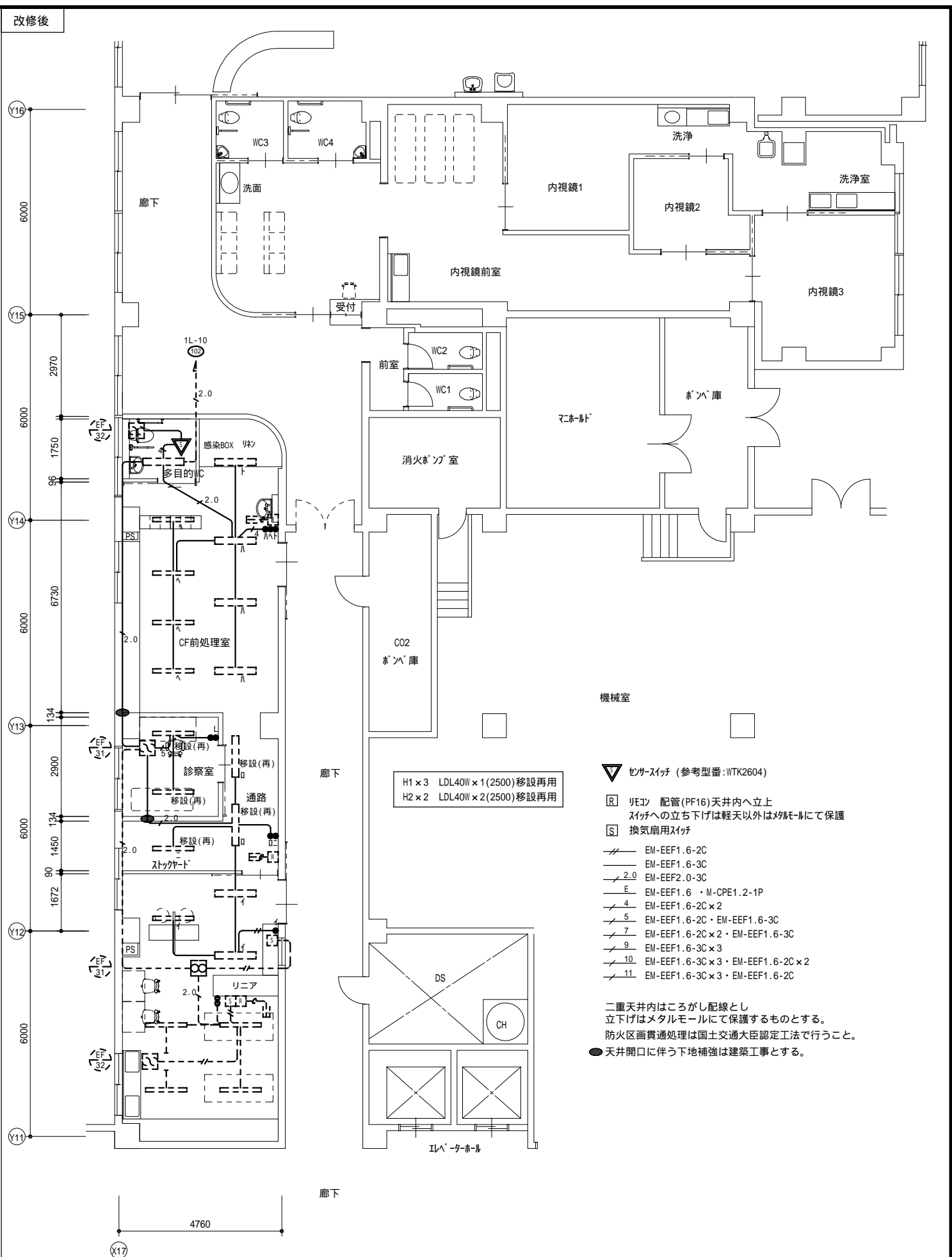


(縮小率 : A2=100% A3=70%)

MEMO			有限会社 永井 一級建築士事務所		図面名 1 階動力設備図		工事名 市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設計図						
			広島県三次市甲奴町本郷650-8 T E L 0847-67-2472	縮尺 S = 1 / 100	製作日	1 級建築士	永井 秀 昭				No. E - 2		
			広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 ) F A X 0847-67-3808			第111572号							



MEMO	図面名			5 階 動力設備図			工事名			市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設計図		
	縮尺			S = 1 / 100			1級建築士			永井秀昭		
	製作日						第111572号			No. E - 3		



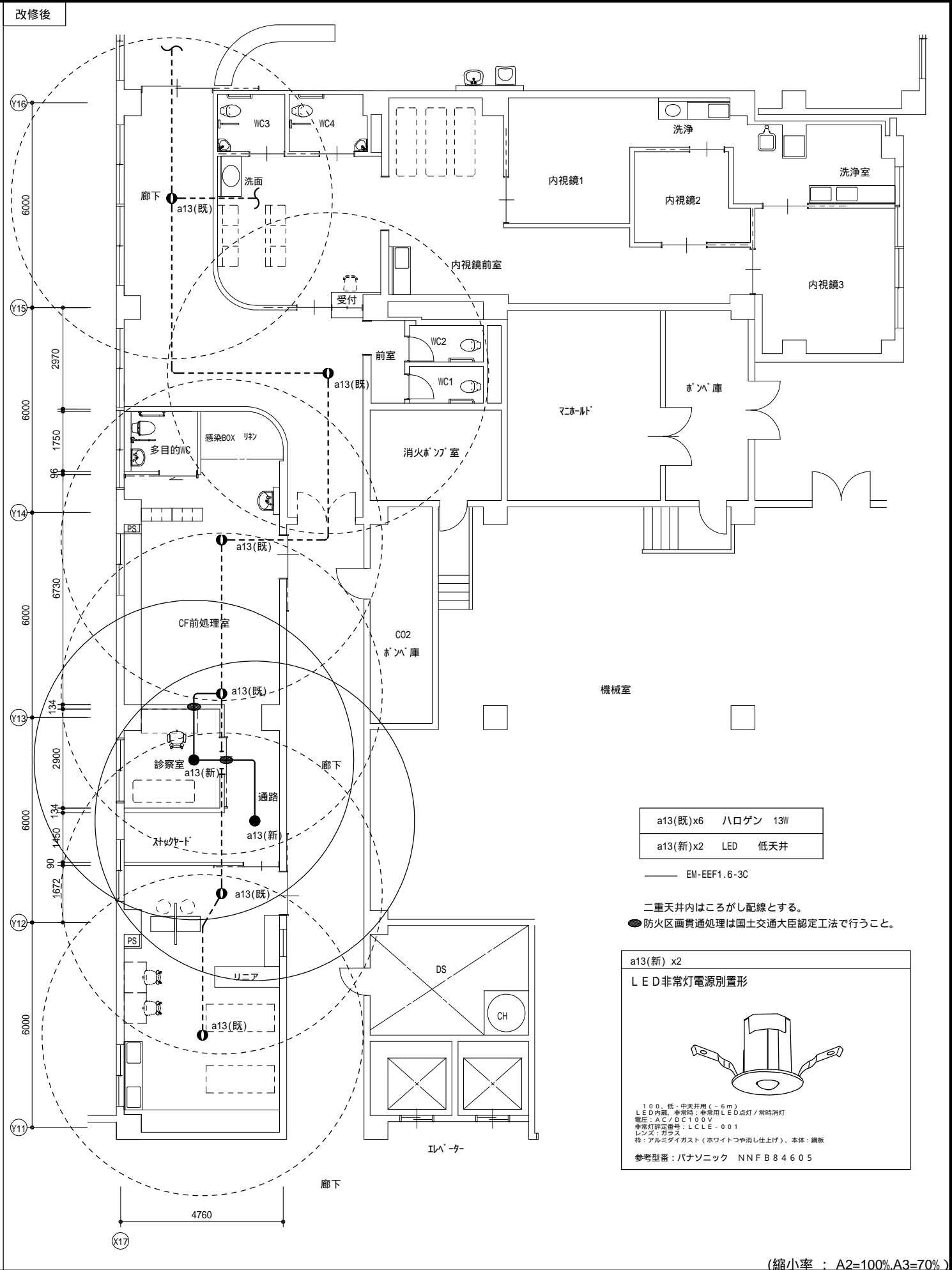
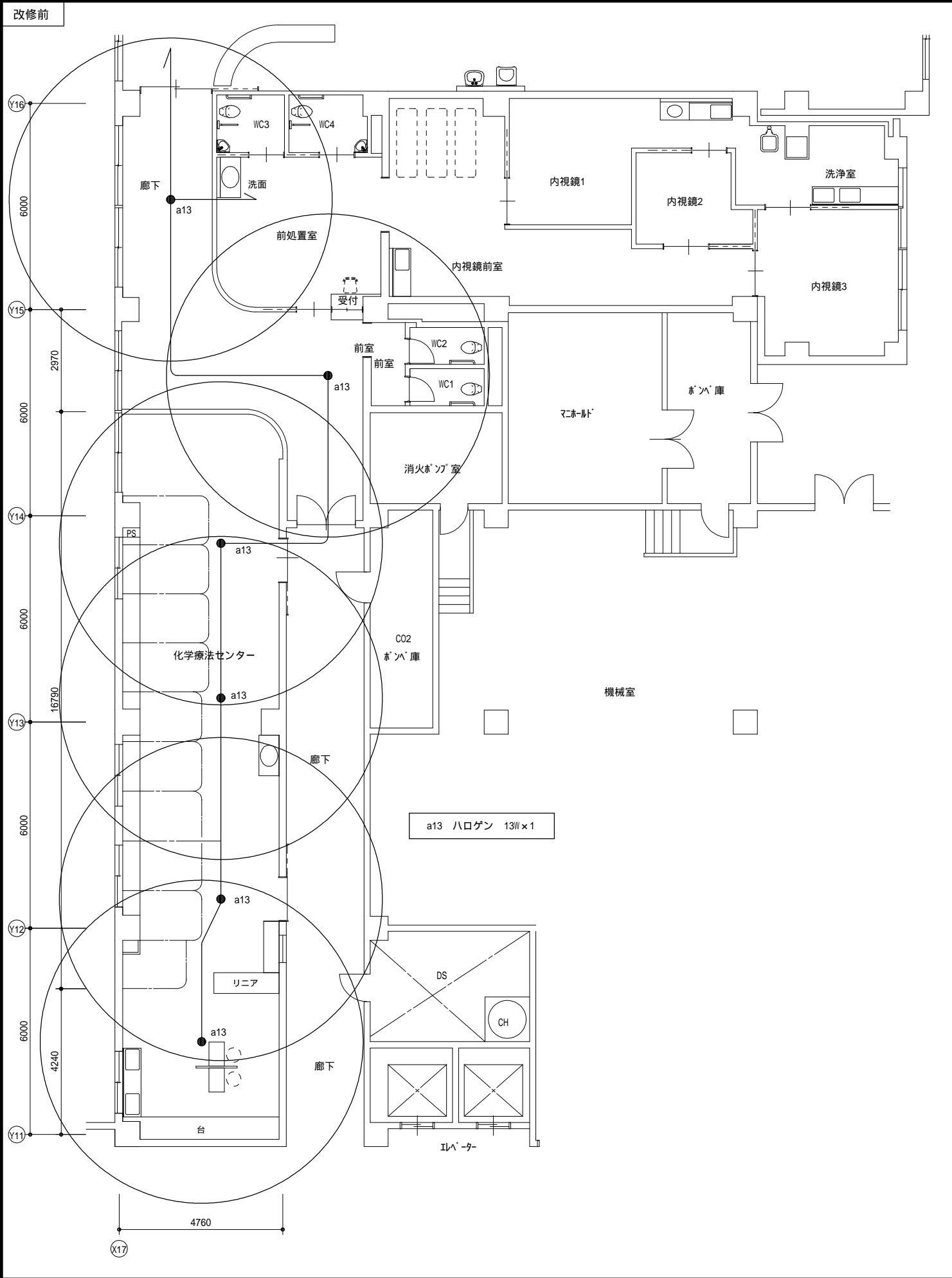
MEMO	



有限会社 永井一級建築士事務所  
 広島県三次市甲奴町本郷650-8 T E L 0847-67-2472  
 広島県知事登録( 19(1)第3940号 ) F A X 0847-67-3808

図面名 1 階 電 灯 設 備 図		工事名 市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設 計 図				
縮尺 S = 1/100	製作日	1級建築士 第111572号	永井秀昭			No. E - 4





a13(既)x6	ハロゲン 13W
a13(新)x2	LED 低天井

EM-EEF1.6-3C

二重天井内はこしがし配線とする。

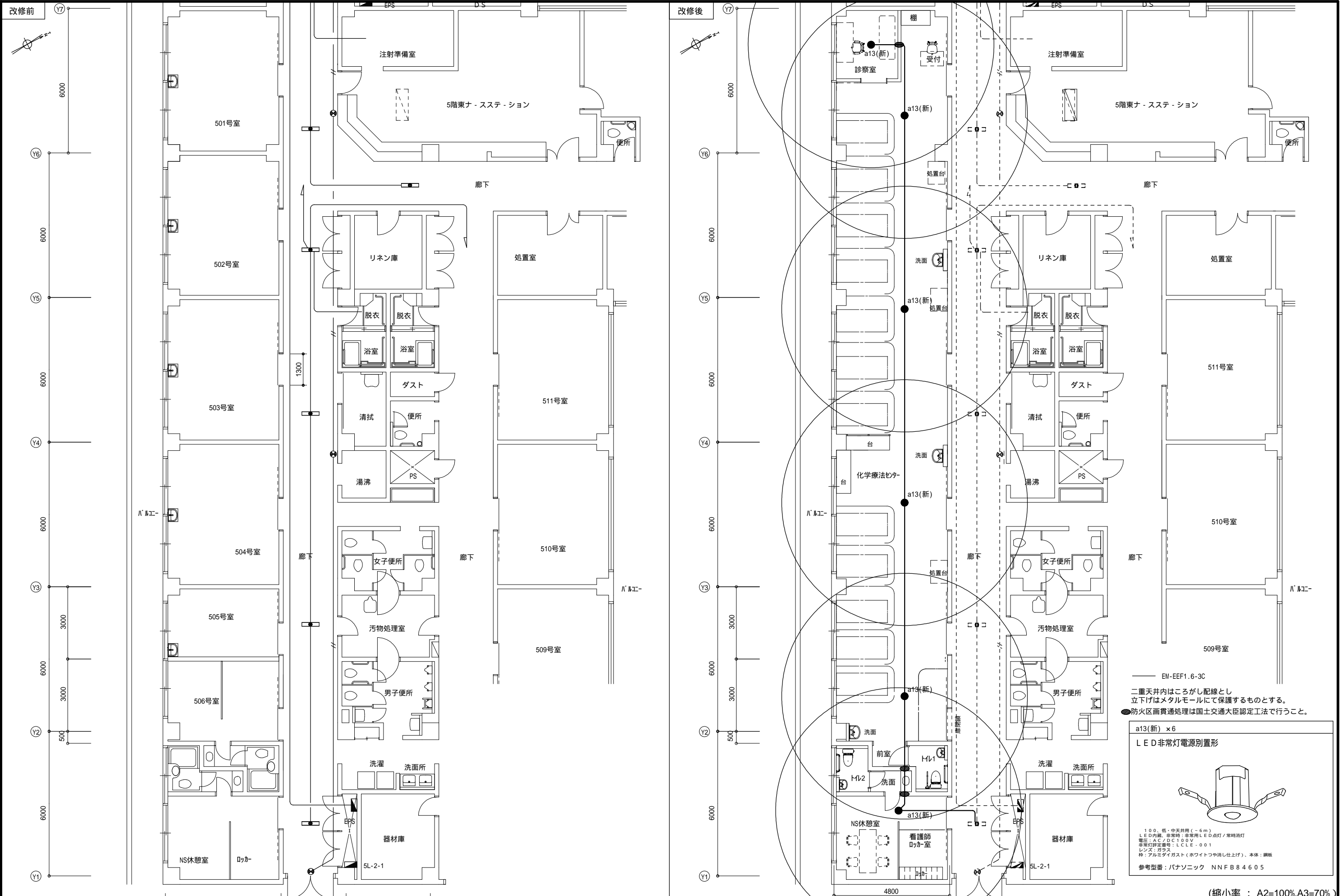
●防火区画貫通処理は国土交通大臣認定工法で行うこと。

a13(新) x2

L E D非常灯電源別置形

100、低・中天井用(～6m)  
L E D内蔵、非常時：非常用L E D点灯 / 常時消灯  
電圧：A C / D C 100 V  
非常灯設定番号：L C L E - 001  
レンズ：ガラス  
枠：アルミダイキャスト(ホワイトつや消し仕上げ)、本体：鋼板  
参考型番：パナソニック NNFB84605





EM-EEF1.6-3C


二重天井内はこがし配線とし  
立下げはメタルモールにて保護するものとする。  
●防火区画貫通処理は国土交通大臣認定工法で行うこと。

a13(新) × 6  
LED非常灯電源別置形

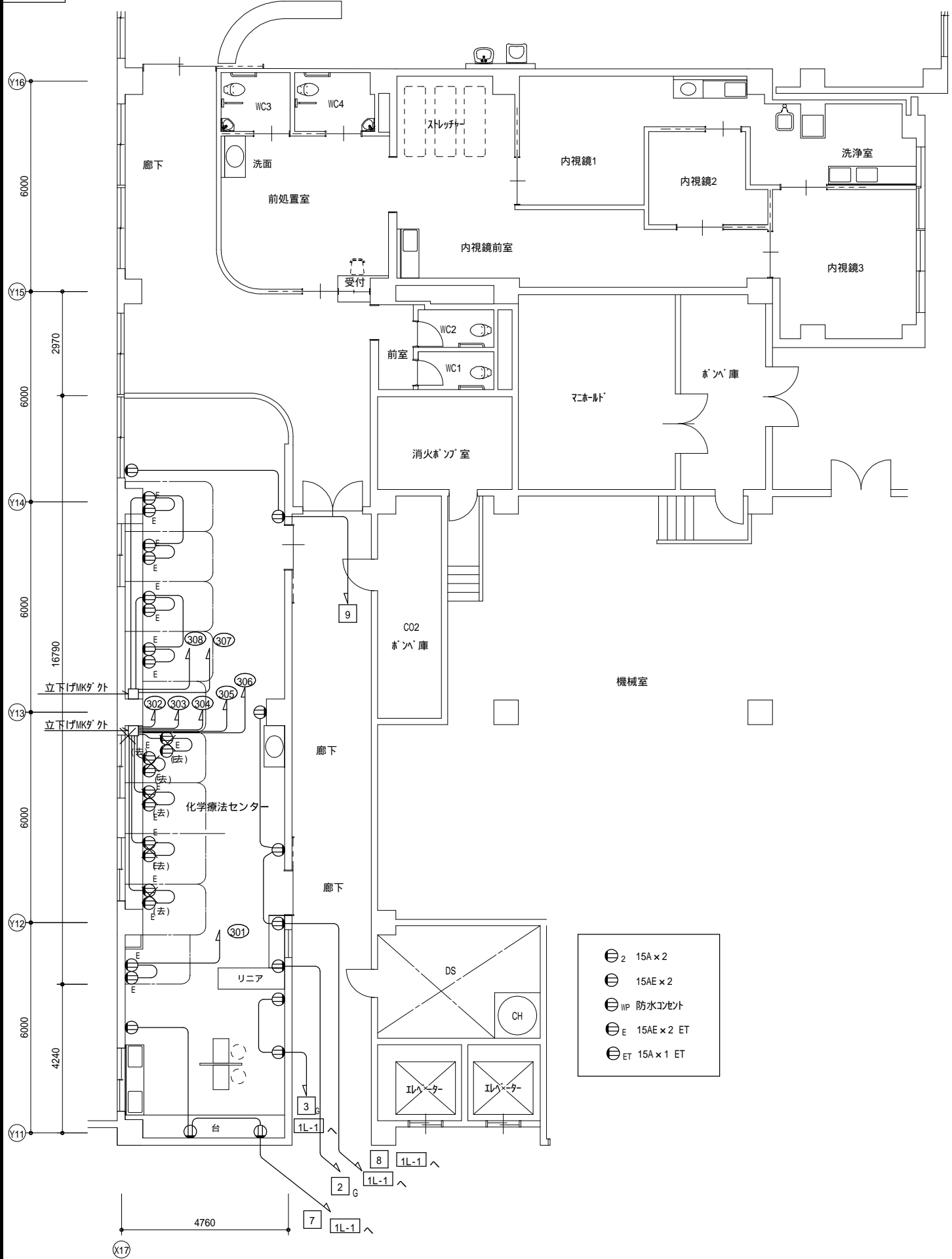


100、低・中天井用(～6m)  
LED内蔵、非常時・非常用LED点灯/常時消灯  
電圧: AC/DC100V  
非常灯許容電圧: LCL E-001  
レンズ: ガラス  
枠: アルミダイキャスト(ホワイトつや消し仕上げ)、本体: 鋼板  
参考型番: パナソニック NNF B 8 4 6 0 5

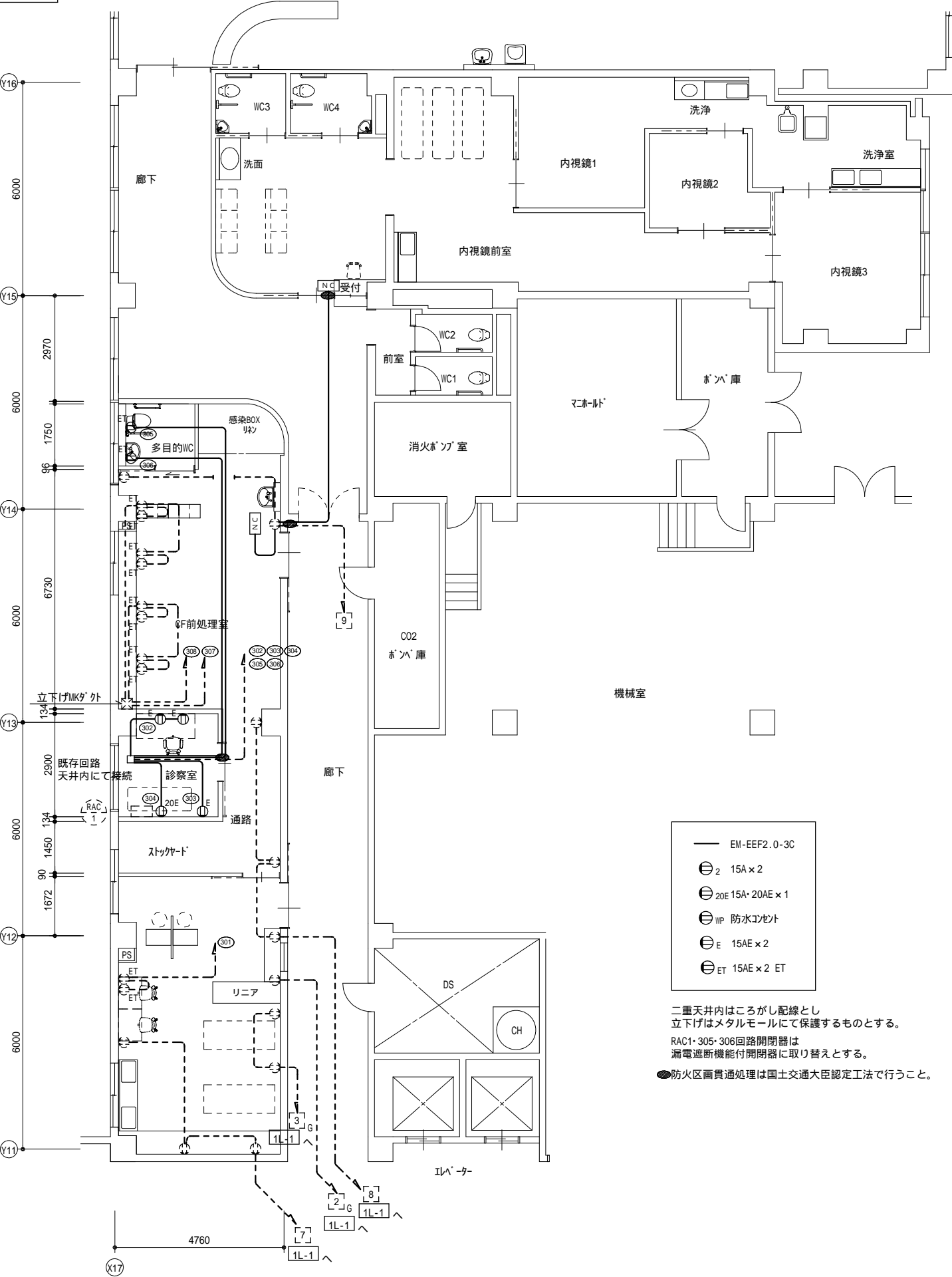
(縮小率: A2=100% A3=70%)

MEMO			有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472 広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 ) FAX 0847-67-3808	図面名 5 階 非 常 照 明 設 備 図		工事名 市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設計図						
				縮尺 S = 1/100	製作日	1級建築士 永井秀昭					No. E - 7	
						第111572号						

改修前



改修後



(縮小率 : A2=100%・A3=70%)

MEMO



有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8 T E L 0847-67-2472

広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 ) F A X 0847-67-3808

図面名 1階 コンセント設備図

縮尺 S = 1 / 100

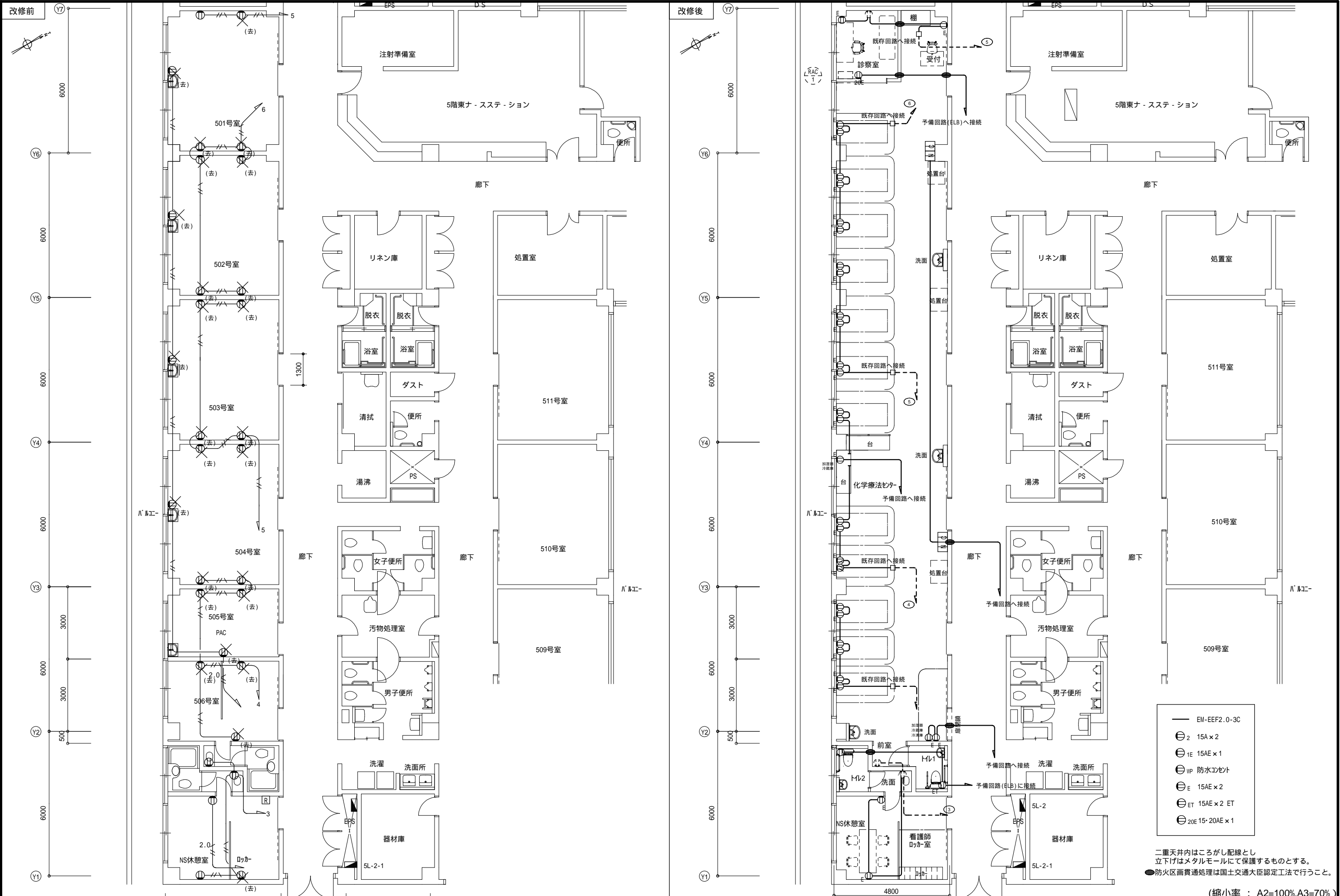
製作日


工事名 市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設 計 図

1級建築士  
第111572号

永井秀昭

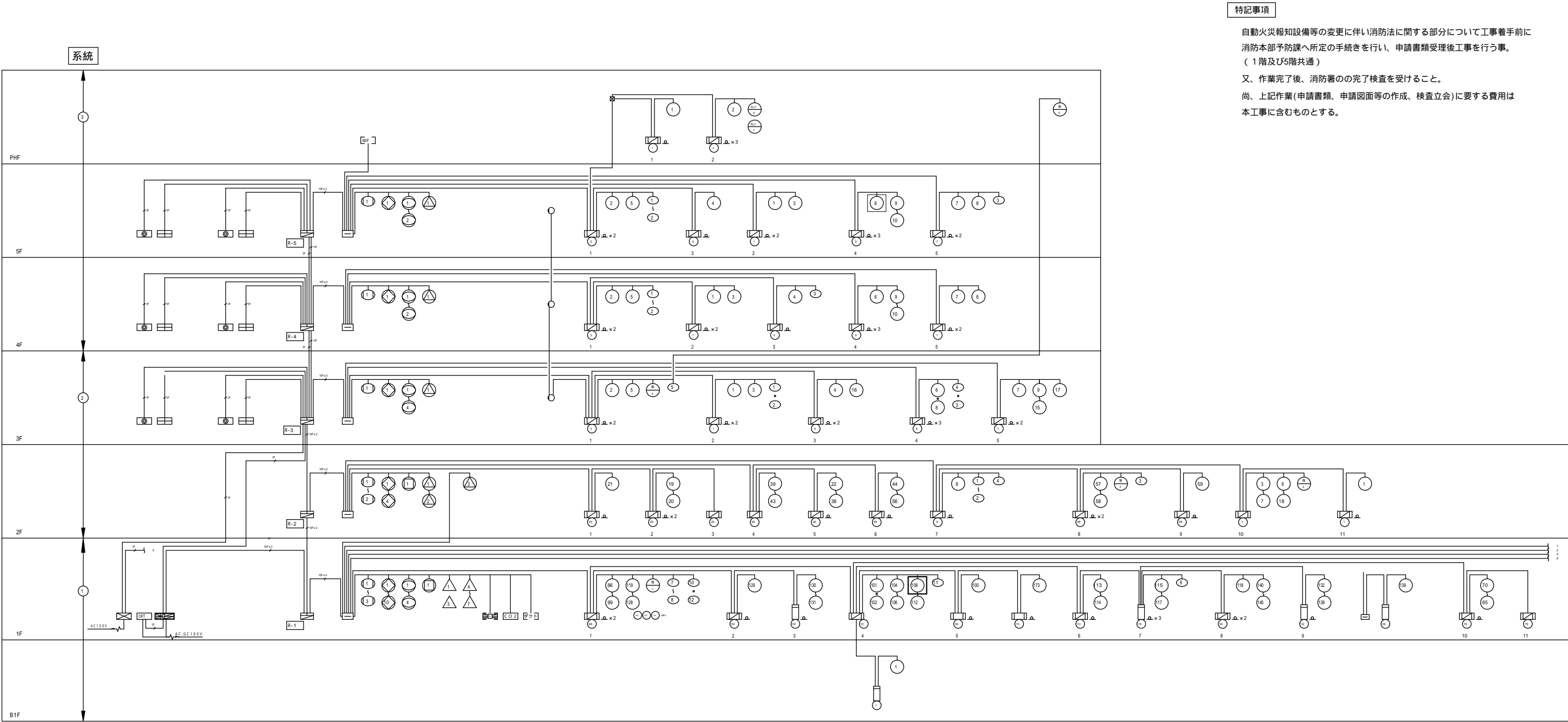
No. E - 8



MEMO			有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8    T E L 0847-67-2472 広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 )    F A X 0847-67-3808	図面名                    5 階    コンセント設備図		工事名                    市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設 計 図						
				縮尺                    S = 1 / 100	製作日	1 級建築士 永井秀昭					No.    E    -    9	
				第111572号								

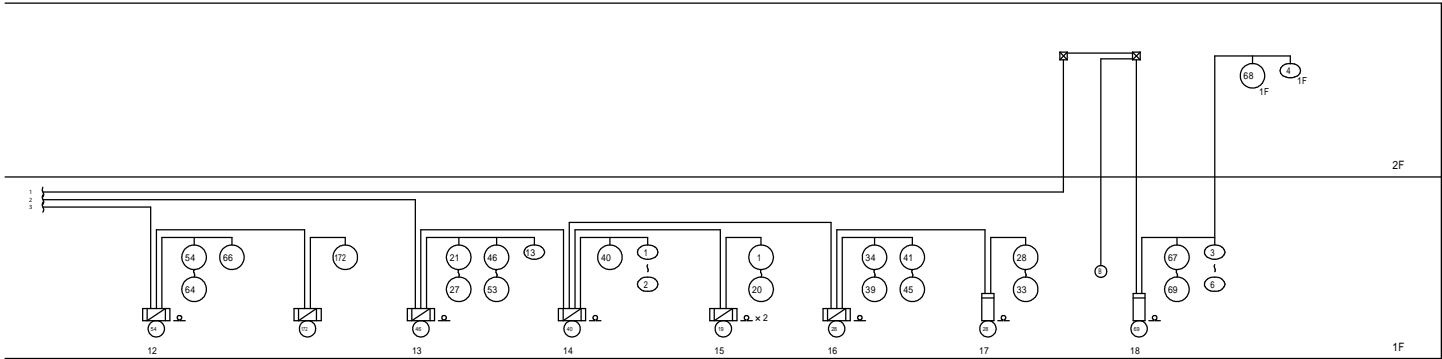


有限会社 永井一級建築士事務所  
広島県三次市甲奴町本郷650-8 T E L 0847-67-2472  
広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 ) F A X 0847-67-3808

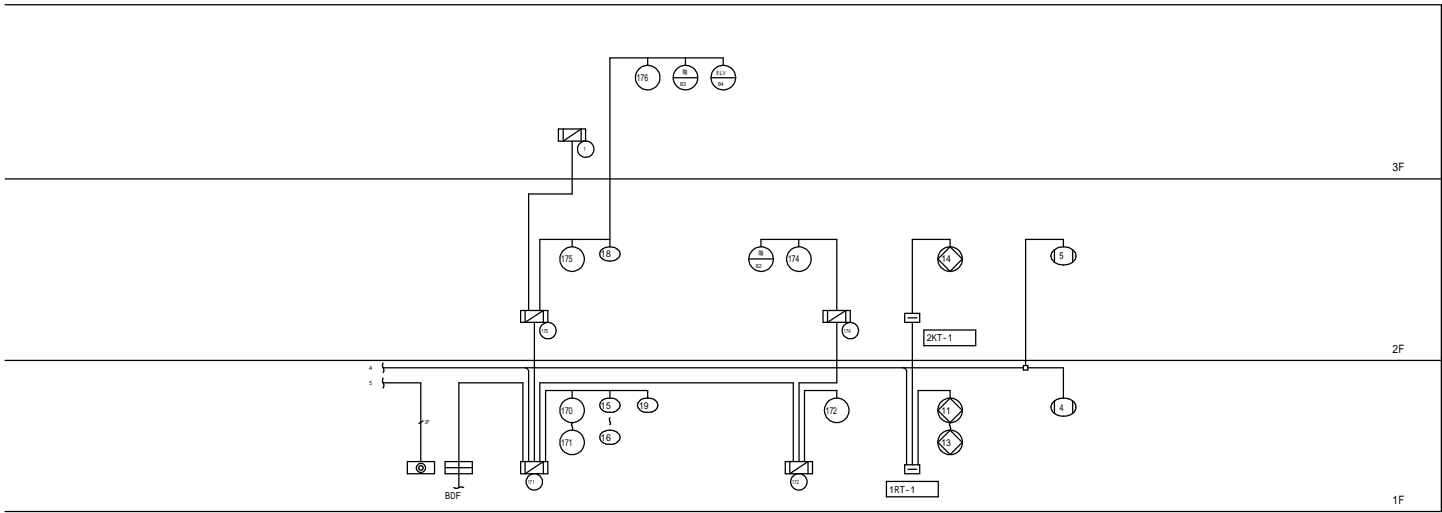


設備系統図

：今回工事エリア



設 備 系 統 図



設 備 系 統 図

中継器盤点数表

中継器盤名称	階 監視・制御エリア	入出力信号内訳	ベル	消火設備							防火・防排烟設備					ガス漏れ設備				移報		伝送系統	階 監視・制御エリア	自火報設備			伝送系統	
			地区ベル	スプリンクラー	消火ポンプ	消火水槽	ガス消火・CO2	ダクト消火	防火戸・シャッター	垂れ壁	防火ダンパ	リニアダンパ	排烟口	排烟機	ガス漏れ検知器				エレベーター制御盤へ	空調機	火災・一般感知器 1			専用感知器 1				
			監視																									
			制御																									
復帰																												
R - 5	PHF		2									2										PHF	4					
	5F		1	1					1	2	1											5F	10	3				3
R - 4	4F		3	1					1	2	1											4F	10	3				
R - 3	3F		3	1					1	4	1											3F	19	5				2
R - 2	2F		3	2					4	2	1											2F	60	4				
	3F		1																			3F	3					
R - 1	2F		1	1					1		1											2F	3	1				1
	1F		1	4	5	2	6	1	13	4	1	1			8			1	1			1F	147	16				
	B1F																					B1F	1					
合 計			15		10	5	2	6	1	21	12	6	1	2	2	8		1	1				257	32				

：中継器盤内ユニットに含まず

MEMO



有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8 T E L 0847-67-2472

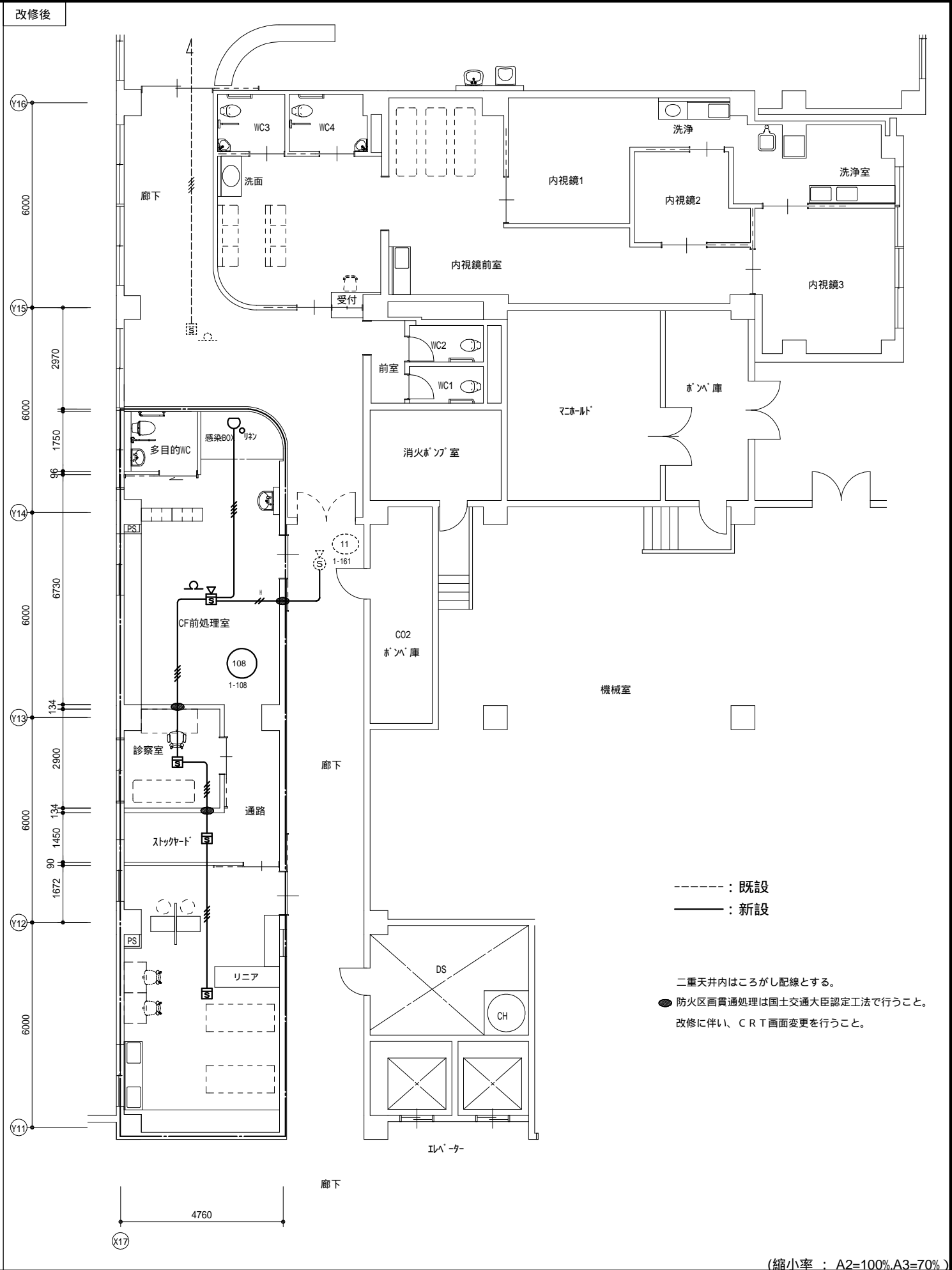
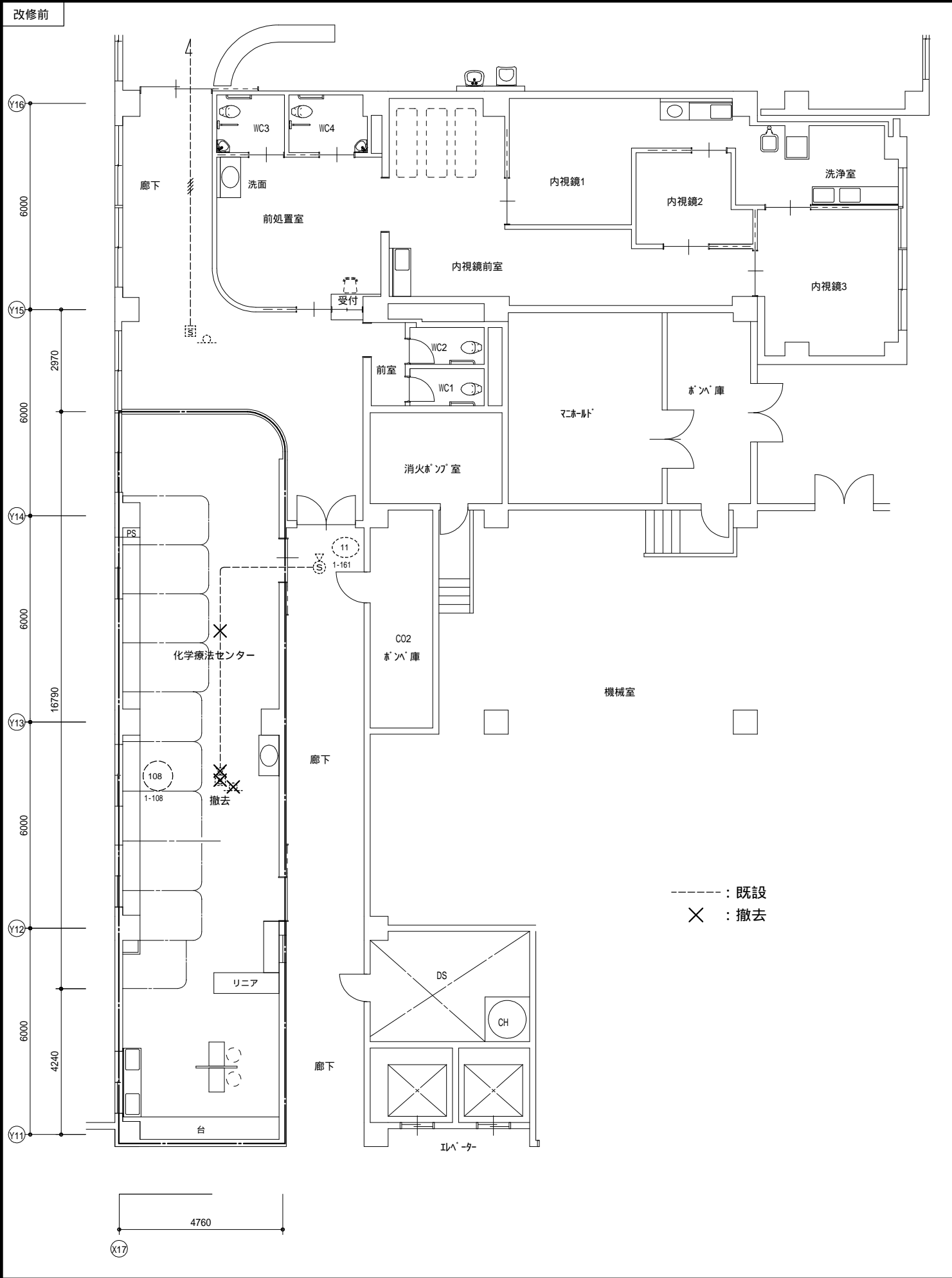
広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 ) F A X 0847-67-3808

図面名 自動火災設備系統図 ( 2 ) ・中継器点数表


縮尺 1/1000 製作日

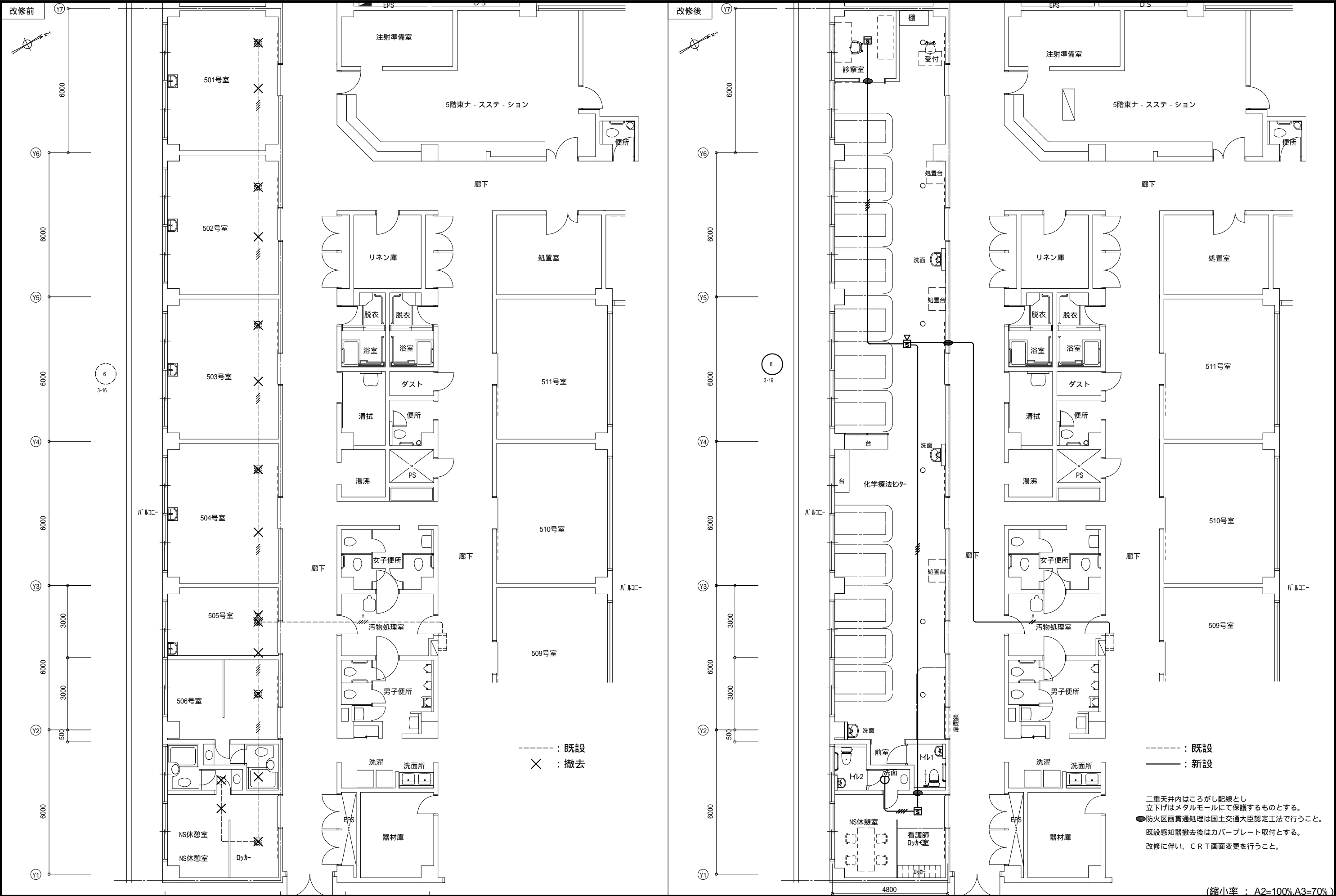
工事名 市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設計図

1級建築士 永井秀昭 No. E - 11



(縮小率 : A2=100% A3=70%)

MEMO			有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8    T E L 0847-67-2472 広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 )    F A X 0847-67-3808	図面名                    1 階   自動火報知災設備図		工事名                    市立三次中央病院   化学療法センター・内視鏡センター改修工事   設 計 図						
				縮尺                    S = 1 / 100	製作日	1 級建築士 第111572号	永 井 秀 昭					No.    E    -   12



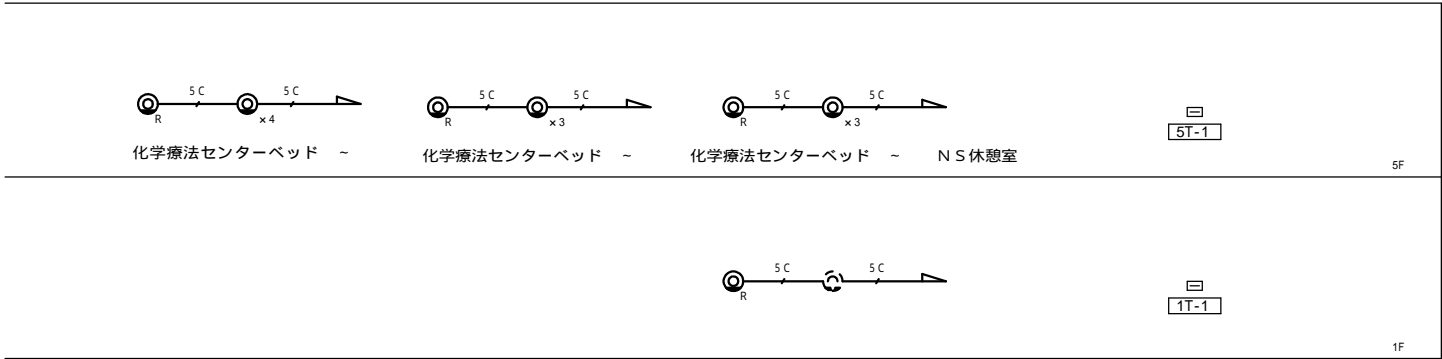
MEMO	



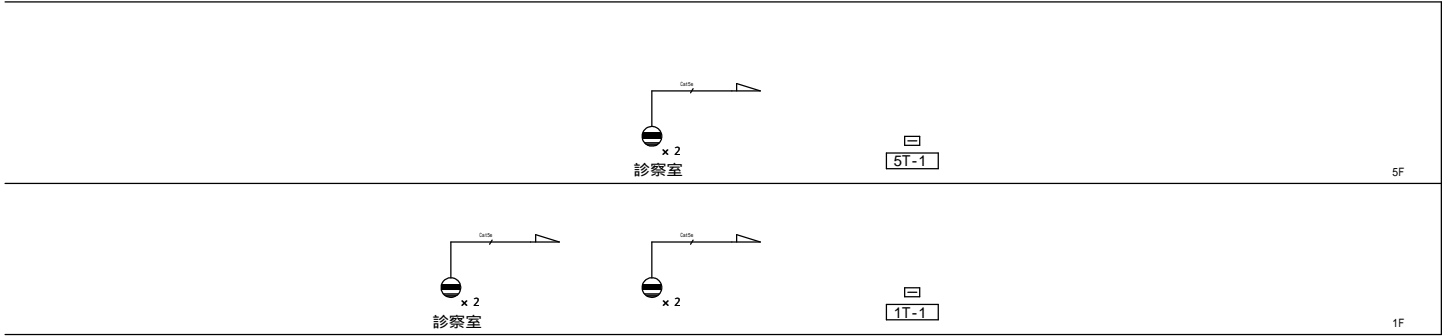
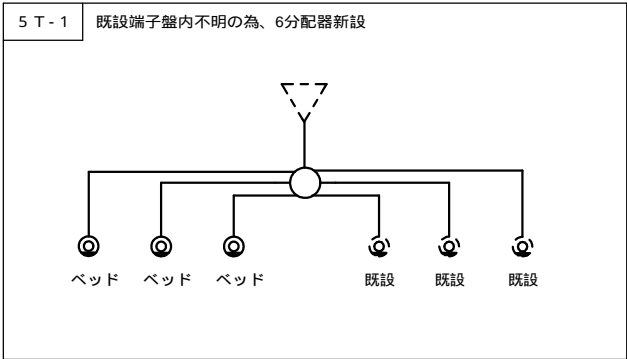
有限会社 永井一級建築士事務所  
広島県三次市甲奴町本郷650-8 T E L 0847-67-2472  
広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 ) F A X 0847-67-3808

図面名	5 階 自動火災報知設備図
縮尺	S = 1 / 100
製作日	

工事名	市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設 計 図				
1級建築士 第111572号	永井秀昭				No. E - 13



テレビ設備系統図



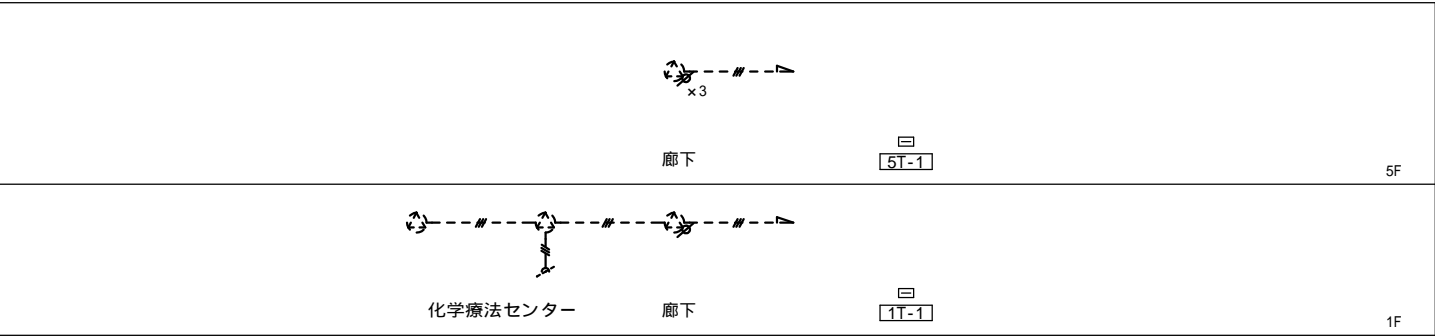
情報設備系統図

凡 例		
記 号	名 称	備 考
	端子盤	
	情報用モジュージャック壁付 Cat 5 e	
	既設ブースター	
	6分配器 B L	
	テレビ端子（中間）B L	
	テレビ端子（端末）B L	

注 記

モジュージャック取付導通試験までとし、HUB側の設定等は含まれておりません。





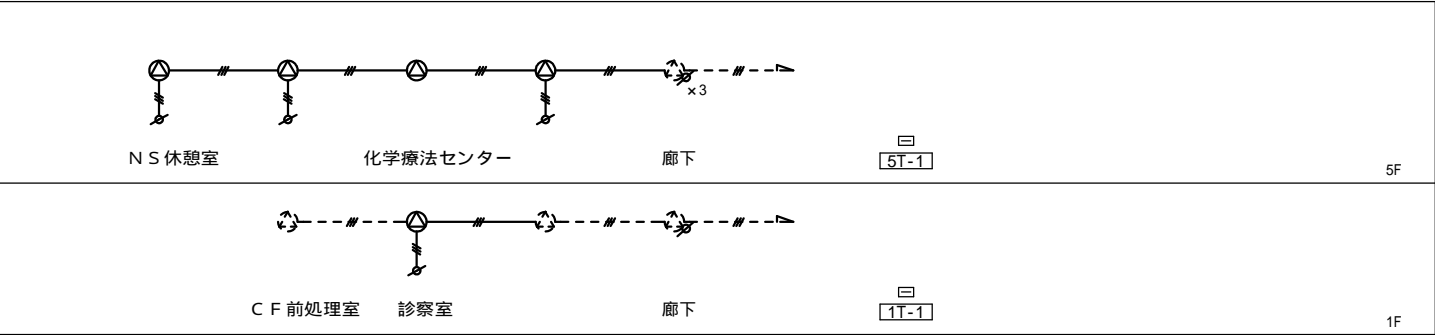
改修前放送設備系統図

注 記

特記なき配線は、下記の通りとする。

HP1.2-3C

既設回線番号不明の為、施工前に要確認の事。 試験調整含む



改修後放送設備系統図

凡 例

記 号	名 称	備 考
□	端子盤	
⊙	天井埋込型スピーカー	
⚡	アッテネーター 6W	

MEMO	

有限会社 永井 一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8    T E L 0847-67-2472

広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 )    F A X 0847-67-3808

図面名	放 送 設 備 系 統 図	工事名	市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設 計 図
縮尺	—	製作日	1 級建築士 第111572号 永 井 秀 昭

1L

呼出表示器・壁掛形（１窓）

IRP-1B

250

250

45

250

250

45

250

250

45

形 状	壁掛形
材 質	カバー、ケース：AES樹脂,シャーシ：銅板製
呼出表示灯	LED（赤）
呼出音	電子メロディー（8種）/トレモロ音/チャイム音
呼出種別	一般呼出、緊急呼出
操作スイッチ	復旧、呼出音停止、呼出音量、転送、設定
電 源	AC-6C100V 50/60Hz,最大7W（待機時2W）
備 考	パラ表示/転送受入機能

IC

生活センサー表示盤

SSH-5

250

250

45

250

250

45

250

250

45

入力電源	AC100V 消費電力15W DC10～15V 消費電流300mA
入力	無電圧A接点、B接点 5ch共通切替（コモン共通入力可能）
代表出力	無電圧1C接点 赤LED点滅連動 DC30V1A負荷
個別出力	無電圧A接点、B接点個別切替 設定により赤もしくは緑LED点灯連動 DC30V1A負荷
報知モード	報知モード保持モードと3秒モード共通切替
	保持モードは入力時より各チャンネルリセットSW押すまで連続点灯します。

1L

呼出押ボタン（ひも付）

BT-3122R

70

120

40

70

120

40

70

120

40

形 状	壁埋込形（JIS1個用スイッチボックスカバー付）
プレート/握り	抗菌樹脂
確認灯	LED（赤）
呼出ボタン	ノンロック式
点 字	よびだし
備 考	JIS C-0920 1P×5（防噴流形）適合

TS-A

エリア設定リモコン

70

120

40

70

120

40

70

120

40

電源（使用電池）	DC3V（コイン型リチウム電池：CR2025×1）
投光方式	赤外線方式
投光スイッチ	押ボタン式（ワンショット投光）
投光距離	最大10m（光軸上直線距離）
質 量	22g（電池含む）

▽

トイレ用センサー（埋込型）

TS-7U

120

156

7

120

156

7

120

156

7

形 状	天井埋込形
外部出力	1C無電圧リレー接点 DC30V0.5A負荷
消費電流	DC12V/時 155mA（max）

ナースコール設備 系統図

凡 例

記 号	名 称	
1L	呼出表示器・壁掛形（１窓）	
1L	呼出押ボタン（ひも付）	
IC	生活センサー表示盤	
▽	トイレ用センサー（埋込型）	

（注記1）特記なき配管配線は下記とする。

AE0.9-2C	(PF16)
AE0.9-4C	(PF16)
AE0.9-5P	(PF22)
FCPEV0.9-3P	(PF22)

（注記2）二重天井内はケーブルころがし配線とする。

（注記3）壁立上り、立下りは上記の配管にて保護のこと。

（縮小率：A2=100%,A3=70%）

MEMO

有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8 T E L 0847-67-2472

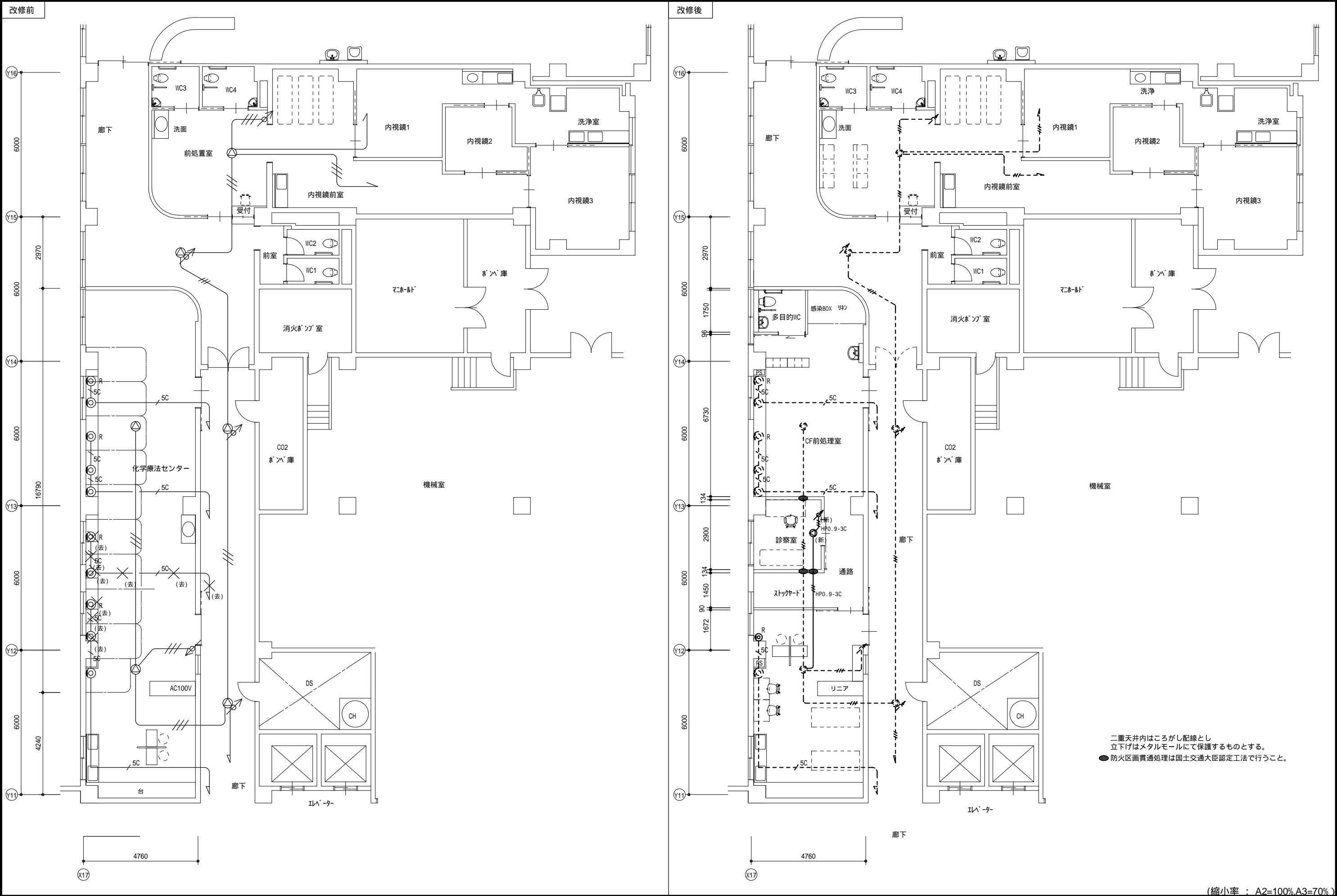
広島県知事登録（19(1)第3940号） F A X 0847-67-3808


図面名 ナースコール設備系統図

縮尺 製作日

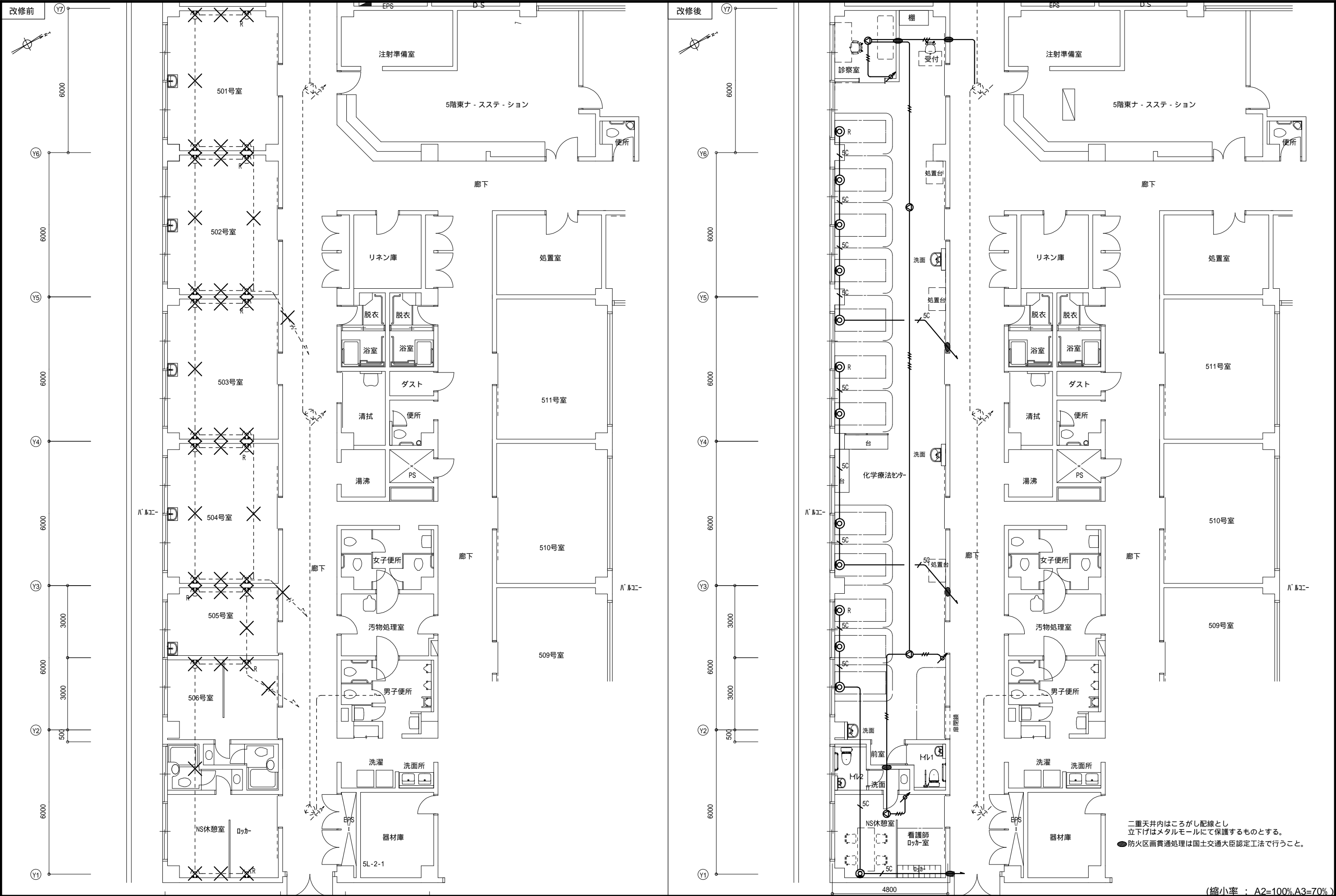
工事名 市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設計図

1級建築士 永井秀昭 No. E - 16



MEMO			有限会社 永井一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL0847-67-2472 広島県知事登録( 19(1)第3940号 ) FAX0847-67-3808	図面名 1階 放送・テレビ共聴 設備図		工事名 市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設計図						
	縮尺 S = 1/100			製作日	1級建築士 永井秀昭					No. E - 17		
					第111572号							

(縮小率 : A2=100% A3=70%)



MEMO	

有限会社 永井一級建築士事務所

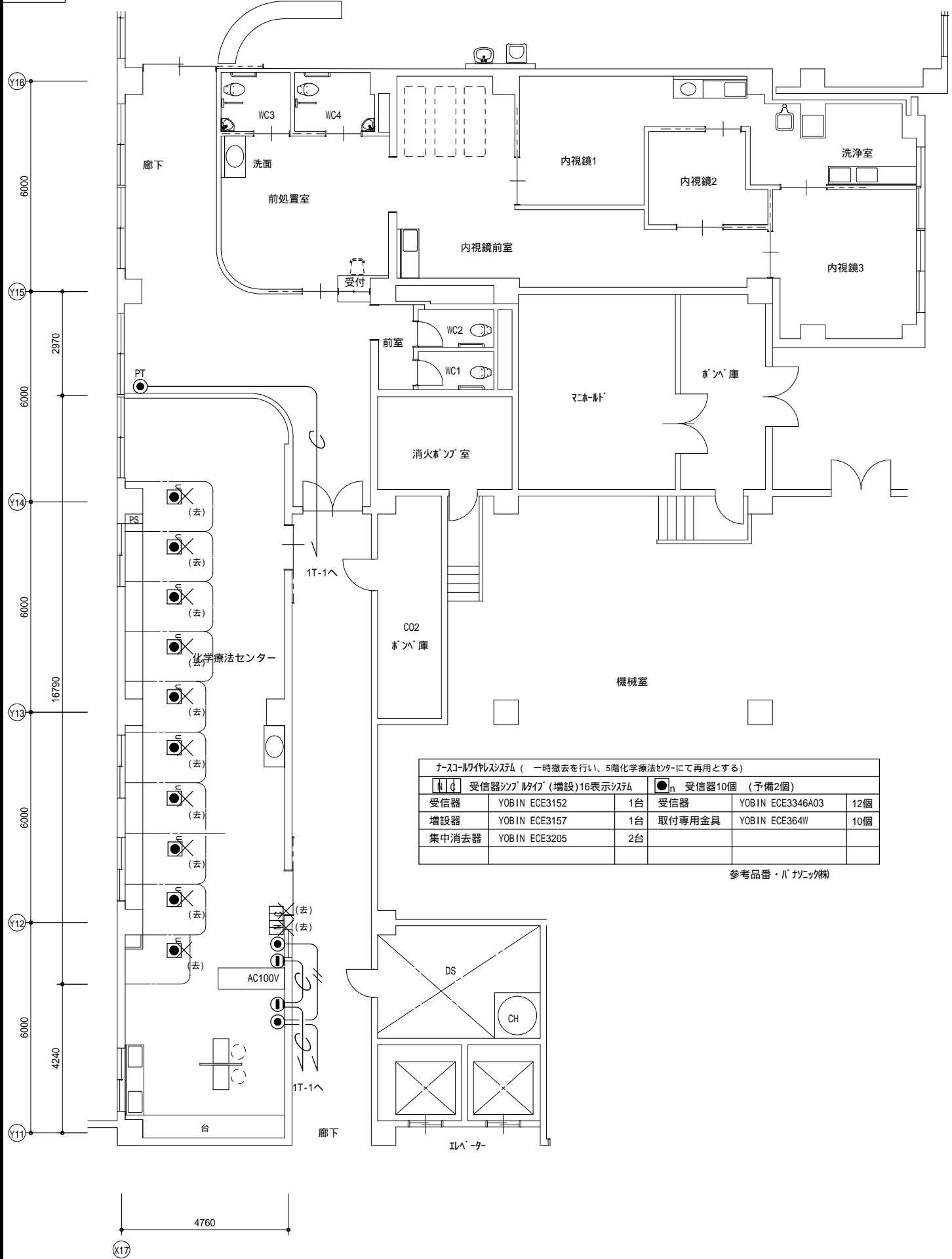
広島県三次市甲奴町本郷650-8 T E L 0847-67-2472

広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 ) F A X 0847-67-3808

図面名	5階 放送・テレビ 設備図
縮尺	S = 1 / 100
製作日	

工事名						市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設 計 図					
1級建築士 第111572号		永 井 秀 昭						No.		E - 18	

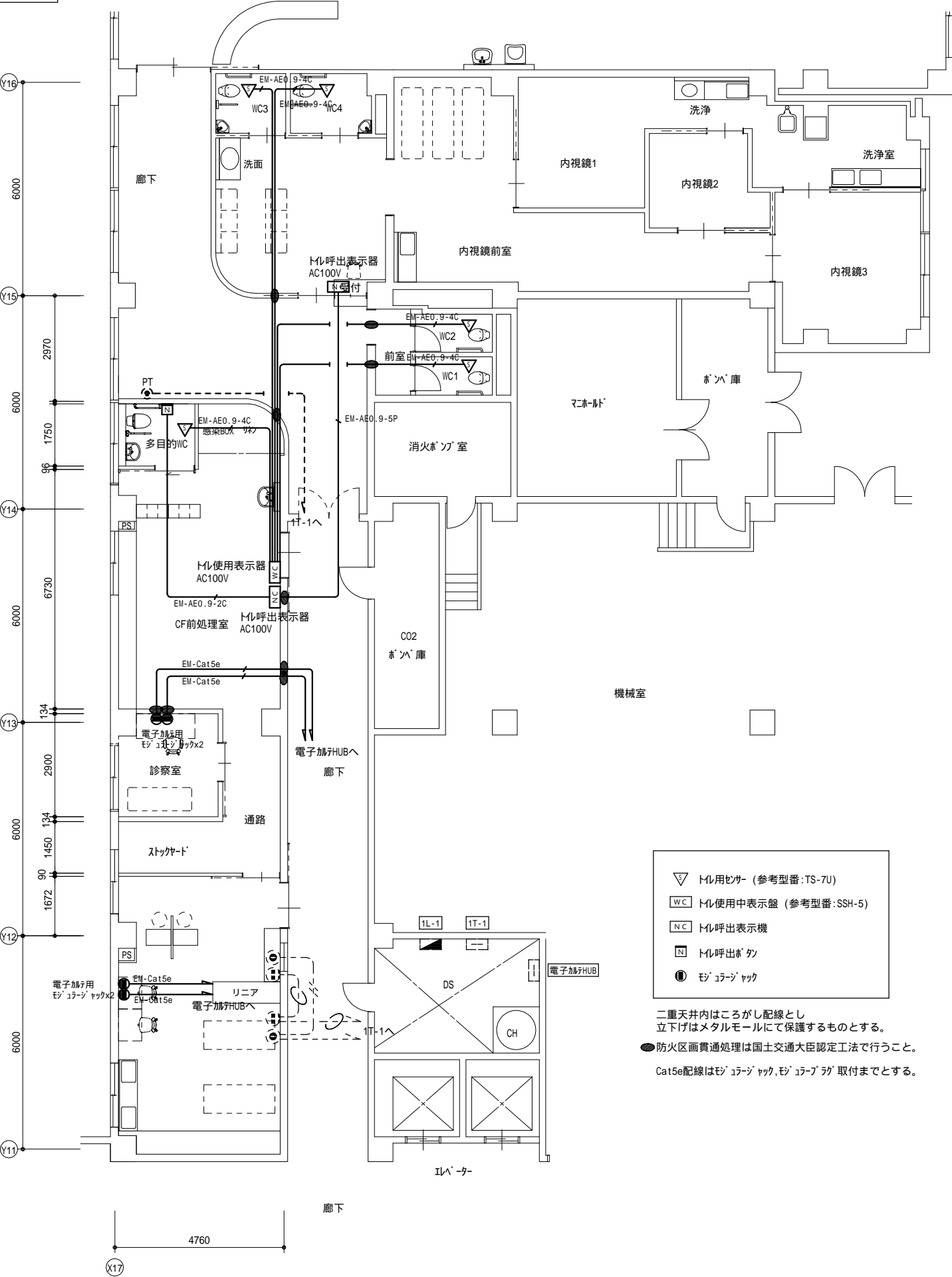
改修前



ナースコールシステム (一時撤去を行い、5階化学療法センターにて再用とする)					
受信器	増設器	集中消去器	受信器	増設器	集中消去器
YOBIN ECE3152	YOBIN ECE3157	YOBIN ECE3205	YOBIN ECE3346A03	YOBIN ECE364W	
1台	1台	2台	12個	10個	

参考品番・メーカー

改修後



- ▽ トイレ用サイン (参考型番: TS-7U)
- WC トイレ使用中表示盤 (参考型番: SSH-5)
- NC トイレ呼出表示機
- N トイレ呼出ボタン
- モジュラージャック

二重天井内はこがし配線とし  
立下げはメタルモールにて保護するものとする。  
● 防火区画貫通処理は国土交通大臣認定工法で行うこと。  
Cat5e配線はモジュラージャック、モジュラーラック 取付までとする。

(縮小率: A2=100%, A3=70%)

MEMO



有限会社 永井一級建築士事務所

広島県三次市甲奴町本郷650-8

T E L 0847-67-2472

広島県知事登録 (19(1)第3940号)

F A X 0847-67-3808

図面名 1階 電話・情報・ナースコール 設備図

縮尺 S = 1 / 100

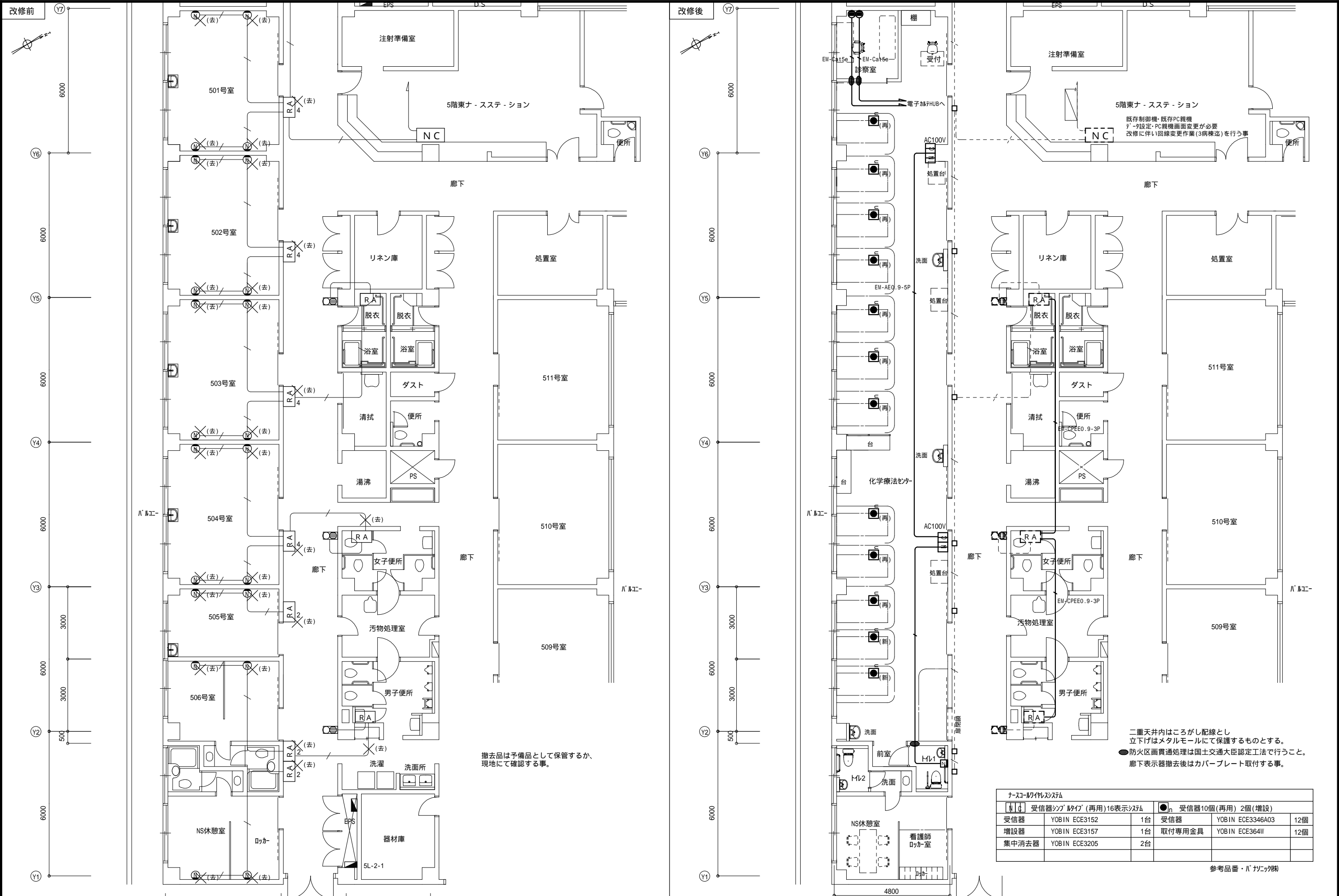
製作日

工事名 市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設計図

1級建築士  
第111572号

永井秀昭

No. E - 19





衛生器具表

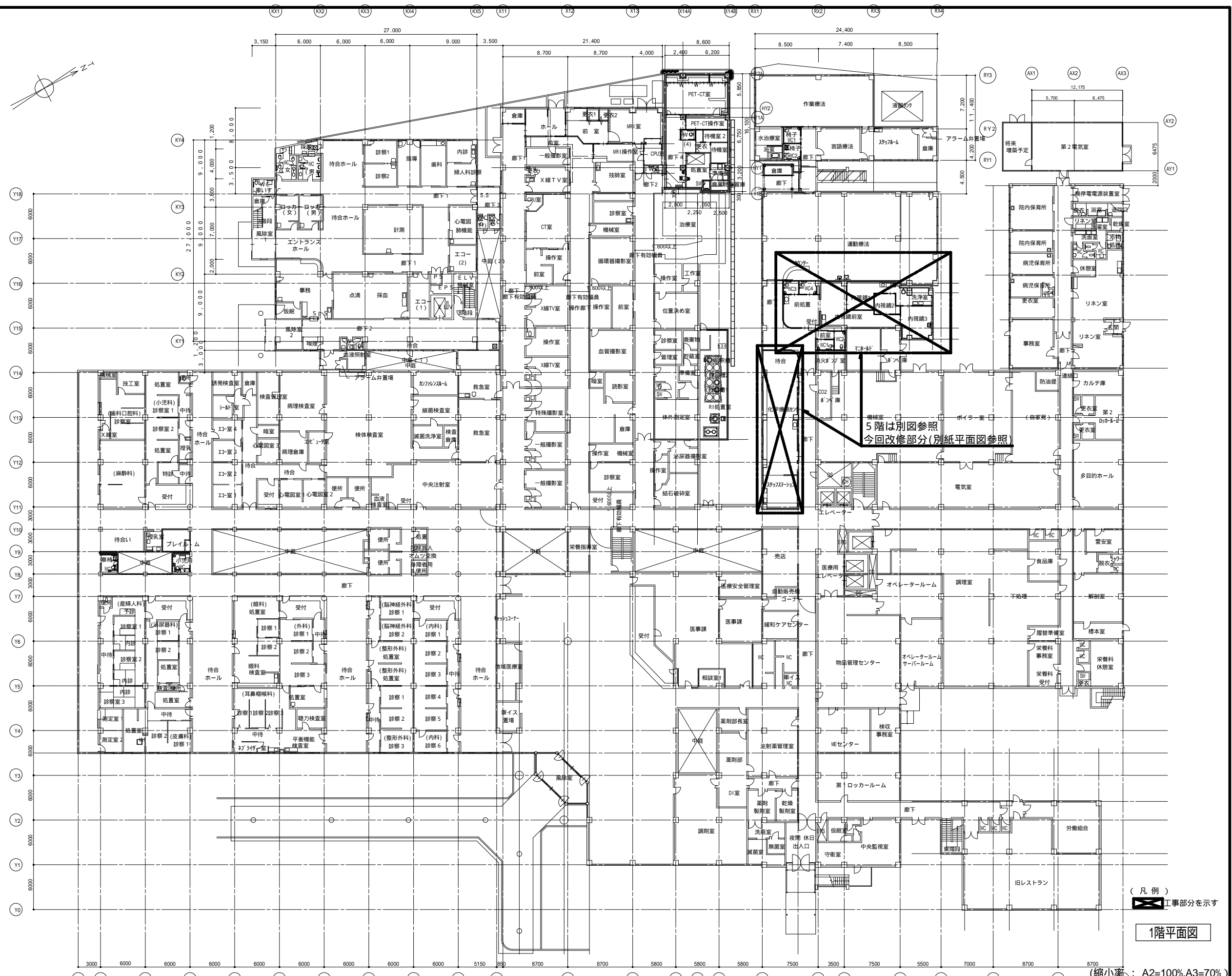
器 具 名	仕 様	電気容量		1 階		5 階			合計	備 考
		電 圧	消費電力	多目的トイレ	CF前処理室	トイレ1	トイレ2	化学療法センター		
車 椅 子 対 応 便 器	CS20AB.SH30BA. TCF5841P.TCA348	単相100V	1260W	1					1	
	( 洗浄便座蓋なし、タッチスイッチ付き )									
洋 風 便 器	CS670B.SH670BA..TCF6553AM	単相100V	408W			1	1		2	
	( リモコン便器洗浄付タイプ )									
棚 付 二 連 紙 巻 器	YH7.4 SR ( 芯なしペーパー対応タイプ )			1		1	1		3	
L 形 手 す り	L112CL10			1		1	1		3	
可 動 手 す り	L112HK7R ( 跳ね上げ式 )			1		1			2	
車 椅 子 用 洗 面 器	L103A.TLE28SS1W. TS126DR .TLDP2206J.TL220D.HH04060 ( 自動単水栓 )	発電タイプ		1					1	
洗 面 器	L250CM.TLE28SS1W.TS126AR.TL250D.TLDP2105J ( 自動単水栓 )	発電タイプ			1			2	3	
洗 面 器	L250CM.TLE28SS2W.TS126AR.TL250D.TLDP2105J ( サーモ式自動水栓 )	発電タイプ						1	1	
手 洗 器	L30DM.TLE28SS1W.TS126AR.TL220D.T22BP ( 自動単水栓 )	発電タイプ				1	1		2	
化 粧 鏡	Y.M3580AC ( 350 x 800H )			1					1	
化 粧 鏡	YM3545A ( 350 x 450H )				1	1	1	3	6	

撤去器具表

器 具 名	仕 様	1 階	5 階		合計	備 考
		化学療法センター	病室501室~506号室	ユニットバス前室		
洗 面 カ ウ ン タ ー	本体撤去 ( 建築工事 ) 配管撤去は設備工事 ( 4 階天井内で切断・キャップ止 ) ( 1 階ビット内でキャップ止 )	1		1	2	
洗 面 器	本体・配管撤去は設備工事 ( 4 階天井内で切断・キャップ止め )		5		5	

(縮小率 : A2=100%.A3=70%)



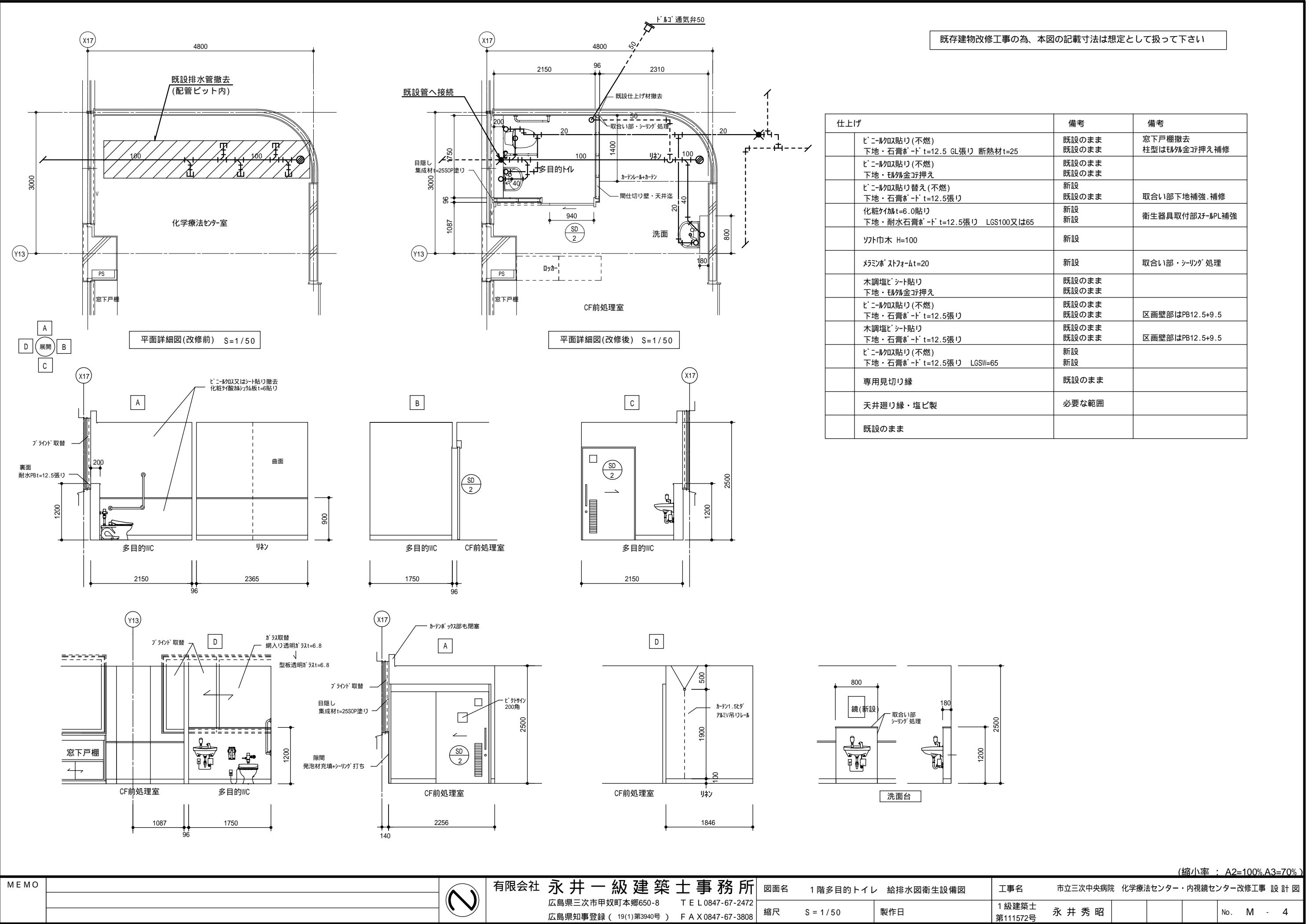


(凡例)  
[Hatched Box] 工事部分を示す

1階平面図

(縮小率: A2=100%, A3=70%)

MEMO	有限会社 永井一級建築士事務所			図面名	1階平面図(工事場所図)		工事名	市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設計図			
	広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472			縮尺	S = 350		1級建築士	永井秀昭			
	広島県知事登録 (19(1)第3940号) FAX 0847-67-3808			製作日			第111572号				
						No. M - 3					

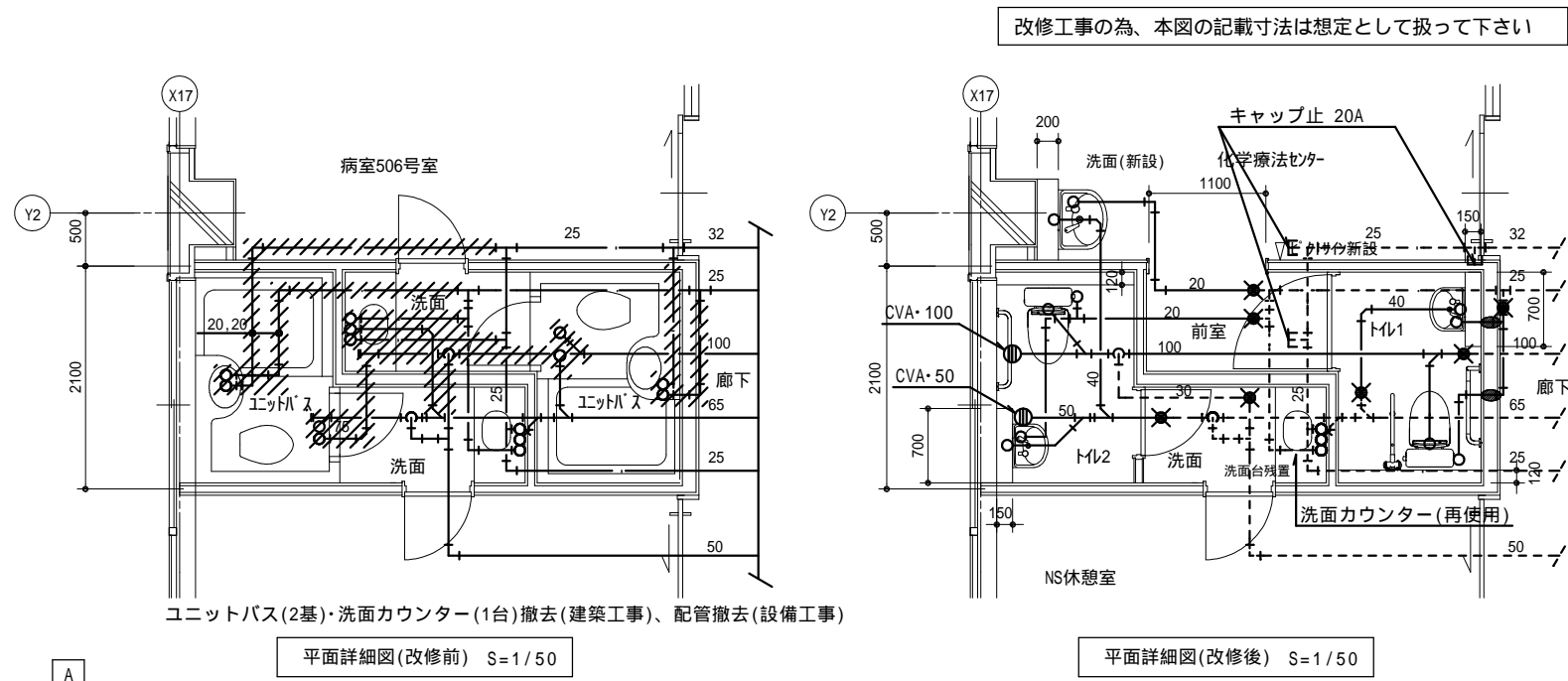


既存建物改修工事の為、本図の記載寸法は想定として扱って下さい

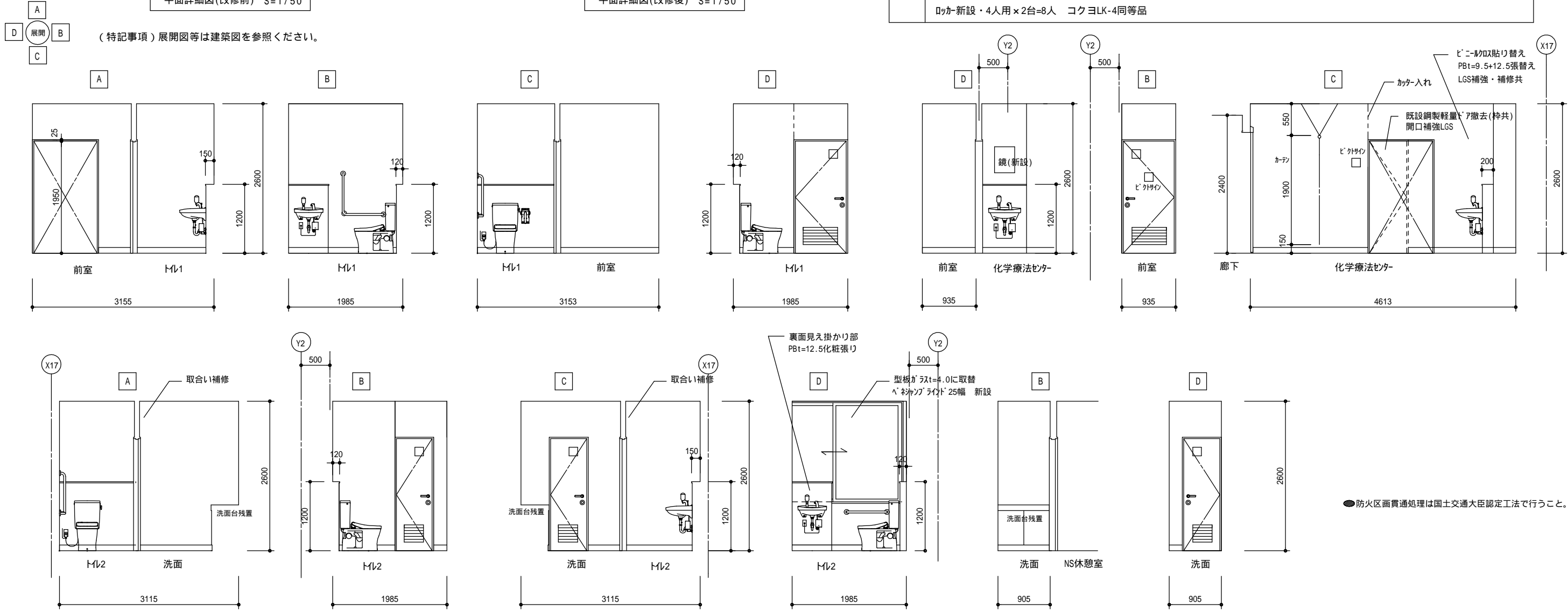
仕上げ		備考	備考
	ビニルクロス貼り(不燃) 下地・石膏ボード t=12.5 GL張り 断熱材 t=25	既設のまま	窓下戸棚撤去 柱型は外金型押し補修
	ビニルクロス貼り(不燃) 下地・石膏ボード t=12.5張り	既設のまま	
	ビニルクロス貼り替え(不燃) 下地・石膏ボード t=12.5張り	新設	取合い部下地補強・補修
	化粧タイル t=6.0貼り 下地・耐水石膏ボード t=12.5張り LGS100又は65	既設のまま 新設	衛生器具取付部スチールPL補強
	ソフト巾木 H=100	新設	
	メラミンストフォーム t=20	新設	取合い部・シーリング処理
	木調塩ビシート貼り 下地・外金型押し	既設のまま	
	ビニルクロス貼り(不燃) 下地・石膏ボード t=12.5張り	既設のまま	区画壁部はPB12.5+9.5
	木調塩ビシート貼り 下地・石膏ボード t=12.5張り	既設のまま	区画壁部はPB12.5+9.5
	ビニルクロス貼り(不燃) 下地・石膏ボード t=12.5張り LGSW=65	新設 新設	
	専用見切り縁	既設のまま	
	天井廻り縁・塩ビ製	必要な範囲	
	既設のまま		

(縮小率：A2=100%A3=70%)



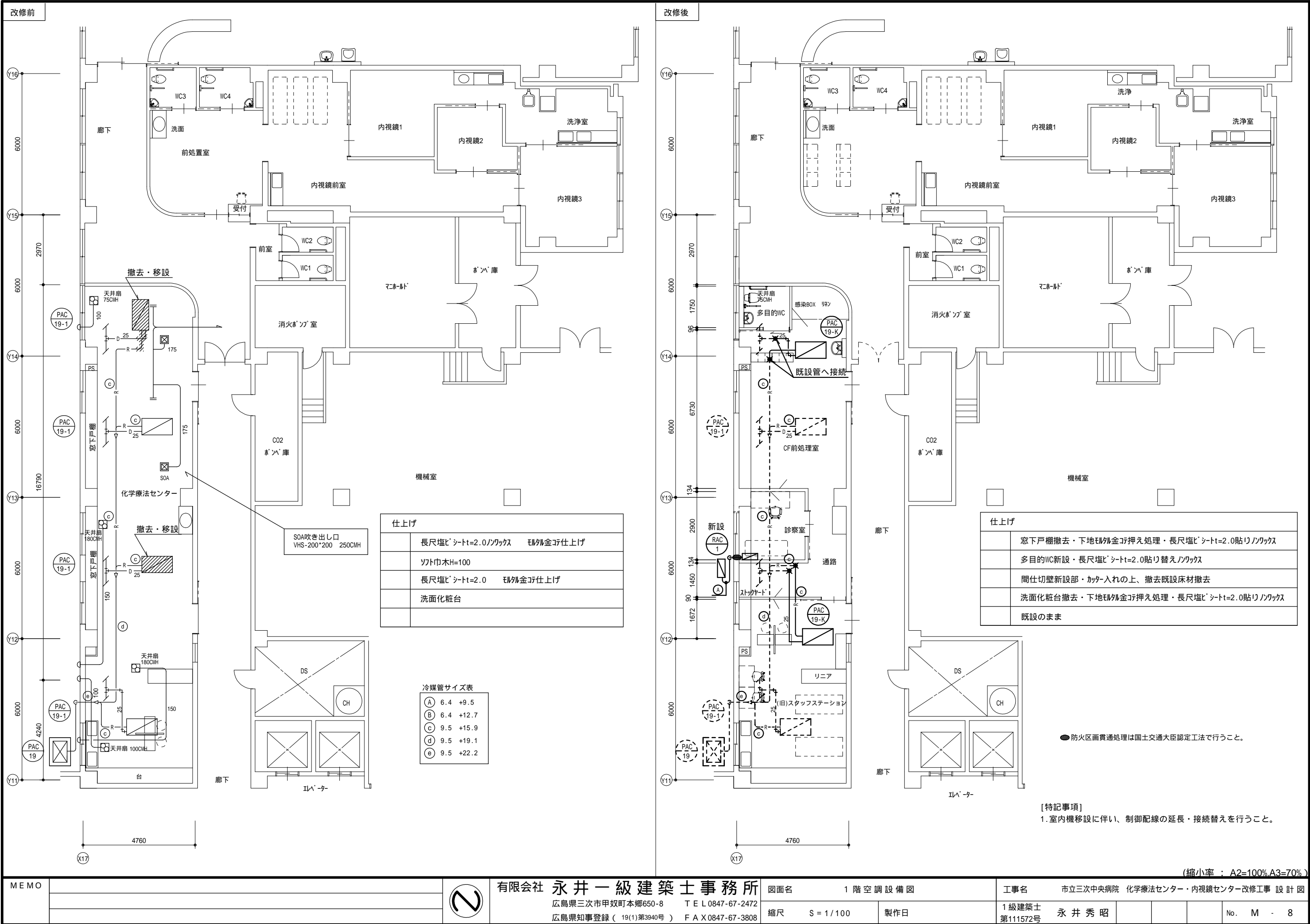


仕上げ	備考	備考
ビニル貼(不燃) 下地・石膏ボード t=12.5 GL張り 断熱材 t=25	新設	
ビニル貼(不燃) 下地・モルタル押え	既設のまま	
ビニル貼(不燃) 下地・石膏ボード t=12.5張り	新設	
化粧タイル t=6.0貼り 下地・耐水石膏ボード t=12.5張り LGS100又は65	新設	衛生器具取付部スチールPL下地補強
ソフト巾木 H=100	新設	
メラミン ストック t=20	新設	
枠・集成材 t=25 SOP塗り	新設	
木製建具	新設	3枠・集成材 t=25 SOP塗り
ビニル貼(不燃) 下地・石膏ボード t=12.5張り	新設	
ビニル貼(不燃) 下地・石膏ボード t=12.5張り LGS=65	新設	
既設のまま		
ロッカ-新設・4人用×2台=8人 コクヨLK-4同等品		



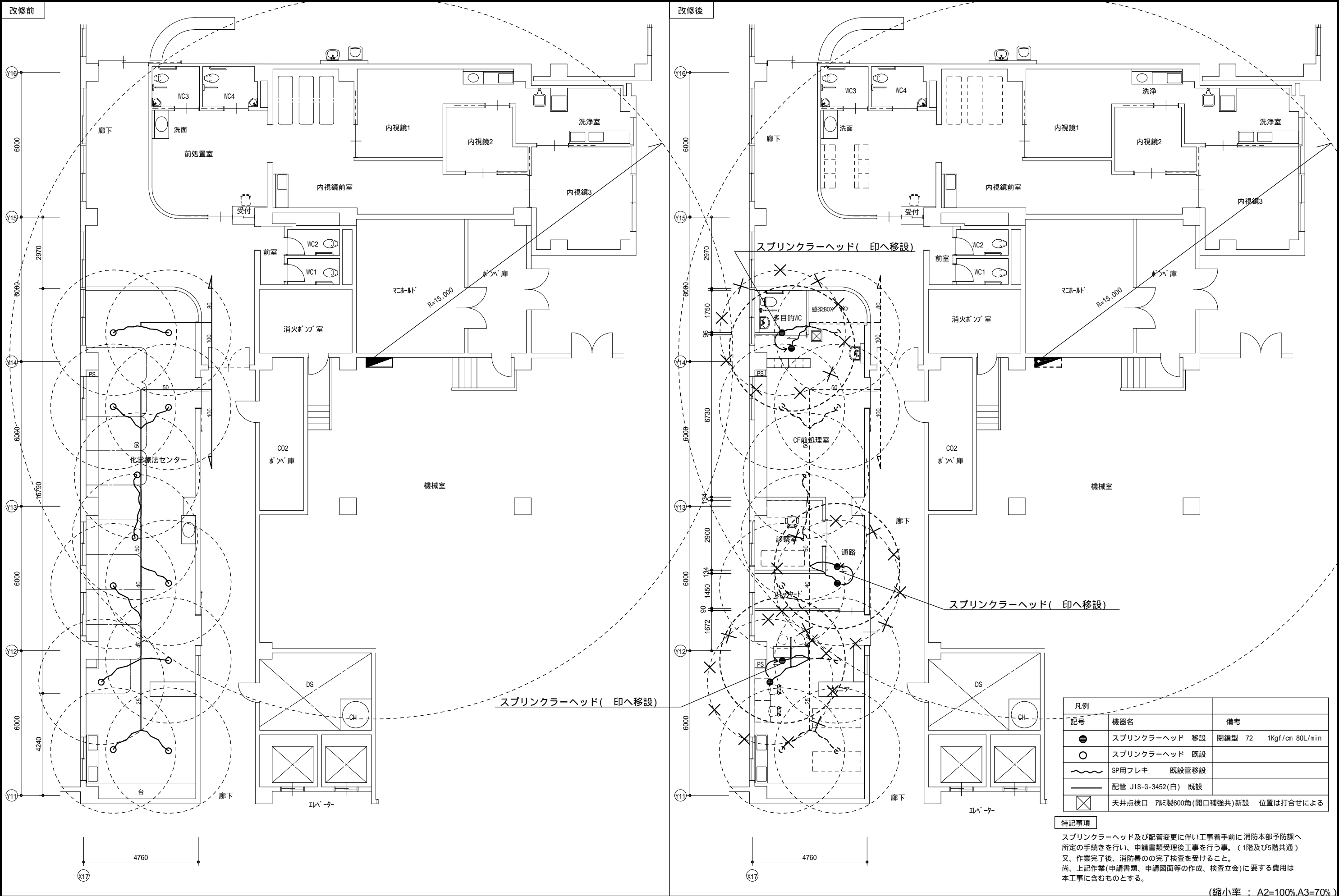
空 調 機 器 表						
記 号	名 称	機 器 仕 様		電 源	台 数	備 考
PAC-19	ビルマルチエアコン室外機 (残置・再使用)	型 式		3相200V	<1>	1階 CT前処理室
		能 力	冷 房 : 28.0Kw 暖 房 : 31.5Kw			既設スタッフステーション
		消 費 電 力	圧縮機 : 1.4Kw+4.5Kw 送風機 : 0.75Kw			
		附 属 品	室外機置台			
PAC-19-1	ビルマルチエアコン室内機 (残置・再使用)	型 式	天吊力セット型 2方向吹出	単相200V	<2>	1階 CT前処理室
		能 力	冷 房 : 7.1Kw 暖 房 : 8.0Kw			既設スタッフステーション
		消 費 電 力	送風機 : 0.03Kw			
		附 属 品	リモコン、化粧パネル			
PAC-19-K	ビルマルチエアコン室内機 (移設・再使用)	型 式	天吊力セット型 2方向吹出	単相200V	2	1階 CT前処理室
		能 力	冷 房 : 7.1Kw 暖 房 : 8.0Kw			既設スタッフステーション
		消 費 電 力	送風機 : 0.03Kw			
		附 属 品	リモコン、化粧パネル			
PAC-2-4	空冷ヒートポンプエアコン (室内機のみ移設・再使用)	型 式	天吊力セット型 2方向吹出	単相200V	1	5階 化学療法センター
		能 力	冷 房 : 7.1Kw 暖 房 : 8.0Kw			
		消 費 電 力	送風機 : 0.05Kw			
		附 属 品	リモコン、化粧パネル			
RAC-1	ル ム エ ア コ ン (新設)	型 式	壁掛型	単相100V	2	1階 診察室
		能 力	冷 房 : 2.2Kw 暖 房 : 2.5Kw			5階 診察室
		消 費 電 力	圧縮機 : 0.6Kw			
		附 属 品	ワイヤレスリモコン			
( RAC-1)	室 外 機 架 台	型 式	壁面用 (参考型式「C-KZG7」)		2	1階 診察室用
						5階 診察室用

(縮小率 : A2=100%A3=70%)









凡例		
記号	機器名	備考
●	スプリンクラーヘッド 移設	閉鎖型 72 1Kg/㎝ 80L/min
○	スプリンクラーヘッド 既設	
~~~~~	SP用フレキ	既設管移設
————	配管 JIS-G-3452(白)	既設
⊠	天井点検口 7ℓ製600角(開口補強共)	新設 位置は打合せによる

特記事項  
スプリンクラーヘッド及び配管変更に伴い工着手前に消防本部予防課へ所定の手続きを行い、申請書類受理後工事を行う事。(1階及び5階共通)  
又、作業完了後、消防署の完了検査を受けること。  
尚、上記作業(申請書類、申請図面等の作成、検査立会)に要する費用は本工事に含むものとする。

(縮小率：A2=100%A3=70%)

MEMO			有限会社 永井 一級建築士事務所 広島県三次市甲奴町本郷650-8 TEL 0847-67-2472 広島県知事登録 ( 19(1)第3940号 ) FAX 0847-67-3808	図面名 1 階 消火図設備図		工事名 市立三次中央病院 化学療法センター・内視鏡センター改修工事 設計図				
				縮尺 S = 1 / 100	製作日	1 級建築士 永井 秀 昭				No. M - 10
						第111572号				



